京城日報
夕刊
一月七日（月）

對支方針は變改の必要を認めず

從來の方針を持續すると外務首腦部會議で決定

【東京電話】田中首相は床次氏との第三次の會見に基づき六日午前十時半より外相官邸に芳澤公使、森次官、有田アジア、武富通商兩局長、小村情報部長を招き對支問題につき重要協議をなし首相が海防艦視察のため零時三十分中座した後を承けて引續き協議を重ね午後一時三十分芳澤公使の辭去と入替りに堀内課長も會議に列席し前後四時間にわたり大協議を行つた

田中首相報告

協議に先立ち田中首相は床次氏と第三次會見を行ひ會見の要領は床次氏より聽くところのあつた對支意見に對して政府の對支方策を說明したところ床次氏は現政府の執りつゝある方策は一般支那國民の不安を增大せしむるばかりであるから何等かの打開策を講ずる必要があるとの意見であつた と會見內容につき報告した

方針變更の必要なし

これに對して芳澤公使以下外務首腦は
一、東三省の情勢と白日旗掲揚問題
一、國民政府との關稅交涉其の他諸懸案問題
一、國民政府部內の情勢とその對日方針
一、撤兵問題
一、對支問題と政治的關係
一、其他對支重要問題
等あらゆる方面より論議をつくした結果、床次氏が現內閣の對支策が支那國民に刺戟を與へつゝあり外交々涉の前途も困難であるから打開を必要なりと說いてゐるが、支那が現狀の如き不公正にして誠意を缺ぐ態度を持續してゐる以上

これに對する政府の方策に多少の壓迫を感ずることは當然である、從つて床次氏はこの打開策について具體的方法を示してゐないため政府としてはこれに追從する方法もない次第である、よつて依然從來の方針を持續すべきであるといふに意見の一致を見た從つて同日の會議の結果は
一、政府の對支外交方針は國民政府の態度にして更改せざる限り其の諸約、關稅の諸問題、其の他重要條件の何たるを問はず變更する必要はない
一、撤兵問題の如きも政府に於て適當と認むる時期（支那の誠意を認め得るまで）まで保留する必要はない
一、床次氏對支外交打開策が具體的ならざる限り政府は現方針を擁護として進むより外に考慮の餘地はない
一、某重大事件に對する政府の態度は既に決定してゐる
との重要協議を決定した等である、なほこの會議に關聯し某大事件に關しその關係者を出したのは斷然に關係してをなく某重大事件に關しその關係者を……をなすためである

對支方針は變らぬ

芳澤公使談

【東京電話】田中首相との會談內容に關しては一切語られぬが帝國政府が從來より來たつた對支方針については變更される樣なことはあるまいと思ふ、又本日の會議によつて或る具體的な方策を決定したといふこともない、國民政府の態度も依然たるもので政府の態度も變更するより外にない、帝國政府は擁護につき東三省に於る態度を試みたか否かは知らない余の歸任は決定せぬが少しおくれるであらう

床次氏の打開策は具體的でない

【森外務政務次官談】

【東京電話】政府の對支外交方針は何等變更を見ない、床次氏の打開策……

田中首相奏上

【東京電話】田中首相は七日午後一時半宮中に參內、天皇陛下に拝謁仰付られ天機を奉伺の上議會の經過、東三省の易幟後の外交々涉の經過、政府の對策および要人の狀況等につき詳細上奏御下問に奉答し一時退下した

……重大なるものも具體的でない以上撤兵問題も交涉の餘地もない、撤兵問題も支那政府が見極をつけるまではその時期の盟明はするものでない、東三省に於ても青天白日旗が掲げられるとも外交々涉は從來の方針通りで地方政府を相手としてやつて行くまで、總での外交方針に變化も無い、首相は床次氏と又會見するがそれは十日以後となるであらう、東三省の青天白日旗掲揚について林總領事より張學良氏に質問した結果は重要である

滿洲某重大事件を挿入する

外相の演說中に

【東京電報】滿洲における某重大事件に關して民政黨がこれを質問の用具とすると否とは別問題として、帝國の國際關係に重大なる影響をおよぼすものであるので政府は積極的に事件の眞相を明白にするためさきに日支共同調査を行ひたる結果に基づき日本が何等關係を有せざる旨を內外に聲明せしむべく休會明け議會劈頭外相の外交方針演說の一節として右聲明を發表するに內定した

局面打開

松岡佐山東行

……東京……松岡滿鐵副社長の間……上海……日支交涉は全部……關係……かつ支那側が二月下旬より議會における撤兵……の關係をわかち同意と否とに拘らず斷行すべきは明かなる山東撤兵問題が俄に幾何かの進捗を見ざる限りこのドロップは鋭い打開すべくも……

此の間

關係者間の……將松岡は去る……中佐が六日上海から山東に赴いたのは頗る注目に價する即ち松岡中佐は七日東京出發山東に向ふ……部の佐藤大佐と濟南で落合ひ濟南し……に赴き……政府側と……非公式意見を遂げ、支那側が山東にある……日本居留民の安全保障を與ふるに至るの……を以つて……誠意あり……支那側の態度……ありや否や……につき……觀察し、進んで濟南城內の……秩序維持に支那公安隊を當たらしめる方針で撤兵をなす……の

下打合

をなした上十三四日頃濟南で南京に出て十五日上海着、南京を訪問する參謀本部第二部長松井中將に詳細報告する使命を帶びており、その結果あるひは山東撤兵の諸點があげ如何の決定も見るべく斡旋せる日支問題解決の動きはこの邊から打開せられるのではないかとみられてゐる

眞面目に公正に

政府並に野黨に警告

貴族院の對支研究會から

永田秀次郎氏を壇上に送る

【東京電話】對支外交問題を提げ政界の再燃をつとめつゝある貴族院は議會における時局に際し前外相田中首相の一騎打は各方面の興味をそゝりつゝあるが、貴族院各派有志を網羅し嘗に對支問題につき眞面目な研究を續けつゝある對支研究會は政府並に野黨双方に對し一層の覺悟を促し、一國公正なる國民的對支論を喚起すべく休會明け々永田秀次郎氏を登壇質問者として……

永田秀次郎氏語る

【東京電報】目的は……などはせぬ決心でおつたのであるが、民政黨は民政黨で勝手な支那論をやり政府は政府でまた無茶なことばかりやつてゐて公平な立場にたつ人からみれば實に慨嘆にたへない、誰か立つて公平な國民的輿論を作らねばならぬといふので對支研究會から交渉があり引受けた譯である、僕は民政黨との關係から將來もあつて斯ういふ意外な問題もへまいし、政府又これをよいことにして勝手に振舞ふから困るのことを聞いて公平な論をやるつもりである

田中床次兩氏

十日更に會見

床次氏の態度がみもの

【東京電報】田中、床次兩氏は來る十日頃第四次會見を行ふ模樣であるが、最近新黨側では兩氏第三次會見の經過したる結果を得られなかつたのに鑑み漸くしびれを切らした感あり意見の一致せぬものは

何べん

會つても同じことであり、田中首相の不誠意を見へすいたから第四次會見の必要なしと早くも反政府的態度をみせ、床次氏また大分焦燥の色がみへて田中床次兩氏の關係は漸く惡化せんとしてゐる、一方床次氏が第二次會見後田中首相と懇談するにおいて對支外交および內政問題につき田中首相より滿足なる回答をうるよりも次期政權獲得につき

言質を

獲得せんとしつゝあるものであり誠意なしとみるものは捨ずも執拗に同期の目的を得んとしつゝあるは明かである、從つて十の頭數を擁いてこの大芝居を打たんとする床次氏の態度は第四次會見の進展と共に興味深きものがある

府の提案に應諾せよ

電氣府營の叫び益強し

釜山府民大會決議

【釜山特電】電氣府營問題で死活の岐路に立てる釜山民は六日夜公會堂で府民大會を開き、弛緩せる士氣の鞭撻を期して壹千五百名の民衆を集め熱狂的な演說があつたのち左の決議をしたが、宣言府營期成の決議は既に蹶起し來る樣である

決　議
一、今回の料金値下は吾人の要望に副はず故に當初の目的を貫徹する爲最も適切なる方法に向つて力強く一致團結すること
一、瓦電会社は速に不條理なる價格の主張を撤回し府の提案に應諾すべきものと認む
右決議す
昭和四年一月六日　　　府民大會

宮尾東拓總裁

首相を訪問

【東京電報】宮尾東拓總裁は七日……

獻上の花瓶

出來上る

◇　◇　◇

山梨總督は御大典奉祝のため兩陛下に花床一對と高麗燒の花瓶一對を獻上することとなり花床は昨冬宮內省に向け發送したが、花瓶は漸く此程出來上り七日總督府總務課宛に送付して來た

花瓶は高さ二尺五寸一分、胴廻り四尺七寸八分、口徑八寸四分、底徑七寸といふ逸品で、鐵砂釉の名人藤村作氏が丹誠をこらして謹製中であつたもので、何分宮庭でかゝる大物を燒くことは非常に骨の折れることで未だ前例もなく、然も一對揃ひの品を揃へることに特別な苦心を要し昨年十一月頃から窯城と鐵砂釉の兩所で燒きはじめたが十六回も失敗し、漸く鐵砂釉で見事なものが出來上がつた、表面には牡丹、芍藥の唐草があり上部には鳳凰の模樣が入つてゐる本府では新年早々東京の鵬翔館あて發送し、獻上の手續をとることになつてゐるが、經濟部當局者では左の如く燒作の苦心を語つた

何分千六七百度の高熱を加へるものですから、あれだけの大物を完全に燒くことは非常に困難で今迄おそらくあれ程大形の逸品は高麗燒としてはあるまいと思ひます、あの品は窯業界に於ける逸品といふ堅い自信を持つてゐます、そして揃ひのものを二個製作したことに一府の苦心が伴つた譯です、價格は普通一本でも五百圓位はしますが、本府との間には何等協定をしてゐません

新嘗祭獻上穀

米は金北　粟は江原

……昭和四年度の新嘗祭獻上穀耕作者は未決定……

宮崎女子師範問題質問

【東京電報】宮崎女子師範學校移轉問題に絡る同市與論の憤激に關して民政黨ではこれを重大視し休會明けの議會において同縣選出議員……代議士が質問を試みて内務大臣以下の責任を問ふことゝなつた、なほこれに先立ち地元において氣勢を擧げるため來たる十一日同市において當局糾彈の演說會を開くことゝなつた

ユ國議會解散

【ベルグラード六日發電】ユーゴースラヴィア皇帝陛下はセルボ、クロアート黨をして組閣せしめ得なかつたゝめ同國憲法の適用を中止し議會を解散すると同時に地方議會をも解散した、內閣は組織……

參加二十箇國

條約に調印す

—米國國務長官大得意—

汎米會議終る

【ワシントン五日發電】汎米會議は本日を以つて終了したが、會議中の成果は南北アメリカ二十一ケ國中二十ケ國の代表が仲裁和解條約に調印したことである、本日閉會に際しアメリカ國務長官ケロッグ氏は
本條約は世界各國で今までに採用せる條約の內最も進步し且つ完全なるものである
とてこれを激賞した

ニコラス太公

逝かる

【ニース（南フランス）六日發電】革命のため退位された露國皇帝ニコラス二世の從弟ニコラス太公は露國革命後フランスに亡命中であつたが最近肺炎に罹り六日當地で逝去された、太公は歐洲大戰のはじめ一九一四年より一五年にかけて露軍總司令官として獨墺軍と共に勇敢に戰つたことで知られた方である

とこく親しいジヂコヴイッチ將軍が組閣し議會には危險人物の放逐、法律の改廢、國家警察の確立を與へる勅令が發せられた

汪大燮氏逝去

【北京六日發電】前國務總理汪大燮氏は腦溢血の爲五日午後十時逝去した、享年七十一歲

神宮參拜

（六日）總數三五三三人▲內鮮內地人三三三人▲朝鮮人三一一人▲團體京城修養團一三人▲京城明治町貿易三〇人▲前年度總數二九三三人

人……

◇淺利警務局長　東京において越年したが六日歸城
◇浦原久四郎氏　六日夜內地より歸城▲上瀧基氏（專賣局事業課長）同上
◇新田耕市氏（京城仲買人）還暦より歸城
◇西村鐵道局工務課長　十五日頃京都より歸任の筈
◇遠山道氏（新任朝鮮軍經理部長）十二日朝着任の筈
◇青柳第十師團附大尉　九州旅行中の處六日歸龍
◇片桐濟郎氏（陸軍步兵少佐）朝鮮軍司令部附本府囑託就任挨拶の爲め七日本社來訪
◇山口毅氏（忠南地方課長）七日朝入城浦尾旅館へ▲芥川安氏、入東京日々新聞社員）同上
◇島村金四郎氏（東京實業家）七日入城山本旅館へ
◇加藤鐵二郎氏（新義州商議會頭）七日朝入城柴橋旅館へ
◇中原計正氏（江原道知事代理）七日朝入城不知火旅館
◇山本庄次郎氏（東京實業家）▲飯布山富治氏（東京醫師）▲西田徳四郎氏（東京實業家）六日夕入城京城ホテルへ
◇有賀殖銀頭取　本月中旬東京より歸城の豫定
◇池田氏夫人　總督府殖產局水產課長池田正洪氏夫人は前月廿七日逝去、九日東京市外大久保百人町三三一番地にて告別式執行

あすの天氣（8）

高氣壓は滿鮮方面に擴り本部は氣壓が低い全鮮天氣は良いが木浦には降雪があり氣溫は一般に下つて昨朝より六度內外低い明日は晴り勝となる

豫報	晴後曇
氣	正午　零下六六（攝）
溫	最低　零下十二七（攝）

妖鬼流血錄（125）

長谷川伸作　木村哲二　伊藤幾久造畫

年の瀬の渦（五）

……い座敷に、いくつとなく膳立が置かれて仕切つてある。食事時だけに、客はかなりはいつてゐる。その縁の座敷を占領した松吉と小里、傍から見れば深いわけのある間柄ぐらゐに見える。松吉、さう見えることが、いさゝか得意でもあるらしい。
『面白い、こんなに大勢客がゐるんだから、大きな聲は禁物だぜ、情夫と情婦との談判といつた恰好でな。萬事ひそ／＼話に限るぜ……』
松吉ニヤリとやにさがつて
『で、お前さんの私への御用てえのは……』
『わちきを幸分にして、一人前の柳橋藝者の口に、あの何にしておくンなせえまし』

『それがね親分、親分もご存知の……五郎てえあの左官が、わちきが以前の水撒きのおせんちやアない……つてたことを、ペラ／＼と喋つてしまつたんで、兵藏さんが怒つて人の名を騙るやうな嘘つきは嫌ひだつて云つて、わちきやア捨られちまつたンです……』
『なアるほど……』
聞いた松吉、漸く飲みこめたが、任俠の氣まぐれな娘もちが、ほんとうに斷る筈はない。
『で、お前が俺らの乾分になりてえつて理由は……』
『兵藏さんに捨られて口惜しいから、以前の水撒きのおせんにも倍る大泥棒になつて、兵藏さんの心を惱かして、兵藏さんがわちきにぞつこん參つて來たところで、手……』

口から出る。
『御だつて……、ちよ、冗談ちやアねえせ……』松吉たる者、自分の耳を疑ひたくなつた。
『冗談どころかやアありやせん、親分、わちきやア口惜くつて、口惜くつて堪まらなくつて、大泥棒になる覺悟をしたンですよ……』
『どうも、お前のいふことが、嬉しいにやア解せねえ……』
美人の顏で、お吉大分とろりとなつて好い氣もちさうだ。小里が松吉の乾分に決心をした動機を語りはじめる。眼浮として、粂の坂八郎および藤野からいつしよに下つて來た新同志山田小六郎が、志士等に惡知を働かして去つて行つたことから語した。
『えツ、兵藏さんと粂藏さんとは喧嘩をしたのかえ……、で、その山田とかいふ人も粂藏さんといつしよになつたんだね……』さうすると……』
さうすると、豐臣伊勢屋の客で宿屋の番頭から盗み二品を騙つたといふ二人の武士は粂藏堀八郎と山田小六郎に違ひないとさとつた
『で、お前さんは、どうしてまた兵藏さんと喧嘩をしなすつたンだ』

醜くズドンと喰はしてやらうといふ腹なんですの……』
この、小里の氣もちは、松吉にもよく解つた。
『なアるほど、泥棒はお前様の御嬢さんだ、よし、俺らが引受けた、俺らの乾分になつて、兵藏さんにズドンを喰はしてやんな、そいつア面白え、面白え……』松吉有頂天になつて喜んだ。
『だがな、俺らの乾分になつたら第一に仕事があるぜ……』粂藏さんと、それから今お前がいつた何とか小六郎といふその二人は、二人とも田原屋の二品を持つてるに違えねえンだ、ところで、その二品は、この松吉さんが仔細あつて手に入れようと探してる品なンだ、だから、堀八郎と小六郎の居所を突き止めて、その二人のどつちでも好いからなるたけ腕で浚うて、その二品を盗ひ取つてくンなさうすりやア、そのお前の誠心に、俺らがせいへお前を一人前の御藏に仕込んでやるぜ……』
『ようございますとも、それぐらゐなお易い御用、きつとやつて見せますよ……』
小里の氣も、過ごした酒に、漸になつてゐるな。

根を絶たぬ馬賊團
又も對岸に出沒
鮮内侵入の風說もあり
守備隊が維持行軍

鴨綠江上流地方における馬賊は昨年の掃蕩出動により殆ど掃蕩されたが、結氷期に入ると共に又も出沒するに至り大金正の一隊約七十名が三興對岸で跳梁し、また江東好以下十名は卅日慈城對岸で掠奪を働き、その他の馬賊團も輯安縣を中心に荒らし廻り、同地方の人心は恟々としてゐるが、更に鮮内に侵入するとの風評もあるので、警務部方面では馬賊を一歩も踏み入れさせまいと警戒を嚴重にしてゐるが軍部方面でも警察官と協力して警備するの必要を認め、近く國境方面の守備隊を主要地に維持行軍をなさしめる模樣である

龍山諸部隊が
觀兵式擧行
あす精鋭四千を集めて
山梨總督も親閲

龍山部隊の陸軍始觀兵式は八日午前十一時から龍山練兵場において行はれることになつた、參加部隊は歩兵第七十八聯隊、歩兵第四十旅團（第八十聯隊）、朝鮮歩兵隊、騎兵第二十八聯隊、野砲兵第二十六聯隊、工兵第二十大隊の約四千で、上原師團長が諸兵指揮官となり歩兵、工兵、野砲兵、騎兵の順に行進し、金谷軍司令官の閲兵を受けるはずであるが、歩武堂々軍紀きらめく歩兵隊、馬蹄高々たる乘馬隊等の行進はりう喨たるラッパの響と共に壯烈を極めるであらう、なほ山梨總督も臨場し觀閲するが、一般觀覧人は京城龍山部隊學校生千余名をはじめとし學生、兒童、在郷軍人その他多數に上る模樣で、參觀場所には龍北部の高地がよい

特科隊は十日入營

龍山特科部隊に入營する初年兵は騎兵百四十余名、野砲兵四百十余名、工兵百六十余名で、歩兵第七十八聯隊に入隊する新兵等三十九名、歩兵第七十九聯隊への入營者三十三名と共に十日午前六時龍山驛に到着するはずである、なほ[illegible]の飛行隊その他への初年兵も同列車である

楊消防手殉職す

七日午前四時頃府内南大門通五丁目一二九番地消防手楊起燮（二九）は本町三丁目京城消防組出張所内で勤務中見張中に卒倒し打ちふれて居るのを交代に出かけた田中消防手が發見し早速一般病院にかつぎ込んだが遂に絶命した、死因は腦溢血とわかつた

遭難の四名は
遂に絶望か
六十の捜査隊を
新たに繰り出す

【松本電話】既報北アルプスの乘鞍岳においてスキー練習中行方不明となつた早大生松本高校山岳部員一行中の井上政治および東大理學部一年生町田明氏、人夫大和田秀松については、その後捜査の結果、四名は乘鞍頂上の小屋に立寄つた形跡なく、又片野小屋にもどつた模樣もないことが明かとなつたので、捜査隊は片野小屋と頂上との間で吹雪に埋められたものと推定し、六日は方面六十名の捜査隊は全力を擧げて捜査中である、片野小屋と頂上間は僅か六丁であるが、一度吹雪が襲來すれば吹きまくりを生じ雪の下に埋もれてしまふといふ難所で四名の生存はまつたく絶望と見られてゐる

秋田地方に
大吹雪

【秋田電話】六日早朝より秋田地方は近年稀なる大吹雪となり、これがため奧羽本線は列車不通となつた各所に被害相當ある見込みである

採氷始まる

漢江が完全に凍つたけふこの頃、龍山天然氷會社は近年の氷の需要期のために或は一年中の新氷のために全能力を擧げて採氷作業に從事してゐる、昨年は六日に降雨あり、各會社は豫定の作業がはづれた、九日から採氷したが未だに終らぬ廿六日再び雨にたゝられたが、今冬は、天候に恵まれる非常なもので昨年の暮れから、寒さもいちぢるしく、例年に見ない好成績を示し各會社とも去る二日から採氷してゐる、既に今冬の氷は非常にない程も良質であり順調にすゝめば來廿日までに採氷は終ることゝなつてゐる（寫眞は採氷場）

六百五十萬
「素晴らしい賀狀」
この増加の反面に
減少したのは電報

新年を祝ぐ年賀状で京城郵便局は年前、年末、多數係員が大多忙を極めたが、七日の調査によると、賀状の總數は六百四十八萬七千通の多數で前年度に比して一割六分の増加となつてゐる、この内譯を見ると、引受が二百四十萬五千通、前年の二百卅萬四千通に比して七分の増、配達が百八十二萬通で前年の百四十萬七千通に比して三割六分の増、遞送（京仁附近の分）が二百卅六萬二千通で前年の百九十四萬七千通に比し一割二分の増加である、京城の人が一人當たり何枚の年賀状を出したかといへば、廿六枚であり、一戸當たり約九十枚の年賀状を出した素晴らしさである、内地の例を見ると大阪は一戸當たり六十三枚、東京は七十五枚で、これに比し

京城の人々の通信力は頗る旺盛であることが判る、この多數な年賀状のために、從事した京城局の延べ人員をみると千六百七十四人の多數となり、賀状のために目もまわらぬ大多忙を極めたほどがうかゞえる、面白い現象であるのは、年賀状がかく激増してゐるに拘らず、世間の景氣を如實に反映する小包や書留は増加してゐない事であり、電報の如きは却つて減少してゐる事である、電報を調べてみると師走大晦日後は激増してみたが、歳末にかけては減少の途をたどつてをり、十二月中の電報數は四萬五千九百卅通、前年の五萬五千九百九十四通に比し一割二分の

減少　普通は八萬七千百五十通で前年の八萬八千二百六十一通に比し一分三厘の減となり、電報でも二分の減少となつてをり、小包は

個數六萬二千四百卅二個、前年の五萬九千七百六十個に比して僅に四分四厘の増、書留の如きは、三萬三千四百五十九個で、前年の三萬三千四百五十八個であつたので一個増加となつて居る、電報や、小包がふえぬのに、何ゆゑ年賀状だけが、かく激増したのか―局の觀測では、一昨年は御諒闇、昨年は御諒闇あけで年賀状を

整理　した關係があるが、本年は御大典直後の新年であり御大典の影響が思想上にもおよぼして、明るい氣分が、各方面に賀状を出させたものらしく、賀状が増加してゐても決して世間の景氣はよいのではなく、それを電報の減少、小包の數でも暗示するといふのである―年賀状は十五日頃までは出ず入があり、現に六日は内地方面より京城局に八萬余通もついてゐるので、まだ／＼ふえる

見込　で局でも、その整理をおこたらずに居る

新國劇にご
機嫌

【東京電話】田中首相は六日午後三時頃から山手劇場の澤田一派の新國劇見物に出かけ淋しい顔よりもこつちの方が面白いのうと悦にいつた

共犯のみ
逮捕す
楊州の二人組強盜

五日午前七時京畿道楊州郡（京元線議政府附近）九里面、葛梅里に住む成本政之助方に短銃をつきつけた二人組の強盜あらはれ成本を脅迫して金錢を強奪した事件に關しては所轄楊州署では非常線を張り六日朝共犯者たる近隣部落生れの朝鮮人を逮捕し彼の自白によつて主犯たる高陽郡漢芝面往十里の尹某の逮捕に懸命となる一方京畿道警察部は府内各署に命じ尹がその後府内に潜入した形跡あるをつきとめたのでその捜査を命じてゐる

永久に飛べる
あらゆる記錄を破るため
スパッツ少佐ら意氣込む

【ロスアンゼルス五日發】一日以來耐久飛行中のクエッチョンマーク號はすでに二十三回の燃料補給をなし百九時間飛行を繼續してゐる乘組員は未だ疲勞せず元氣らしく、色々なメッセージを落下させてゐるが、スパッツ少佐は左の如きメッセージを落下した

この分では永久に飛べる樣な氣がする今やフランス航空艇デュスミユード號の記錄百十八時間の目標を外にわれ等はフェラーシデルプレト氏の世界記錄四千四百十七マイルをも突破すべく努力してゐる

重大視される
朝鮮の航空路
大きな使命をもち
兒玉課長ら來鮮

【東京電話】日本航空輸送會社の航空路は既報の如くであるが、我國航空路は必然的に大陸に伸ぶべき關係上日鮮航空路は重大視されるのは勿論で大連航路で、更に日本と支那としては北滿方面にまでのばさるべきものと見られ、やがてはシベリヤに延長してイルクックまでのばされ歐洲の航空路と相まつて我が重大なる使命にあるものとされてゐる、なほ遞信省の兒玉航空技術課長は近日小松航空官、航技等と共に、朝鮮航空路の踏査、飛行場、朝鮮總督府との打合せに出張したが、これは新會社の飛行場の設備に關する打合せの外に、將來の我航空路の上に大きな使命をもつての出張と見られてゐる

振られ男が
怨みの刃傷
おびき出して
父に即死妻に瀕死（？）

屠蘇の香さめやらぬ三日午後二時始興郡北面黑石里の京水街道で見るも無慚な殺人事件があつた―犯人は京畿道始興郡[illegible]二〇九[illegible]（二三）が妻朴今[illegible]（二三）を瀕死せしめ、妻の父鄭[illegible]氏に瀕死の重傷を負はせたもので、事件の原因は、[illegible]は七年前に朴と結婚したが、夫婦仲が至つて惡く、朴は實に愛想づかしをして三ケ月前に實家なる水原郡[illegible]里鄭[illegible]氏方へ歸つてしまつたが、[illegible]は未練があり、廿七日頃妻を連れ戻るべく、鄭氏方へいつたが、朴は承知せぬので、[illegible]は朴を殺害する心をおこし、京城で正式に離婚の手續きをするとだまして三

朴と父の鄭氏を連出し、徒歩で京城に向ひ、前記龍水院道に至るや隱しもつたる出刃庖丁と洗濯棒とを取出して矢庭に朴の左腹部、頭部に切りつけ即死せしめ、鄭氏に全治十六ケ月の傷を負はせ瀕死の重傷に陷らしめ、逃走したもので、犯人は六日永登浦署の活動の結果逮捕され嚴重取調べ中である

殺人事件が
初公判
清州の二人の控訴事件

忠北清州郡米院面龍岩里郭武燮（六二）および其の長男郭東[illegible]の兩名は去る十二月四日公州地方法院において殺人罪で懲役三年をいひ渡されたに不服をとなへ、京城覆審法院に控訴中のところいよ／＼十一日京城覆審法院第一號法廷において第一回控訴公判が開かれる事となつた、父親と兄に殺された三男の郭[illegible]は瘋癲病者で六月十四日、同里の朱某方の娘郭氏に暴行したが、その夜郭氏は大いに怒つて郭[illegible]の父親の郭の許に來たり暴行した郭[illegible]を殺さぬうちは私は死ぬと泣かれたので遂にその翌十五日朝郭某と兄は共謀して子であり弟である郭[illegible]を絞殺するに至つたもので ある

京城タクシー！
途中何回降りても往復しても三哩までは一圓均一メーター附で最も安い
黄金町　本局一〇四〇・二七四四

吉本に體刑
脅迫狀犯人に
判決の言渡し

【ホノルル五日發】常盤[illegible]コックス夫人に再度の脅迫狀を送つて捕へられた吉本勝一（二三）は五日當地法廷で二十ケ月乃至二十四ケ月といふ懲役の宣告を受けた

再審請願を
拒絶
福永覺の死刑執行近し

【ホノルル四日發】ハワイ大審院は一月三日ビル少年殺し福永覺の再審請願を拒絶した、當地の輿論は福永の死刑執行に傾いてをり、この上サンフランシスコ控訴院への控訴は許されぬであらうとみられる

日本人が副
檢事となる

【ホノルル三日發】ハワイの日本人アメリカ市民にして福岡出身の撰松氏は當地の副檢事に任命された、日本系市民が副檢事に任命されたことは初めてゞある氏の父母は山口縣出身、氏はシカゴ大學の出身である

明年度
米國陸軍豫算
四億三千餘萬弗

【ワシントン三日發電】アメリカ下院は千九百卅年度陸軍豫算審議を開始した、その總額四億三千五百四十二萬八千ドルにして、その内直接軍事費支出額は約千七百萬ドルで非軍事費一億七百萬ドル、航空軍費支出額三億三百余萬ドルである、右につき委員長サンマーオール少將は『千九百卅年度は規定豫算飛行機數は二百七十五機であるが今後五ケ年以内には約八百の飛行機が新に編入されるはずである』と說明した

英露間に
九億磅の取引

【ロンドン五日發電】イギリスシンヂケートは今回蘇聯ロシアとの間に約九億一千萬ポンドの購入契約を成立せしめた、これは恐らく今日までみつてなき多額の木材取引の一である

東京市議選擧
二月廿七日

【東京電話】解散された東京市議會の總選擧に關し四日午後一時より東京市長室に市來市長その他首腦部會合協議の結果選擧期日は特別支障なき限り二月二十七日と決定し市會議員定數は最近の國勢調査による人口を基礎として總數百八十四名（前期同數）とする事と決定し各區割當ては更に考究の上來る七日まで具體案を作成して東京府參事會へ提出する筈とした

リカード氏
逝去

【マイアミビーチ六日發】アメリカ拳鬪興行界の巨頭であるテキス・リカード氏は腸膿炎の爲死去した 氏は拳鬪王デンプシーを引立てた人である

內海淑郎氏
逝く

【仁川電話】仁川取引所米界の大立物內海淑郎氏はかねて宿痾の肺臟病のため療養中であつたが去る三日急性肺炎を併發し七日正午突如逝去した、享年五十四 氏は兵庫縣揖保郡に生れ明治廿一年渡鮮廿八年米穀商を開き、大正七年米豆取引所仲買人の認可をうけ、貿易をおこし仁取大株主として朝鮮信託重役、仁川穀物商組合評議員、仁川府協議員等の公職にあり、まれにみる高潔な人格の所有者で氏の逝去は仁川府民の深いかなしみをそゝつてゐる なほ葬儀は來たる九日午後四時自宅出棺妙照寺に於て執行する

廿七名溺死

【マホン（地中海ミノルカ島四日發）】フランス汽船マタコラ號は暴風雨のため當地近海にて沈沒、乘組員中六名は救助されたが殘る二十七名はやみ夜のため溺死を遂げた

本府所屬員の
朝鮮語試驗

本府では二月一日から三日間本府および各道官吏職員同地方稀週職員の朝鮮語獎勵第一種試驗を行ふことになり一月七日付告示された

溝中で凍死　七日午前四時頃府内蓬萊町府來場四八尺深さの溝の中で十六才位の朝鮮少年が凍死してゐるのを折から巡邏中の西大門署員が發見したが住所姓名等は不明である

炬燵から小火　六日午後十時十分頃府内櫻井町一丁目二番地石田百々喜方より出火し同三十分大事にならずして鎭火するに至つた、損害は約十圓位で出火原因は同家の者が活動見物に行つた不在中炬燵の置き火から蒲團に燃え移つたもので隣家の人の發見によつて直ちに消火したものである

貰い一日　六日府内綠町川中タツ（五二）は本町署に貧しい盲目のタワシ行商人に惠んでドさいと金一圓の眼鏡方を依頼して來たがこれは去る四日の晚本町筋を寒さに堪え乍らタワシをぶらさげて行く五十近くの盲人を見て可哀さうになつたといふのである

富山房がベストを盡した
『家庭大百科』第二巻
―讀賣新聞記事（昭和三年十二月廿八日）―

◆……第一巻發行以來約一年非常に期待されてゐた富山房の『日本家庭大百科事彙』の第二巻がいよ／＼發行された。第一巻に比べてみると、先づ頁の上で本文に三百五十八頁を增加し總頁一千三百四十餘頁の大冊となつて居る。圖版も約五百四十餘圖を增し總計百五十餘葉の全頁大圖版がその他に充てられ、その他本文挿入の小圖版があつて本文と圖版とを離つてゐる外に、原色版木版等の大判の特殊の圖版を配してゐる。

◆……本巻の內容は前巻の後をうけて「キ」の中頃から「ダ」の終まで即ち項目では「ギヤザー」から「ダンロ」までゞある。執筆者も前巻より約四十大家を增してゐるが、說明文は一層洗練されて簡潔に、不明快簡潔に要領をつくし、斯然四巻を突破する分量でありながら、さすがにアップツーデートする苦心の跡は十分見えてゐる。しかも『家庭百科大事彙』としての大きな使命には遺漏なく注意が行き屆いてゐるのである。

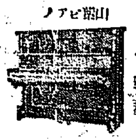
◆……例へば先づその大眼目たる家庭方面を瞥見しても『化粧』『結髮』の如き日常の要目から進んで『手藝』『刺繡』『裁縫』『編物』『出產』『兒童衞生』『兒童敎育』『兒童心理』『兒童保健』『料理』等の各項目を餘す所なく網羅し、これ

にそれ／＼數頁乃至數十頁の詳細な說明がある。

◆……更に娯樂では圍碁將棋に大家が執筆して居り、スポーツでは、日本スポーツ地圖（一頁大）など特筆に値するものだ。一般常識方面でも自動車や自動車運轉機械類の說明があり、特に機械類については各種の說明を入れ、照明についての說明を八頁の圖版で示し、即位式大嘗祭、泰西美術、近代劇舞臺裝置など他の類書に見られぬ項目をはじめ、音樂、歷史、經濟、法律、社會、思想の各方面に亘つて元より本格的な要領のいゝ說明がある。本書は名こそ家庭大百科事彙であるが、實質においては最高常識の淵源として最高權威を永久に確保する昭和の一大名著である。

長らくお待たせしました『日本家庭大百科事彙』第二巻は、目下御申込順に配本中ですが、何分にも千四百頁の大冊の製本の至難に加へて、些か神經質過ぎる位のわが社の『良きが上にも良く』といふ入念は、少數熟練職工を選んでこれに當らせるので、十餘萬の全申込者に對する配本の完了までには、相當日數を要します。この點切に御諒察御寬容をお願ひ申上げます。完成された『第二巻』實物見本は全國有名書店及び本社各支店店頭の異彩となつてをりますから御覽を願ひます。
（定價十圓・內容見本進呈）東京九段坂下　富山房

池上政務總監官邸御指名調律
ピアノはセヤマ
小店二階ピアノ部は世界一流ピアノを常に多數陳列して御ゐます故音律及塗色に至るまで御安心の上御好の品が御自由に御選定出來ます


山葉ピアノ　一號型　金六百五十圓

山葉ピアノ　二號型　金八百圓

新型ピアノ　一〇一號　金五百五十圓

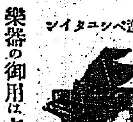
山葉特製ピアノ　マホガニー　金九百五十圓

山葉ピアノ　三號型　金千百圓

山葉ピアノ　グランド型　一號金千四百圓　二號金千七百五十圓

山葉ピアノ　グランド型三號　金二千二百五十圓

西獨逸ベヒシュタイン　グランド　金參千圓


西獨逸ベヒシュタイン　コンサート　金七千五百圓

セヤマ營業所　全景

樂器の御用はセヤマに　電話本局四〇〇八番
京城本町　セヤマ樂器店
取引銀行　山口銀行京城支店

鮮語夜間教授
英語科
各組補缺生募集
至急申込アレ
太平通　青年會學校

月經
特殊流經劑
レスノリン
月經閉止四五ケ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の効力を有す
價一瓶　金參圓五拾錢　送料　四拾五錢
發賣元　常盤藥院　大阪市北區曾根崎一丁目

世界各國專賣特許
抽籤器
百般抽籤用として各種製作あり
大阪市東區　東洋抽籤器製作所

金牌受領

本舗　大阪

京城府明治町二（浪花舘前）
堀內寫眞館
電話本局一一六三番

ノーシン！ノーシン！頭痛にはノーシン

內科　胃腸科　精神經病
北島醫院
京城本町四丁目百五十番地（電話本局三二七四番）

父淑郎儀豫而病氣靜養中の處藥石効無く本七日正午十二時死去致候間此段生前辱知諸賢に謹告仕候也
追而葬儀は來る九日午後四時自宅出棺妙照寺に於て執行可仕候也
昭和四年一月七日

男　內海仁造
兒　內海善太郎
兒　內海瑞然
親　三浦政夫
親　正崎長之助
戚　內海清藏
戚　松村純一
友人　寺島利久
　　　吉田秀次郎
　　　桑野良太郎
　　　荒井初太郎
　　　杉野榮八
　　　結城確次
總代　美濃谷榮次郎

當社取締役內海淑郎儀本七日死去致候間此段謹告仕候也
昭和四年一月七日
朝鮮信託株式會社

山茶花　守田勘彌丈筆

日本とよく似た　ロシアのお正月
面白い「お迎へ」の習慣

◇毎年十二月の中頃になるとモスコウにある日本大使館の官僚がぶつ通しに汽車にのつても九日間もかゝる遠い遠い路のシベリヤを通してハルビンにやつて來ます。そうして餅やお飾りやお屠蘇を買つて行きます。モスコウには日本人は大使館員やその他の人を加へて五、六十人しかゐませんが、矢張りお正月が來ると小さな一年中ぶタくさい生活をしてゐるだけに、せめて一年一度のお正月でも日本人らしい式のお雑煮をたべて日本人らしいお祝ひをしたいといふのです

◇お正月のお餅を買ふために九日間もかゝる汽車旅をして來るなんてとても贅澤極まるやうにも思へますが、そうしてまでもお祝ひしたいといふのは如何にもお正月に對する日本人らしい贅沢さがしのばれて、ほゝ笑まれます。そして又遠く日本を離れて外國にゐる人達がお參りする産土神社もなくほんの内輪だけでお迎へするお正月のさびしさをも想像されます。モスコウにゐる日本人のお正月の例でロシヤのお正月はどんな風にして迎へるかお話しませう。

◇革命前まではロシヤ國民は世界一のお祭り好きな國民だといはれたものです。實際昔のロシヤには祭日と日曜日と合はせると、百日以上ありましたから一年を通じて三日に一度づゝお祭りが來た譯です。それはロシヤの皇帝が代々ローマ法王に對抗してギリシヤ教の保護者を以て任じてゐた上に、國民の八割までが信仰深いお百姓や勞働者であつたことを思ひ合せると三日に一度づゝお祭りが來たといつて別に不思議がることもありません。然し革命後はロシヤ國民もお祭り騒ぎで遊んだり飲んだりしてゐては國が衰亡するばかりだといふので、かうした宗教上の儀式はその國是とする宗教廢止と共に段々すたれて來ました。この頃ではモスコウでは日本人がお正月を待ち遠しい位にしてよろこび迎へるやうに西洋人が樂しみにしてゐるクリスマスでさへ廢止して、その代りにレーニンの生れた日とか、マルクスの生れた日とか、又は革命の記念日だけをお祭りにしやうとしてゐます。如何にも新らしいロシヤのやりさうなことですが、然しロシヤにも矢張りお正月はあります。

◇ロシヤでは『お迎へ』といつて大晦日の時計が十二時を打つて一月一日の午前零時になると盃を擧げて萬歳々々、ウラー／＼と叫ぶ習慣があります。丁度日本では屠蘇を飲んで お祝ひする のと同じで大陸日出たいとしてゐます。そうしてこの習慣はどんな貧乏人の家でも同じことでゆたかな家庭になると倶樂部へ出かけて行つたり、市の劇場に出かけて行つて大勢一しよになつてこの『お迎へ』をしてウラーを叫んで祝ひ合ひます。

◇帝政時代には宮中で行はれるこの『お迎へ』は大變盛大なもので大晦日の夜には各國の大使、公使等外國使臣をはじめ、高位高官の人達を召されて宮中の大廣間でいともはなやかな舞踏會のやうな催しもの舞踏會が催されたものです。そして深夜は皇族方も臨御で夜會になり、十二時を合圖に皇帝の御發聲で萬歳々々、ウラー／＼を三唱したものです。

◇勿論帝政時代のお正月は盛大に行はれ、日本と同じやうに一年中のお祭りでも最も大きなお祭りとされてゐたのですが、革命後はロシアのお正月も簡略にすることになりました。そして暮の三十一日の夜にお正月の前夜といふ譯にモスコウの市中は盛装な人出で賑ひます。美しく着飾つた青年男女が市中をねつてあるきます。こうした賑ひは夜の十一時まで續きます。十一時になると『お迎へ』をする爲に或者は倶樂部へ行き、料理屋へ行き、家にお迎へに歸るためそれ／＼に姿をかくしてしまひますから市中は全く死んだやうに靜かにさびしくなつてしまひます。それで俗にこの大晦日の夜の十一時から十二時までの間を『死んだ街』ととなへてゐますが、十二時の時計が鳴るとどこの倶樂部からも割れるやうなワラツラ々々と叫ぶ聲が起き、それに和して一齊にお寺の鐘が打鳴され、ほろ醉ひ機嫌した人達が家の中から飛び出して來て市中は如何にも新年らしい生々とした空氣に甦へるのです。

◇日本のお正月と大變よく似たところもありますが、西洋人が一番大切にしてゐるクリスマスでさへ廢止しやうとしてゐるロシヤのことですから或はかうしたロシヤのお正月も追ひ／＼になくなつて行くのではないでせうか。そんなことを考へて來ますと、お正月のなくなるロシヤの小供達が一寸可哀さうになつて來ます。

漫談（一）　芝居に出る蛇
伊藤晴雨

己（おのれ）己（なかに）已（みはとさく）すぐに已（み）と[illegible]寺小屋教育時代にも相當頭腦のよい人があつたものと見へて、至つてまぎらはしき文字を一行に並べてこれを小野篁が書くといふ小冊子に作つて『實語教』や『童子教』あるひは又『江戸方角』なんどゝいふ現代ならば差し詰め讀本から中等教育の國語に當たるものであらう。その小野篁の遺した中にあるのが蛇記の一行です。已は離くといふからこの年こそ[illegible]で離ひが叶ふ[illegible]ひが延くといふ年だから家業に繁昌が續くに違ひない。芝居[illegible]『芝居に出る蛇』の[illegible]この巳年の芝居劇界に[illegible]

せうその前に一寸お斷りして置きたいのはこゝでは體系的な考證を避けて一般的に觀る興味中心にかゝる事にする。といふのは年のはじめから固苦しい氣分にひたつて居る事もイヤに[illegible]にも通り入る様にも當るまいと思ふからである。と前口上をいつてソロ／＼本題に入らう。一體芝居では蛇の出る狂言はあまり澤山ないよしやあつても、小道具の蛇が[illegible]はれる位のもので大蛇の出る現はザラにないから大蛇の小道具は近年[illegible]に見た事はないが古くは見た眼が本位であつたから[illegible]の出る狂言を出して見物の[illegible]を巻かうとしたものであらう。[illegible]

に過ぎないものだ。先づ第一には誰も知つて居る通り『兒雷也豪傑物語』の内越後國妙高山の場のだんまりである。高砂勇美之助と兒雷也と大蛇丸と[illegible]の上でだんまりになる[illegible]錦繪の[illegible]から取材した[illegible]でこれには大蛇丸が出るだけで蛇は出ないが頗る美しい[illegible]である。つぎは[illegible]の『道成寺』でこれは皆様御承知の舞踊劇（[illegible]の類は数々有る）[illegible]代では何といつても六代目菊五郎[illegible]の一手販賣ともいふべきものであつた。それについて東京の中村[illegible]の[illegible]でも[illegible]る。この道成寺の[illegible]の道成寺から取材した[illegible]ないがその[illegible]から出たのが[illegible]日高川入相花王[illegible]にいふ[illegible]人形ぶりで[illegible]の方は[illegible]。この頃ではどこの[illegible]の[illegible]だけしか[illegible]ない

が、今の中村[illegible]が[illegible]時代に[illegible]した事のあるのはこの日高川の[illegible]で[illegible]の父庄司のやかたの[illegible]で偶然泊り合せた山伏の安珍に[illegible]がほれていひよるが安珍にはいひかはした女があるので清姫の戀を斥て夜にまぎれてひそかに出發つ[illegible]のやかたを出立つするのを清姫が知つて安珍の跡を追はふとするのを父の庄司が怒つて清姫をしばつて蔵の柱へつなぐ。清姫は嫉妬の余りしばられたまゝやかたの縁側へ『恨みわび泪なん後に[illegible]ふとは淨身の[illegible]かもみん』といふ[illegible]を口文字で書くと[illegible]が切れるので[illegible]んで安珍の跡を追ひ掛るといふのが前幕でそれからさきの[illegible]の件になるのであるが[illegible]から脱化した[illegible]な[illegible]脚本であるから現代の見物には馬鹿々々しい[illegible]か二三の小劇場で演した外大劇場では滅多に出ないから一寸珍しい事だとはいへるであらう。[illegible]『[illegible]』[illegible]から取つ

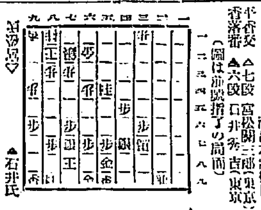
たものがお定まりの[illegible]の筋は省略するが現在では[illegible]之助か尾上梅幸といふ役であるが餘り面白くないからこれも[illegible]の外滅多に出ない[illegible]。『加賀騒動』の[illegible]で中老淺尾の[illegible]がある淺尾が大槻傳藏[illegible]用人家の[illegible]を[illegible]したのが[illegible]して[illegible]大炊の[illegible]にお[illegible]かあるき[illegible]では淺尾といふ女は非常に[illegible]で[illegible]があつて大柄な[illegible]の[illegible]であつたといふが[illegible]は思ひ切つて[illegible]にもつくれないので[illegible]の年齡にしてある[illegible]を化して[illegible]となす[illegible]で……そこで[illegible]白な顔に[illegible]の毛が[illegible]と[illegible]されて[illegible]だがその[illegible]を[illegible]させた[illegible]れて居た。この[illegible]は今から廿年許り[illegible]であつたが今でも[illegible]

[illegible]芝居では時折上演される[illegible]ることの淺尾の[illegible]について面白い挿話がある。時は[illegible]明治[illegible]の[illegible]草公園の[illegible]常[illegible]座[illegible]に演つて居たのを[illegible]として[illegible]が評判[illegible]になつたのが[illegible]な石版[illegible]色[illegible]のポスターを[illegible]して[illegible]た異常な[illegible]市中へ[illegible]つたが中味は[illegible]の東京[illegible]座[illegible]時代のボロ/\な雨降りフヰルムをつかつてまあ今日でいへば[illegible]てマンマと成功した。それに[illegible]を占めて矢つぎばやにボロフヰルムを[illegible]した内に加賀騒動の[illegible]があつた現在でも[illegible]はあらゆる[illegible]の[illegible]を[illegible]ヤレ[illegible]である。[illegible]大袈裟な[illegible]もまた[illegible]アンを[illegible]

戯畫……水谷八重子孃筆

將棋新手合（七）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 將棋倶樂部
平香交 △七段 宮松關三郎（東京）
香落番 ▲六段 石井秀吉（東京）
（圖は前號指了の局面）



▲石井氏

◇宮松氏◇

持駒 △宮松氏角桂

▲石井氏飛金銀歩歩歩歩歩

△六一金▲六二金△五五馬▲六一金△同銀▲五一飛△三三角▲七一銀△九三玉▲五六銀迄で石井氏の勝

（溝呂木七段講評）

（下手）六二金と打込むのは、豫定行動である。

（上手）三三角と打つのは、決戰の意味である。

（下手）自玉に詰み筋をみて、手駒を持つ含みに五六銀と上り敵馬を催促する手は良い手である。

JODK　プログラム

一月八日（火曜日）

午前一〇、三〇　氣象概況各地天氣實況

同一一、〇〇　料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇　おさらひの時間（國語）　甲斐　周吉

同三、四五　ニュース

同六、〇〇　童話劇　『グリム作赤頭巾』　ひがりお伽會

童話劇の赤頭巾は祖母さんの所へ葡萄酒と菓子とを持つて行く途中森の中で狼に出逢ひました狼は赤頭巾をだまして祖母さんのお家を聞き先廻りをして祖母さんを丸呑みにし其後へ赤頭巾が隨つて來たのを丸呑みにしました。お隣りに居た獵師さんは祖母さんのいびきが餘り大きいのを不思議に思つてのぞいて見ますと狼でした獵師がどんなにして二人を助ける事が出來たでしやうか？

（おことわり）これは四日のグリム誕生日に放送の事になつて居りましたがその日途中まで放送して出來なくなりましたので今晩あらためて御願ひする事に致した次第です

同六、三〇　趣味講演　『朝鮮のスキー場のお話』　鐵道局參事　佐藤作郎

ウインタースポーツの中でも最も男性的であり壯快であるのは何んと云つてもスキーでしやうこの朝鮮は寒さの割合ひにスキー場にめぐまれて居りません、然し、全然無い譯ではありません、鐵道局の佐藤氏が朝鮮のスキー場の明細とスキーの趣味について話されます

同七、〇〇　ハーモニカオーケストラ

一、ダニューブ河の漣

二、愉快な旅行

三、オーヴアザウエーヴス

京城タンゴハーモニカバンド

新内『お染久松油屋之段』　鶴賀　光榮

久しぶりの新内です。潮照中通信で放送されたのは富士松派でしたが今晩は鶴賀派の新内。加之に京城の持つ新内でのピカ一面白く聞けるでしやう

講談『村松三太夫』　東京　堀田　廣陽

義士外傳村松三太夫の一節村松三太夫江戸に下り新開に姿を窶へ吉良の屋敷を騒ぐ内研師宗兵衛と知り合ひとなり名も松岡三平と僞り苦心惨憺、功なつて元祿十四年十二月十五日朝、四十七士の中に村松三太夫親子も引揚げるを兩國川畔にて宗兵衛對面なし、松松は村岡と僞はりしを詫び宗兵衛も忠義の武士を新調とのゝしりし恥ぢ共に涙で別れると云ふ

同八、三〇　ニュース

八、四五　歌詞合唱　朝鮮雅律數曲

春眠曲外

玄　梅

同九、四五　時報、氣象概況、日ロプログラム發表

専賣特許は時の證明
りん病
世界一根切療法
酒も乘馬も勞働も止めずに自宅で根治します。再發せぬ特許の黴菌殺し、安全に病毒を根絶します
東京新富堂
京城府本町二丁目 ホワイトラジオ

日記　八日
一陽來復！
精力も腦力も
生殖機能も……
トツカピンはうれしい藥

●頭ハッキリ腕テキパキとノーシンのむ人出世する

今般朝鮮神宮表參道入口の高燥の地に二階建家屋を新築致しまして六日から開業致しました器具は全部新調の上大浴場を設け室内には暖房の設備が完備して居ります御氣に召す事と存じます御來城の節は是非御指定を希ひ上げます

廣澤旅館
京城南大門通り五丁目二九
主　廣澤さと
電話本局八一〇六番

小兒科
吉田醫院
吉田待次
診察　自午前九時至午後二時

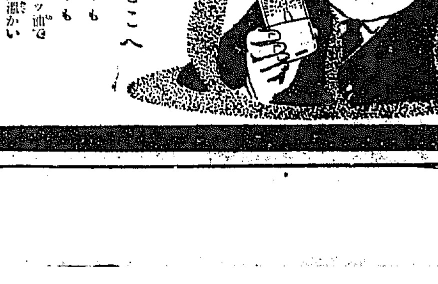
大シヨツプ

上等で安い
明太子
を御求めの場合は是非御照會下さい
尾上商店

大連で一番確實な委託問屋は
海陸物産　漬物類　諸罐詰
委託賣買卸問屋
毛鶴森次商店
大連市

資本金　壹億五千萬圓
株式會社安田銀行京城支店
京城府本町一丁目

専賣特許
ハクキンカイロ
避寒はここへ
別府よりも
熱海よりも
一錢のキハツ油で
二十四時間温かい
ハクキン懐爐へ



一線の人達から

財界の第一線に立つてゐる人達から有益な一家言を求めることにした。量よりも質へ、人よりも意見に重きを置いた所、編輯者の心遣しを多として讀んで頂きたい。

相場の進化(上)

京取 岡部駿策氏

騰貴とか統計とか一覽表とか稱せらるゝものがその經濟に關する限りにおいて、それぞ〱の主題に從つて經濟の總べ相を示し又は推知せしむるの材料たりうる事は特にいふまでもないが、こゝに何でもないやうで不可思議に感ぜらるゝことは有價證券の相場又はその變動の記錄が他の經濟上の事實の記錄と同樣に取扱はれ、あたかもその經濟に關して如何かの如くに見えることである。たとへばそこに證券取引所に關する統計があり、手形交換高といふものがあり銀行の預金貸出の增減といふものがあり、物價の騰落といふものがあり、その他數へて來れば隨分多くのものが經濟上の記錄とか統計とかに上つて來ることであるが、これらの多くの事實と證券の相場に關するものとが同一に取扱はれ居るかの如くに見ゆるは甚だ奇異のことゝせねばならぬ。

◇

一般の經濟統計に材料となるものは恐らく個々の事實の總計を主とするもので、よつて大體の趨勢に役立つことは勿論であらうけれども、相場とか經濟とが判斷とかで戰ひの形をとつて統計的數字の中に存在するものではないけれども證券相場については遺憾ながらさうでない。一般それは事實の記錄以上の價値はないらしく見ゆるが、示さるゝ所の相場の内容するものは事實の記錄といふよりも、將來の記錄と稱せねばならないものである。他の統計に類似のない所の經濟人の將來の經濟的記錄と見るべきものである。前者は複數たる事において意義があり、後者は唯一の判斷を結果して居ることに價値がある。これは價に關するもので、あるいは單に關するものは將來の豫想的判斷であつて相場そのものは實として取扱ふべきものである。

貯蓄銀行令に則り 貯銀計畫促進さる
殖銀既に陣容を定む

貯蓄銀行令の發布により、殖銀が貯蓄預金は普通の銀行では取扱ふことが出來なくなつたが、京城府内の各銀行はすでにそれ〲對策につき種々研究中であるが、殖銀では現在の貯蓄預金二千萬圓を切り離し、これを基礎として資本金二百萬圓程度の貯蓄銀行を創立する計畫で、すでに朝取には高久理事、交渉人には高崎貯蓄課長が擬はることにほゞ内定してゐる模樣である。しかして殖銀から貯蓄銀行に代りつけたといふ形式をとる模樣である、なほ

商銀の貯蓄 預金もこの新銀行に引つぐとの説があるが、商銀の分とは飛躍に條件が違つてゐるため、合同は不可能らしく從つて商銀は猶豫期間内に預金者に全部返還するほかはなからうと見られてゐる。殖銀の計畫は地方銀行の點張と同時に具體化する模樣であるが、本府は地方に於て貯蓄排除を本旨とする意向らしく、貯蓄銀行の創立と金融組合に取扱はせることを兩々考慮中である。 と内定してゐる

鮮銀券收縮
限外の必要なし

四日の鮮銀券發行高は一億二千八百八萬八千餘圓で、正貨準備七千八百十三萬九千餘圓で前年末日に比較して發行高は四百三十七萬六千餘圓、正貨準備四百二十七萬七千餘圓を何れも減少し、新年度の鮮銀券は遂に從前の最高一億三千五百萬圓を超過したが、今後の節季は昨年十二月二十四日の最高一億三千五百萬圓を最高として漸次收縮しまいと鮮銀の分では限外發行は出現しまいと鮮銀當局では觀測してゐる

締切つた 銀行業績
漢銀海東無配

京城府内の各銀行は年末を以て何れも決算を締切つたが、各行とも前期に比ずれば概ね成績が良好で左の如き數字を示してゐる(單位圓)

▲殖銀 純益金 一、二四一、三六八 繰越金 六三六、一三八 合計 一、八六七、五〇七 前期純益金 一、二二三、六九五 前期繰越金 六一五、九九七 合計 一、八四九、三九三

純益は前年同期の十六萬圓一千圓に比して約一萬七千圓の增加

▲漢銀 純益金 一七八、三四五 繰越金 二一、八六七 合計 二〇〇、二一二

前期の一五一千七百六十六圓に比し三萬六千四十六圓の増加

▲海東 純益金 四七、八一三 前年同期より約一千圓の増加 二、一二四

右のうち殖銀と漢銀は七日取締役會を開いたが殖銀は六分の配當、漢銀は無配、海東銀行も無配と決定

年末の 預金貸出增加

京城組合銀行昨年十二月末現在の預金貸出しは預金九千三百十四萬九千圓、貸出しは七千三百二十五萬七千圓と前期(十二月十五日)現在に比し預金六百九十四萬二千圓を增、貸出九十二萬五千圓の減を示した。更に前々年同期との比較は預金一千三百五十萬三千圓を増加、貸出百八十五萬七千圓の増加であつた。預金貸出前期(十二月十五日)との比較左の如し(單位千圓)

預金
種別	十二月卅一日	比前期	比前年同期
定期	[illegible]	[illegible]	[illegible]
當座	[illegible]	[illegible]	[illegible]
特別	[illegible]	[illegible]	[illegible]
通知	[illegible]	[illegible]	[illegible]
別段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

貸出
種別	十二月卅一日	比前期	比前年同期
證書	[illegible]	[illegible]	[illegible]
手形	[illegible]	[illegible]	[illegible]
當座	[illegible]	[illegible]	[illegible]
割手	[illegible]	[illegible]	[illegible]
荷手	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
有價證券	[illegible]	[illegible]	[illegible]
預金高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
有高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

備考 殖銀商業公共貸付金 東拓金融組合貸付金

郵便貯金と比較すると預金は定期預金三百七十二萬餘圓、通知預金三十七萬餘圓、その他定期、特別當座、別段預金共何れも增加してゐるのに對し、貸出は證書貸入四萬四千圓、當座貸越三十萬圓、當座手形十四萬五千圓を增加したけで、手形貸八十三萬八千圓を減じ、總計五百九十四萬圓の預金增に對して貸出は九十二萬圓の減である

片山鮮銀理事 辭任の噂

鮮銀の木村京城還元後、東京の業務は片山主事理事が掌握してゐるが、同理事は加藤總裁との間に意志の疎通を缺き、殊に總裁の任期は三月二十日で滿了するので新總片山氏の辭任説が擡頭して來た。鮮銀の總裁期一任期後には或は實現するかも知れないといはれてゐる

手形交換 常態に復す

京城組合銀行手形交換高は昨年十二月三十一日九千九百四十五枚七百六十二萬六千餘圓と交換所開始以來新記錄を示したが新年以來激減し、七日は一萬二千四百九枚と枚數の增加に對し交換高は四百四十四萬一千餘圓と漸次常態に復して來た

十二月の不渡

京城手形交換所、昨年十二月中の職業別不渡手形は左の如く先月に比較して内地人六名を減じたが、朝鮮人六名を增し、人員總數は四十三名と變化なかつた、内鮮人職業別左の如し

内地人 ▲個人二▲農業二▲米一▲資子一▲雜一▲雜貨一▲洋品一▲計一九
朝鮮人 ▲資雜一▲布木一▲穀物四▲精米三▲綿一▲農業一▲肥料一▲自動車一▲不詳七▲新一▲貨金一▲洋品一▲眼鏡一▲不詳七▲計二四▲總計四三

運合機運促進
小口貨物の集配直營で

鐵道局ではいよ〱小口貨物集配を業者の手から直營することになつたが、實現に於て運送界の大恐慌を來すことは必至で大いに注目されてゐるが、一方運送同業組合では吉田、河合、木藤出身幹部は七日戸田鐵道局理事を訪問し説明を求めたが、鐵道局が既に運送合同の必要を認め、運送業者に小口貨物集配の作業を行はしめることになつてゐるので、運送界では運送合同促進の必要を一般に痛感するに至り、運送の終結による營主との運送合同……

天然氷の 採氷は順調

京城朝鮮兩天然氷會社の食用氷採取事業は二日から開始したが七日までの採取高は朝氷一千三百トン、京氷二千トン合計三千三百トンに達し今後天候さへ順調ならば二十日までには本年度分全部一萬七千トンの採氷が出來る見込みである。例年より約一週間早く府内一ケ年の總需要量一萬二千トンに比較して今年の氷は寒氣の襲來が順調だつたので、品質よく採氷も前年より約一週間早く、して十分の採氷が出來る見込なので今年は氷價も昨年並みで平均一貫目五錢と昨年より一貫目五厘方の安値の見込みである、と

天然氷の妥協 成立

京城、朝鮮天然氷會社は昨年來懸案となつてゐた價格問題、岐阜吉田兩氏の斡旋によつて妥協成り朝鮮氷の採氷、販賣は全部京氷に委任することに話が纏まつた

地精糖協定 朝鮮側は氣迷 (續報)

精糖は昨冬大阪日に協定が完全に成立した話で依然朝鮮に持ち續き七日は大阪で中、卸七十五錢を唱へてゐる。しかし朝鮮は成立をみた共同販賣の内容が一切發表されないため、建値の相に確實成立せず、手持も不沙汰の態である、なは内地の…

久原鑛業 日本産業に

【大阪電報】大阪株式取引所で久原本株立會の市場より久原鑛業株を日本産業に變更して立會ふこととなつた

地では八日各市場が協議して朝鮮その他の方面への販賣方針につき協定をなすはずであるから其の内容も追々明かとなり取引も行はれる事にならうと見られてゐる

運合の 常任委員會

運送合同期成委員會は八日午後一時から運輸計算會社樓上において常任委員會を開き鐵道局の小口貨物集配直營問題を中心に運送合同方法を協議し、次で九日午後一時より京城商業會議所會議室において全委員會を開き協議することになつた

協議委員會の實現に努める模樣である

東拓にも 還元説
陣容を立直す

東拓は宮尾總裁の就任と共に先般來問題となつてゐた機構改正により一部の還元を斷行すると共にこれに伴ふ一部の異動を行ふ模樣である即ち現在の土地改良部長たる澤田理事の他に業務部長として更に理事一名を増員朝鮮に駐在せしめるほか、業務部の經理と土地改良部の業務を引放して合併獨立せしめる等事ら朝鮮に重心點を置き陣容の立直しと共に業務の振興を計ることになる模樣で而して新任理事には澤井組織氏の任命を見るであらうとの觀測も行はれてゐる

工業協會 理事會
十四日に開催

朝鮮工業協會理事會は昨年來の懸案たる陣容の立直しを協議するため年來の會議で總會に諮ることになつてゐたが、いよ〱十四日京城商業會議所に理事會を開くことになつた

京城手形交換週報 (一月四日單位圓)

種別	枚數	金額
小切手	[illegible]	[illegible]
送金爲替	[illegible]	[illegible]
約束手形	[illegible]	[illegible]
政府預金	[illegible]	[illegible]
郵便爲替	[illegible]	[illegible]
公債々券	[illegible]	[illegible]
雜證票	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
比前週	[illegible]	[illegible]

鮮銀帳尻(單位千圓)(四日)
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻(四日)
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

翌日拂 東京コール 九厘 九厘 乃至一錢一厘
無條件 九厘 乃至一錢一厘
普通 九厘 乃至一錢一厘

對外爲替相場(七日)
倫敦 一志一〇片四分の三
紐育 四六弗八分の一
上海 七二兩八分一

海外經濟電報

倫敦銀塊 二六片八分の三
紐育銀塊 五七仙四分の一
英米爲替 四弗八五仙八分の一
對米爲替 四五弗一六分の一
米棉 二十錢安
印棉 十錢安
スチール株 一六一弗四分の三
アナゴンダ株 一一二弗八分の一

取引停止(四日)

▲府中二ノ三六、井桁商店▲貸金、鬲陽里、[illegible]

落穂

新年の財界、金融依然として手許の金融、依然として手詰り▲ 商況沈衰▲ 諸株ふるはず▲ 雜貨は砂糖のみ騰り、他に見るべきものはない▲米價の暴落、配分騰落といふ所か▲中央物價、醜態暴落で年末の資金に苦しんだが▲備く再度個人遊戯で恐慌から勝負を受けて▲東に角、年が越した▲さて今後はドウやら▲鮮銀行令の實施▲銀行開業時間が午前十時といふので、各銀行とも落ちついたもの、鮮銀幹部がいい▲片倉大株主の辭任の噂▲武安氏、松山氏の辭任もあるの▲しかし▲吉外説が有力の模樣はむづかし▲總督府新組織大體によし▲漢銀取締役も無配に内定、その他銀行らしい

株式

落湖未だ止まず 新東また崩る
諸株も續いて一齊安

前場 初立會から惡化した株式市況は二日間の休會中も氣配惡く、今朝も底地安を繼して寄付から一段と安く漸落步調を續けた、かくの如くなので安値には買物もはいつたが通合は依然段も下げ結局東新はれた新舊、新東が一齊になりい不勝ちに大引けせり、かくて四日初立會の相場に比し東新は七十八錢安、大新五十錢安、東新一圓十錢安であつた

地合益々惡く 瓦落す
東新は壹割れ

後場 前場暴落の餘波先、後場も取引の下押かれたを受けて地合に轉換して惡材料と勢いで、つて東株も遂に持ち崩れへ、五十圓の關門も架々と割つた、かくて初相場に比し京取四十錢安大新一圓二十錢安東新六圓四十錢の崩落であつた

本年の株式界も 多事多難か

新年の株式界は買方の期待せし春高相場も停頓に陥り、既に日支交渉の難航問題にある財界の動搖に幻滅されて…

大反撥は望めぬ

…

此邊はまだ 見送るが得か

…

久しき京取職も 暫くは休戰か

京取株も年末頃は諸株の春高人氣に刺戟されて初相場の復活を期待してゐたが、この期待も新東の暴落によつて裏切られその氣力も今は消滅したかの感があつた。今後は諸株の立直しが遲れ、引續き取引の業者も…

商内は弗々 安値は買はれ

…

今日の手口

大新、買方吉川九〇、買方新田一〇〇、… 東新、買方松山二六〇、…

株式 つよきよわき

年末來からの鮮銀人氣の落潮止らず今朝も東新の暴落…

期米(回)

正米と阪地安で 氣崩る
賣物依然旺盛

前場 去る四日の暴行に於て…

また崩れたが 引際に支へる

後場 前場氣崩れの傾向を…

地方筋 克く賣る

…

時期待の姿

新米の出來高から先物を採算すると、…

期米

…

淺野筋 古米を移入す

昨年末政府の拂下げに係る古々米約三千石を京城の淺野筋は阪地より買入し…

仁川在庫米激增

去る六日現在の仁川在庫米は…

大豆(回)
京城正米

…

正米(回)

…

大豆全部出來不申

…

仁川正米

…

仁川穀物出入(七日)

…

仁川大豆本表 (單位百石)

…

株式 京城明治町二ノ八七 京取市場仲買 京城證券株式會社 社長 南源兵衞 現株公債債券

大阪市中外棉唱へ 前日比較

…

海外砂糖市況

…

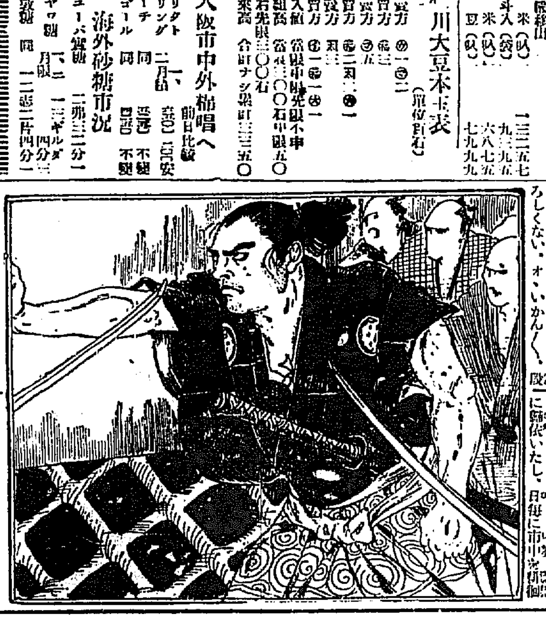
東京株式(七日)、大阪株式(七日)、期米(七日)、三品、綿糸、砂糖等 相場表 [illegible]

銘柄	寄付	大引	高値	安値
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

講談 俠勇實錄 後藤半四郎 (87)

桃川如燕 口演
野口紅涯 畫

新魔の劍



この太守の今日までの由緒かならざる事である、その理物をお聞りなさい…

後藤半四郎は町人共の申すを聞き半『大坂によつては拙者が成敗を致すが、一體どういふ譯から喧嘩になつたか』△『詳しい事は知りませんか、向ふから虚無僧が來ました所がバッタリ出會ひ、何か二言三言いつたかと思ふと拔きました。恐ろしい顏のあらい虚無僧で、こちらのお侍ひはあの通り顏を立てさせ、供をつれて居りますから、先づ御武士でございませう』半『さうかのこれは長くこのまゝにして置くと虚無僧は斬られるな、こちらの武家はなか〱出來る』と

『何ですかたあの虚無僧が殺されますかや、さうと知つたならば早く仲裁してやつておくんなさい』半『然し白刃をまじへる以上はこれは、忍び難き存細あつての事と思ふ、さすれば仲裁いたすはよろしくない。オ、いかん〱』

英語通信講座

研究社

毎日
毎日
英語は
時を
同伴す

新學期開始
會員募集

此背景と此設備で

英語出版廿年の背景を有する本講座が營利的模倣的な講義錄と如何に面目を異にせるかを見よ！些の豫備知識無く繁忙生活に在る諸氏をも毎夜二時間一ケ月の獨學を以て身邊の英語を一目瞭然たらしめ十五ケ月後には中學全科完了各種受驗の實力を把握せしめる。躊躇無用速に內容見本を請求し給へ。

■別冊五大附錄
本講座の講習會員にのみ無料頒布される特製圖書雜誌
(1) 研究社 英語新讀本
(2) 英語讀本辭書
(3) 英語 習學 カード
(4) 英習字手本
(5) マイ・フレンド

●四六判美本全六十四頁●專檢高檢實檢案內添附●

內容見本進呈

東京市麴町區富士見町六丁目
研究社通信學部
【振替東京三〇八五五番】

普通文官講義

合格最多

一本會講義錄は小學卒業程度から一年の學習で容易に文官試驗に合格し得る樣に編纂さる。
一國家に於ける「文官普通試驗」又は「裁判所書記登用試驗」は毎年全國各地方に施行され、而も合格者の過半數は本會々員を以て占めてゐる。

規則付き 內容見本 無代進呈
外の添付 文官受驗案內と合格の秘訣

東京市日本橋區濱町新大橋際
「日本大學法制學會」改稱
日本大學法制學會
振替東京一五〇五番

新春
立志の時

一年の計は元旦に在り

獨學者諸君

一生の志は之れを少壯の時に立てざるべからず。今日は之れ一年の始め、而して諸君は少壯、春秋に富む。將に其志を立つるの好機！獨學者にとり最も成功近かなるは實に官界也。本會は少壯官吏を養成して茲に十七年、前內閣文部大臣其他大官を輩出す [illegible]

名譽顧問 文部大臣 勝田主計

京城日報

朝刊

本紙朝夕共十六頁

京城府太平通一丁目
發行所 合資會社京城日報社

日本一 保險料低廉

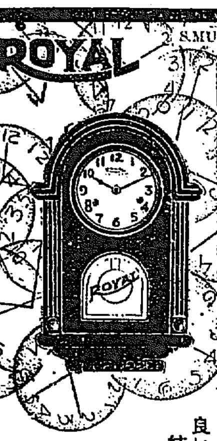
愛國生命

東京 日比谷

松寶製菓元祖

金剛飴

[illegible]



唯一國產

ローヤル印掛時計

一個で孫まで

一個で孫まで

良い品は結局御徳用です

至上至廉此の四字を目標として製造されつゝあるローヤルは一個で有に孫迄の御使用に耐ゆる最優良品に候

御座敷用、病院用、工場用、學校用等種類数百

全國有名時計店にて取扱

大阪合名會社 村木商店

ナッシュ

世界的に賣れ行き增大！

新型ナッシュの發賣さるゝや世界各地市場に一大波瀾を惹起し昨年の前年の倍額を突破する素晴しい賣れ行きを示して居ります
是れ即ち
獨得の双火花モーターを備へ
性能の卓越力強なるナッシュの
名聲は更に高まる事を實證して居ります

日本總代理店・東京自動車商會・東京

特約販賣店
山本自動車商會
京城府黃金町一丁目

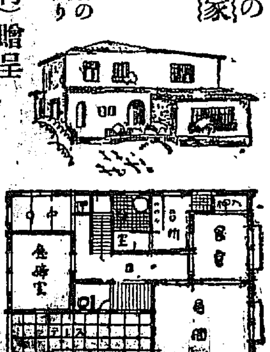
會員募集◆諸君は現在の境遇に滿足せらるゝ哉◆

建築講義錄

一ケ年卒業

僅か一日一時間半の獨習で立派に建築家（設計、製圖家、監督、請負業）の實力を得らるゝ最も信用ある講義錄。
今や大改訂成り益々內容の充實と新らしき講義に依り其眞價を高む
◇內容見本（入會案內）贈呈
今直ぐハガキで申込下さい
會費 一ケ月 八十錢　四ケ月 三圓（六圓）　一ケ年 九圓

編輯 帝國大學教授 工學博士 伊東忠太先生
顧問 早稻田大學教授 工學博士 佐藤功一先生



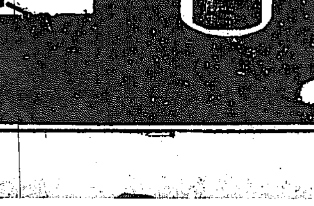
小學校卒業の學力さへあらば何人にも讀めます。新しき出來る樣に講義したものなれば、初めより手を取つて教ふるが如く、古き建築に比し完備せる講義法と、親切なる通信教授の法により何日面白く新智識を修得する事が出來る。

東京市四谷大番町 電話四谷三八八七
帝國工業教育會
振替口座東京三〇八七〇番

品質本位

蜂ブドー酒

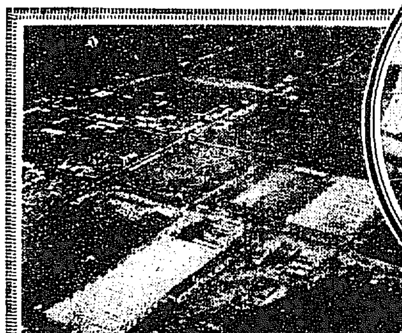
滋養飲料……としての蜂ブドー酒は　多年醫學大家及び一般御生家の均しく認むる處で　全國各藥局に之を採用の光榮を有する唯一の滋養飲料であります
慰安飲料……としての蜂ブドー酒は　葡萄天然の佳味芳香を最も豐潤に保留したるを以て　婦人老幼の口舌にも適し　眞に無二の家庭慰安飲料であります
血を增し肉を肥す　蜂ブドー酒！

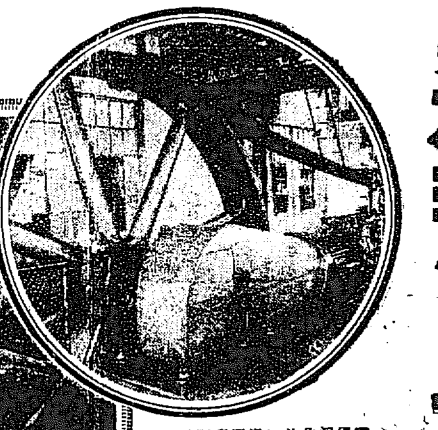


發賣元 近藤利兵衛商店
釀造元 神谷傳兵衛本店

森永の菓子

飛行機上より見たる森永鶴見工場





空氣淨化並に溫濕度調整裝置

最新最高の衛生設備

「森永の菓子は安心」との御褒の言葉を戴いて居ります程　森永は優良品の製造に專念して居ります。
(一)菓子の製造に用ひるあらゆる原料を滅菌裝置に依つて清潔を保す
(二)製造より包裝まで凡て機械的作業によること
(三)製造並に包裝作業場には「Air Conditioning and Washing Apparatus」（空氣淨化並に溫濕度調整裝置）の大規模なる設備により
(1) 新鮮清淨の空氣の流通と
(2) 溫濕度を一定に調整し
(3) 四季を通じ一定不變の優良品を製造すること
此の設備は我國に於て最初の計劃であり而も弊社のみが持つ最大の誇りであります。
斯くの如く完全に製造せらるゝ「森永の菓子」が最も衛生的であることは多言を要しません。

本府豫算の解剖(三)

警備費五十四萬九千餘圓

―警察官署新築、警視增員、教習生增員、特別警備、警備船の新造維持

警備費五十四萬九千八百五十六圓の增加中には十四萬五千四百十五圓の警察官署新築費の外、警視增員の經費二千二百三圓がある、これは昨年道警察部保安課長八名の警視昇格の後をうけ、新道における警察部長四名を警視に昇格せしむるもので、その場所はまだ發表されてゐぬ、しかし何れにしても警務局には近年景氣のよい話ばかり續くことでまた警視昇格者の喉を鳴らせることであらう◇巡査教習生定員增加費三萬五千二百七十六圓、これは總督府の巡査教習所の定員は現在三百名で、昨年までは毎年九百名の卒業生を出してゐたが、大正八年の騷擾當時一時に增員補充された巡査が大正十五年頃から恩給年限に達し年々退職者と共に退職し一ヶ年九百名の補充では到底間に合はない所から昨年度、特例を設け從來までは內地人巡査を採用し得なかつたものを而でも內地人巡査の採用を許しそれと同時に本府の巡査教習所の教習期間四ヶ月を三ヶ月に短縮し、一ヶ年三回更新を四回更新となし、一回分だけ各道で採用した巡査の依託教習を行ふこととなつた、これがため從來內地人巡査の補充は一ヶ年九百名であつたものが一千二百名に增加したが、それでもなほ退職者の補充が充分でないといふので四年度から定員五十名を增加して一期に三百五十名とし一ヶ年の卒業者一千四百名にしようといふものである◇朝鮮博覽會開會中の特別警備、四萬四千四百二十五圓、これは、本年九月十二日から十月末まで五十日間、本府裏の景福宮內で例の大博覽會が開催され、滿洲その他からも多數の來城者があり、殖產局では有料入場者のみで內輪に見積つて百萬としてゐるそれに無料を加へ豫定超過を加へたら少くも百五十萬人に達するであらう、五十日間に百五十萬人の人間が京城を中心に蠢めくことになれば交通巡査だつて現在の儘では必要であらうし到底府內一千の警察では充分な保安は期し得ないといふ所から右の金額を計上したものであるこれは主として各道から京城の地理に明るい警官を選拔して應援せしむる巡査の旅費に充當されるものである◇國境警備船の新造維持費二萬二千八百圓、從來鴨綠江流域二百里の警備は主として陸上施設であつた江岸の見はらしのきく所に駐在所を設け專ら匪賊や不逞鮮人の侵入を見はつてみたものである、尤も延長こそ二百里もあるが川幅はさう大して廣くもないので從來の施設でも不十分でないといふ譯ではないが川を隔ての警備に川に對する何等の施設をせぬことは萬全を期し得たとはいへない、また昨秋は鴨綠江上流における重要な交通機關である江上の舟運を襲擊され例の若林事件などを惹起したので陸上の警備から更に一步を進め江上の警備にまでおよぶこととなり右の經費でプロペラ船二隻を新造することとなつたものである、これは啻に國境警備に新紀元を劃するものたるばかりでなく、又鴨綠江二百里の江岸に駐在する二千の警察官の連絡機關ともなり、物資の供給機關ともなることであらう◇思想取締の經費八萬六千二百十四圓、これは昨夏三十余萬圓で思想取締の施設が講ぜられ、警務局にあつては保安、圖書兩課の充實、滿洲里、ポグラチニヤナの二ヶ所へ派遣員特派、道高等課長八名の警視昇格の後を受けて更に思想取締方面の施設を充實するため計上されたもので全部臨時費で大部分は各道に分配されることになつてゐる

普通教育の一面一校計畫

八年目には實現

生徒通學の便宜をも考慮して

本年四月から朝鮮の普通教育界に一紀元を劃する一面一校計畫に入るが元來朝鮮の普通教育は二十年前の併合當時、普通學校は全鮮に百校しかなかつたものが現在では一千三百余校に增加し隆世的な充實を見るに至り、更に本年度に入れば八ヶ年目の昭和十二年には一面に一校となるものであるが、所がこの一面一校計畫の着手と共に學校設置上重大問題に遭遇し當局の頭をなやましてゐるがそれは大正八年に六面一校であつたものを長谷川總督は八ヶ年間に三面一校の實現を期さんとし迎へた大正九年にこれを向後三ヶ年に實行することゝなり、十一年にその實現を見、その後は自然發展をなし今日に至つてゐる、從來の方針がかく一定してゐなかつたため學校の設置場所が二面又は三面の中央に最も便利な場所を選んだ所もあり、自然人口の稠密した場所で所なく二面又は三面の中央といふことが條件になつたこともあるので一面一校が實現する場合、人口の密度に關係なく過つたこの普通學校を自面に背負ひ込む面の生徒は通學上非常に不便を生ずるので、既設に就ては一面一校計畫に移る場合でもこれには頭を悩ましてゐる所があり、本府に照會して來る所が多數ある現狀である、これが處置については今何とも決定を見てゐないが今回の一面一校計畫はこの點を除去し朝鮮における普通教育の充實に最後の系統を確立したことに非常に効果があり計畫の完成が六年が八年になり十年になつた所で系統をたてたことのみでも十分な計畫の効果を認められてゐる

日支關税條約の草案略成る

支那紙成行を樂觀す

【上海七日發聯合】支那紙南京消息によれば日支關税條約草案はほぼ出來上がりその大要は日本は支那が二月一日から關税率の實施を承認し同時に支那は關税增收の一部を以つて日本の借款整理に充てるといふにあり近く兩國の意見一致すれば國民政府は全權を任命し正式に調印する事とならうと報じてゐる右につき日本總領事館ではこれに對する具體的意見の發表をさけてゐるがとに角日支交渉は大體順調に進捗しており矢田、重光兩氏は今一、二度の會見でいよ〜解決しさうな狀態にあることだけは事實らしい。

新條約は事實上空手形に過ぎぬ

日本の注意を喚起する腹

【南京六日發聯合】英、米、佛、諸國の新關税條約締結は國民政府を承認したものとして國民政府の對外的地位を著しく高めたものゝ如くみられてゐるが、その實それらの新協定の實體は支那を利するものでなく徒らに空手形を發行して支那の好感を買はうとしたことが明白となり國民政府は今や率先して日本の承認を得、日本との間に利益をうることの不可能なことを痛感し列國の承認を宣傳して日本政府の注意を喚起すると共に他方漸く[illegible]解決の手續を進めんとしつゝあるものゝ如く[illegible]

畔田氏一行四名共無事

【長野電話】乘鞍嶽で遭難した畔田代議士、明井上松高教授宮川外[illegible]の一行四名はすでに凍死を遂げたものと憂慮されてゐたところ岐阜縣方面へ下山したと七日午後五時畔田氏の友人小里松本市長にあて電報があつた

六對五で平壤高普惜敗

【大阪電報】御影師範對平壤高普サッカー決勝戰は延長戰の結果御影師範六平壤高普五で平壤高普は惜しくも御影師範に惜敗した

御好轉の御模樣

英帝陛下御病狀

【ロンドン六日發電】午後八時公表によれば英皇帝陛下は終日御安靜に渡らせられ御病狀も幾分御好轉の御模樣である

一時御離床遊ばさる

【ロンドン六日發電】聞知するところによれば英國皇帝陛下には昨日始めて一時御離床せられ御寢室に起かせられ一時間近く御休息後再び御床に臥らせられたと

朝鮮に於ける海軍關係行事

海軍省では撫順炭鑛に對する施設に留意するようになり本年からは昨年海軍艦艇派遣の外驅逐艦を鎭海に回航するものを本年から地方へも從來は毎年一回づつ驅逐艦を巡航することになつたがその他本年朝鮮において海軍關係の行事は大體左の通りで非常に多事多忙で本府の作業關係はそれぞれ準備を進めてゐる

▲特命檢閲 閣下よりの特命によるもので未定ながら本年多分四月頃軍令部參謀官中より任命に相成り平壤鑛業部の檢閲がある筈である

▲第一艦隊巡航 例年の恒例により本年四月頃仁川來航の筈

▲御紀念日露海戰紀念塔除幕式 五月廿七日擧行の筈で目下大倉組の手で工事中で經費十五萬圓は一般から寄贈することになつてゐる、除幕式には東郷元帥も參列を希ふべく目下交渉中である

▲朝鮮博と聯合艦隊 朝鮮博には聯合艦隊が特設され海軍側でも[illegible]ふことになつてゐる

▲鎭海演習 十月鎭海で行はれる

▲全鮮在鄕軍人大會 九月朝鮮博開期中に開催され總裁閑院宮殿下の台臨を仰ぐことに奔走中である

▲露領沿海州出漁保護 咸南北より露領沿海州に出漁する漁船を保護するため驅逐艦を鎭海に常置することになつてゐる

▲西鮮巡航增派 從來西鮮沿岸の驅逐艦巡航は年一回であつたが今年から四回位に增加されることになつてゐる

對日斷行とは勝手な說

【上海六日發聯合】目下在野の某要人は左の如く語つた

最近聞く所によれば國民黨少壯分子及び反日分子中には三月十五日開會の全國代表大會に於て一昨年ロシヤになしたるが如く日本に對し斷交を宣告せよとの提議をするとの說があり、その理由は支那の要求に從ひ條約改正に應じた國は十一ヶ國で、主なる國は殆んど締結してゐるのに日本は未だこれに應ぜざるのみならず、濟南事件交渉すら停頓の狀態で何等誠意を認めることが出來ないからよろしく斷交を聲明し公使、領事館その他の引揚げを要求して反省せしむべきであるといふのであるが、政府部內にも反日強硬論者があるといふから若しこんな空氣が具體化して來た時には國民政府もこれが抑止に苦しむべく對內的關係で益々具體化せぬとも限らぬと憂慮されてゐる

土國人心恟々

叛亂勃發の兆

【コンスタンチノーブル六日發聯合】現トルコ政府の施設に不平の徒が各地に蜂起して遂に叛亂を企つるに至り人心恟々としてゐる

露佛借款を佛政府は否認

【パリー五日發電】露國政府が東支鐵道の利權讓渡を條件にフランスより借款を得んと非公式に交渉してゐるとのハルピン方面よりの情報につき佛外務省は極力これを否認してゐる尚佛露間の國債交渉は過去一ヶ年半にわたり停頓してをり原則においてフランスは新にロシアに借款を與ふるとすればこれをやがて協定を遂ぐべき露佛債務關係解決案中の一部とすべきことを常に固持してゐるのみならずフランスは目下のところ支那における權益を擴大なることなど夢想だにせぬところであると

床次氏の口說落しに全力を注げ

政友幹事會の協議

【東京電話】政友會は七日の幹事會で來る二十日大會を開くに決し床次氏の態度につき協議の結果床次氏は移り氣で容易に人の言に左右される傾向あり今後尚は會見を續行し首相以外の人も床次氏を訪問するようにして好轉しつゝある對新黨關係を維持遂行せしむるは勿論黨員相互の結束を固め政府既定の方針を支持して勇往邁進すべしといふに意見の一致を見た

首相參內

政情委曲伏奏

【東京電話】田中首相は七日午後一時半宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰せ付られ天機奉伺の後內政並に外交特に對支問題の經過につき委曲伏奏するところあり種々御下問に奉答し終つて皇后陛下の御機嫌を奉伺し午後二時退出した

森次官と滿鐵社長會見

內外兩省協議

【東京電報】森外務次官は七日午後四時山本滿鐵社長と會見し對支方針につき意見の交換を行つた

首相近く園公訪問

對支問題を提げ

【東京電報】七日午後四時半より

【東京電報】政府はさきに對支問題につき種々協議の結果大體從來通りの方針に向つて努力することに決定したので田中首相は八日又は九日中に興津に園公を訪問して南北支那の近狀殊に東三省政府と國民政府の妥協に伴ふ滿蒙の政情につき詳細報告をなして公の諒解を求めるはず

山東派遣軍を最少限度に減兵か

今後の交渉を有利に導く

【東京電報】政府の對支方針は既報の如く六日の外務首腦部會議で從來の方針を持續するに決したが閣內においては田中外交が支那國民に幾分面白からぬ感情を與へつゝあるに鑑み、しつゝあり山東撤兵の如きはもとより支那が誠意を示さゞる限り床次氏の進言等によりみだりに撤兵斷行は不可なるも最少限度に減兵することは必ずしも政府の方針と矛盾するものでなく、これで排日思想を緩和することをうれば今後の對支交渉を有利に導きうるではないかとの意見を有するもの多いので田中首相もこれ等の意向に考慮を拂ひ殊に西園寺公の意見も徴取の上決定するものとみられてゐる

陸軍始觀兵式

天皇陛下行幸遊ばさる

【東京電報】八日は昭和四年陸軍始觀兵式につき天皇陛下にはかねて仰せ出された通り親しく代々木練兵場に行幸あらせられて、近衞第一師團管下の諸兵を御閲兵遊ばさせらるゝこととなつた、當日天皇陛下には[illegible]代々木練兵場に行幸[illegible]、田中首相以下文武高官の奉迎を受けさせられ、玉座に御着あらせられ、親任官以上に拜謁を仰せ付られたる後、鈴木參謀總長指揮の[illegible]各部隊を御閲兵遊ばされたる後、玉座に[illegible]にて午前九時二十分[illegible]立御のまゝ各部隊の分列式をみそなはせられ、十一時式終了、御少憩の後還幸遊ばさるゝはず

勲章を奉じて

英第三皇子御來朝

【東京電報】英國第三皇子デューク、オブ、グロスター、ヘンリー殿下は五月はじめ横濱御着の御豫定で天皇陛下に御贈進のガーター勲章を捧持して御來朝と決した旨非公式に宮內省に通達があつた

大隈侯歸京

【東京電報】靜岡縣興津に滯在中の大隈侯は七日午後歸京した

政界の惑星鐵相と密談

【東京電報】政界の惑星[illegible]小川鐵相[illegible]三木武吉[illegible]三氏は[illegible]滯在中の小川鐵相[illegible]

兩被害縣へ御下賜金

【東京電報】かしこき邊りでは去る一日來の新潟富山兩縣下大雪の被害を御聞召され御救恤のため左の如く御下賜金を仰出された

一金七百圓 富山縣
一金五百圓 新潟縣

今期議會提案の宗教團體法案

文部省から發表

【東京電報】政府が今議會に提案する宗教團體法案は七日文部省から發表されたが法案は來る十日午後一時より開會の宗教制度調査會に附議するはずで[illegible]寺院境內地及び寺社の管理に關し取扱方を緩和しかつ[illegible]の數三十六ヶ條を減少してゐる

重慶陷落を免る

【重慶五日發】重慶城外に迫つた[illegible]軍はその後裏切り者が出たため[illegible]自ら崩壞し[illegible]重慶の陷落は免れ[illegible]包圍も解いた

フーバー氏歸る

【ワシントン六日發電】約一ヶ月にわたり中南米諸國を歷訪して來たフーバー次期大統領は[illegible]歸國した、フーバー氏は直に大統領就任に伴ふ諸般の問題につき詮議を開始するが目下のところ國務長官その他の新閣員については口を緘してゐる

鶴 …… 木島櫻谷畫伯筆

帝都行(上)

笠神生

純然たる年末年始の休暇――新聞記者に『休暇』といふはおかしいけれど一年を『三百五十五日』に切り捨て、捨てた十日をそこはかとなき旅の空に遊ばうとした。のんきといへばたしかにのんきにして、あはたゞしいといへば可なりにあはたゞしいのである。下關から東へところてん式に押出され、ついうとうとしたかとおもふと高い聲が隣席から聞こえる。

『朝鮮なンてしやアねエ。ウン、朝鮮に居るその、日本人てのがマルでしやアねエ』

むろん獨言をいつてるのではない、たれか相手があるに相違ない。ただし相手は一言も應答はせぬらしい。朝鮮のことはテンで知らぬのかも知れぬ。朝鮮から知らうとする興味を持たぬのかも知れぬ。ただ一の聲だけが『しやアねエ』を連發する。

わたくしはこれでフト意識を明かにした。そうしてそれを聞くともなしに聞くと、今度朝鮮のある鑛山に投資することになつたんだが地場の連中は[illegible]に似もやらず、株式募集だつて見向きもしない。おまけに朝鮮の奴等をこちとらが騙つてでも行くやうなことをいふ、けしからんぢやありませんか。

『俺ね、手前の方から飛び込んで來たんぢやないか。あつしやあすこより今ンところ手前の方がせはしねエんだ。朝鮮どころぢやねエンだ。けれども手を合せて頼みに來たしやアねエから朝鮮をひつ張り出してね、それでどうやら目鼻だけをつけてやつたんだが――そいつをこちとらが利益をさらひにでも行つたやうにいひふらしやがつて、ザマア見やがれなんですよ。いけ面白くねエ。朝鮮の人ツてエのはまさか本心そうぢやねエでがせう。そんな大ベラボウは移住の出かせぎ野郎にきまつてまサア』

話はタツタこれつ切りである。そうして相手の人と共に食堂の方に去つて行つたらしい。どういふ事件をどういふ點でしやべつたものかわからぬ。たゞ朝鮮地方への投資者の悲痛な不快感が、この會話の中に語られてゐるのはたしかであらうとおもふた。

わたくしはこゝで蘇峰先生の『[illegible]』を披いた。讀みさして來たのを車中でかたづけやうとするのである。その前にわたくしは同じ[illegible]の『[illegible]小錄』を讀了した後者は例の國民夕刊小論文を輯めたもので、多くは一讀を經たものだが、發行本としては十二月十日發行だから比較的新版である。前者は昭和二年一月十五日發行とあり前號は大正十五年十一月になつて居る。たゞ[illegible]といふべきではない。たゞ讀みさしありたるを鞄底へ來たつたのだが、しかも殆ど偶然なとには九州の霧島にさしかゝる頃これを讀み、然して山陽の[illegible]のくだりに逢着しつゝあつただ。

淺山於我有情
零落任逐赤石氣
城東獨臨明爲解
淺山窮西曉欲雖

茶話

▲初雪の話ならねど始りにこうしたのがある▲四日午後の四谷箪笥町の夜店の骨董をあさりあるく紳士がある。ガッシリした一個の老紳士があつた▲これぞ今をときめく田中首相である、多忙な政局を直下に控へての悠揚ぶり▲四谷といへば[illegible]に取りては思ひ出の深い土地柄である▲今は故人となつた[illegible]大臣[illegible]の或年の正月[illegible]の朝、四谷見附で新聞賣子のいたいけな少女姿を見出し▲呼びとめて素性をたゞしてみると往年[illegible]で戰死した某大尉の遺兒が生活苦からのこの勞働とわかりこの娘から自邸へ連れて行き女學校まで入れてやり▲たしか今では立派な紳士夫人として幸福な日を送つてゐるといふことである

人

◇恩田銅吉氏(朝郵社長) 東上中の處一月中旬頃歸城の豫定

◇吉村謙一郎(朝郵專務) 溫泉に避寒中の處六日夜歸城▲石福率二氏(朝郵常務) 九日歸城の豫定

◇永井逓信局長 永井十太郎氏母堂は二日夜[illegible]で逝去、同局長は葬儀のため歸鄉

本日十六頁 朝夕刊共

外鹽輸入激減

昭和三年十一月中の外國鹽輸入は關東州および山東省の二箇所で[illegible]、英國、スペイン鹽は影をひそめ關東州鹽は釜山港着約八百四十萬斤、鎭南浦着約六十四萬三千斤、[illegible]、山東省鹽は仁川あげ二萬三千斤、群山あげ八十一萬四千斤、鎭南浦あげ四十四萬三千斤、[illegible]この合計一千二百五十九萬余斤は前年同期の二億四千九百二十六萬七千余斤に比し大體二千五百萬斤位の輸入減少となる譯でこの主なる原因は內地鹽の豐作であつたことによるものである

朝土地一割据置

朝鮮土地改良會社では九日重役會を開き昨年下半期の決算につき協議する筈であるが前期同樣一割配當に決定する模樣である

平元線工事落札

平元線工事の入札は七日行はれた、第七工區(新倉新三間八キロ)は有馬組の四十四萬六千圓が最低であつたが豫算超過のため再入札となり、第八工區(新三峻倉間八キロ)は九十六萬三千七百圓で長門組に落札した

南鮮鐵道捗る

南朝鮮鐵道會社の麗水、順天間百マイルの建設工事は昨年五月以來用地買收等につき調査中であつたが、このほど大體終了し目下[illegible]麗水驛、順天驛、和順、光州各[illegible]

鮮魚

鮮魚は正月としてはさして高いと云ふ譯でなく普通の相場であるが七日の京城水產市場の値段は左の通りであつた

▲タイ九〇▲アマダイ六〇▲チヌダイ五〇▲コダイ八〇▲モエビ一五〇▲シビ三〇▲ブリ二六▲ヒラス三〇▲カキ六▲メバル一三▲アナゴ二〇▲ヒラメ五〇▲タコ二七▲イカ三八▲スズキ二〇▲カレイ一六▲コチ二三▲赤ナマコ一八▲上ザツ二五▲カヂキ八〇▲並ザツ四▲カマボコ一六▲水揚高二六九一貫 賣上高一千百七十七圓

ゴムは閑散

ゴムは需要期を過ぎ閑散、目下仁川沖相場三十九錢を唱へてゐる

京城聯合會 三エー二四七▲金剛山二一七▲長城二一八▲國營一九▲鶏鐵一九四▲花館一三一、〇〇▲飛犬一一、二〇▲世樂鳥九、三五▲月〇一一、〇〇▲國宇國一一、三〇▲金鼎一一〇〇▲五枚三二▲鶴金剛九、四〇▲椿三九▲竹八八▲團面二四五▲双女二二五

綿糸布活況

綿布は過年末需要旺盛期に入つたことゝて賣行も相當あり特に色ものゝ賣行活潑を極めてゐるが、相場は米棉の軟調其の他の關係で依然不味を免れず、七日三エー二百四十七圓と四日に比し二、三圓方の安値であつた、又綿糸も需要旺盛時に西鮮方面よりの買注殺到し頗る活況を極めてゐる

鷄卵初商內盛況

商議組合聯合會の鷄卵初商內の狀況は取扱貫數三十五貫相場は一貫に付三圓四十錢と昨年初賣相場に比し價格は大差無いが取扱貫數は僅に三倍以上の激增を示したこれは昨年が四日の初賣後六日に事務を開始したのに反し本年は七日より開始する事になつたのに負ふ處が多い

◎市況◎

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible]石

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible]石

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible]石

鮮內調べ(七日後場)

東京深川在米高

東京 深川在米七日現在高は百〇五萬一千三百九十七俵と年末在米に比較して一萬七千八百四十七俵の增加である

大阪市中在米高

大阪 市中在米七日現在高は百五十八萬三千六百三十七俵と年末在米に比較して七萬五千六百七十六俵の增となつた

大阪期米市況(後場)

岩田、林、木村、村瀨、荒木、加賀川寄り七補、沼瀨、牛尾三木磯崎買ひ三十六錢と始まり東京の投げ安に十九錢と續落し上前更に十八錢と力なく二十錢と漸く安へて大引せり

各地期米後場止

▲下關二八五八▲桑名十一番七二十二番七三▲名古屋二八五五▲金澤二六六一▲熊本二七一四▲大阪最終無配二十六錢(一錢高)

◎期米◎

大株短期引跡

大新 八十一圓九 (二十錢高)
鐘新 百卅三圓五 (三十錢高)
久原 四十九圓七 (不變)
東新 百五十三圓六 (二圓廿錢高)

◎株式◎

を選んで騰旋中で解氷と共に工事に着手する模樣である

經濟

農家の賣惜で正米は在庫薄

精米は値上か

正米は內地相場に比し依然割高の狀態で移出は殆ど杜絶の狀態であるが、それにも拘らず農家は何れも安値の賣惜みを極めてゐるので、京城市中は品薄で玄米一等二十五圓に唱へ、精米業者は現在の高値を石二十八圓五十七錢では採算不引合といふ苦しい立場に陷つてゐるので、近く上げ斷行のやむなき状況である、かくて年末一ヤロにつき五厘方引上げた小賣値もこれにつれて更に第二次の値上げを行ふらしい形勢である

葉煙草の收納

第一回は好成績

專賣局京城支局管內大邱出張所管內の葉タバコ收納については既報の通り[illegible]の十一月二十日頃より一齊に收納に着手したが他の一般農作物は稀有の旱害のための激減であるのに反し葉タバコの出來は案外良好で好成績を示してゐる即ち昨年十二月二十日現在の收納狀況は[illegible]二百六十六萬三千余斤賠償價格二百六十一萬二千余圓、[illegible]二十萬八千余斤[illegible]三十八萬五千余圓、[illegible]賠償金額四百二十萬九千余圓であるなほ第二回收納は本年一月中旬頃より引續き行ふ豫定であるが收穫量は約二百三十萬貫賠償價格三百十七萬圓を要する見込で結局昭和三年度中の收納總計は約[illegible]萬貫賠償金額七百三十八萬六千圓の多額に上る見込である

黎明期の財界を迎へて

昭和四年の財界新年に當たつて、この一年を如何にすべきかについて、われ等の感想と熱情とを申述べ世間の批判を仰ぎたいと思ふ。

◇

昨年は、一般がわれ等の期待を裏切つた年柄であつた。上半期に醸成された金融、貿易、證券、物價の推移が下半期に入つてから、ことごとく好ましくない状況のもとに置かれ、そのまゝ越年してしまつた。同時に、幾多の問題が何等かの解決を捉へてはしばく問題とされながらも依然たる懸案のまゝその解決を今年に持ち越した。金解禁問題、日支貿易不振の根本原因をなしてゐる日支關係の紛糾等はその最も目立つた問題である。が、銀行の預金利下げ問題、特融によつて抵き起された金融統制力の回復等を始め、一々數へ來れたらこの外大小幾多の問題を擧げることが出來る。これがため昨年の財界は日を經るにつれて沈滯な空氣に閉じこめられ勝ちであつた。かくて年末が接近しても例年に於ける經濟人氣が一向動き立たうとせず、これは過去數年來に稀有な現象であつた。シカも今年劈頭における株式は初立會の四日から東株中心の不振を見せたが、財界の前途を人氣的にでも反映してゐるといはれるこの株式界の存在は、そもく何を物語つてゐるとすべきであらうか。

◇

昨年から今年へのかうした財界の推移は種々に觀察出來る。大正九年の財界反動以來、嘗きに關へで來た財界人の虚ろな心はいよく一陂の極に沒入つてしまつたのだと見てもよい。又數ら足掻いてもどうすることの出來ない現實に抑して諦めの中に生きる經驗さを思ひ知つたのだともいへないことはない。經濟人氣の一向動き立たなかつたり、好況の大入道を見ても三年前のやうに活潑を喚起したり躍いた風の一向見えぬのは正にこれ等の事情にあてはめられる。しかし又、幻想を抱いて砂上の樓閣を夢みて來た者が現實に醒め、徹底的に覺醒で眼さめ、個にふると嘆いてゐる者に對へても矛盾してゐるとは考へられぬ。金解禁問題の前に今更の如く驚きの目をみはつてゐる財界人の形相がそれである。これを要するに、これ等種々の見方は、結局種々の矛盾撞着を内包してゐる今の財界が前途への不安を一層深刻にして來た、といふ現實に對する正しい認識への一歩を踏み出した消息を語つてゐるのだ、と解する處に重大な意義を發見する

◇

財界が内包してゐる所の矛盾撞着を直視し始めたが故にそれに對する不安を一層深刻ならしめて來たといふ財界一般に漲る人氣、昨今あるが如き此特異な進展に見た所のものであり、それだけ財界に對する國家的使命をおびて來たとすべきであるが、同時に、かくの如き認識をこそこれまでわれ等が當に要望し且期待して來たものなのである。昨年が認識を出發とし正しい認識が診斷を完成するやうに、財界に對する今のやうな心の轉きと正しい認識は、永年にわたつて一見不可思議にも思はれた幾多の纏まりのない混亂の財界をして當然に立ち歸らしめ、しかしてこれを磐石の礎の上に置くことの可能を信じてよい時が來た、と思はれる。財界に黎明來たる。暗落らかに前途遼々たる新春財界をかく説ほいでもよいかも知れぬ。勿論過去數年の間にも幾度か財界の黎明なるものに接する機會はあつた。しかしそれ等は現在の如き正しい認識に出現してゐなかつた。從つて大正十年秋の中間景氣以來大小の幻想に纏され、その都度未だ統一の財界整理を阻み、禍根を鎖々深めて行き、その結果は昭和二年春の金融恐慌に端を發して遂に古今未曾有の財界崩壊を惹起したが、これはおよばざる人間各自の努力が努力を成すべきはずであつた事を、無能な無智無策の力によつて敢行したもので、今や、財界は疲憊備へしてゐる。そこには隠された曲物もあるべきはずがない。

◇

われ等は、かくの如き現象に直面して徒らに怯ゆることを止めねばならぬ。同時に折角の黎明を迎へてこの機會を逸してもいけない。昭和四年こそは在るがまゝの財界に對する正しい認識を到底まで最も強く握り締めて、經營の形態に邁進の勇を鼓して奮起せねばならぬ年である。しかしそれにはわれ等に一の整理とそれに對する大なる覺悟を要する。不斷に財界の合理的運行を計るために、といふことでなければならぬことこれである。しかして、合理的運行とは當に社會的正義の確立といふことを中心にして細心、この炬火のもとに非理な行進曲を奏でつゝ踊つてゐる財界人の大部分はなければならぬ。政治國家の理想が社會的統制の指導原理とされる時に、最近各方面にわたつて著しく進出し、かつその存在を高唱してやまぬ社會民衆を指導する社會的正義を確立するための合理的運行こそ、財界統制への指導原理とされねばならぬ。これがまた現在の資本主義をしてョり高度の領域に歩一歩前進させる唯一無二の道である。昨年から持ち越された諸種の問題、懸案等に對してわれ等はかうした覺悟のもとに萬般の努力を捧げたいと希ふものである。

本年米價の趨勢

需給關係より見たる米價は本年如何なる狀態であるかと顧べて見るに、需給狀態と米價の高低を比較して見る事が必要である。昭和三年度の供給量を擧げると左の通りの數字になる（但し米穀年度）

前年度よりの持越高	[illegible]石
二年度實收高	[illegible]
外米輸入高	[illegible]
鮮米移入高	[illegible]
臺米移入高	[illegible]
計	[illegible]

即ち七千九百餘萬石の總供給高を有し、全國的に供給過剩であつた。これだけの供給力を有して相場は如何なる起伏をたどつたか、相場が需要供給のみによつて動くものでない事は勿論でそこには財界の狀態、物價の高低、米穀政策のいかんといふ樣な

種々の問題が織り込まれて居る

が更に商品すくなければ價格高く品多ければ價いやしきが古今の原理であるとすれば米價を最も多く左右するものは米の需給狀態である。東京期米の先限値段によると一月の値段は三十圓八十錢であつたその後六月末日までは高値三十二圓十九錢、安値三十圓四十七錢と半ケ年の間僅か一圓七十二錢の中といふ有樣であつた。その間には一月の百萬石買上をはじめ濟南事件、外國の値下げによる移入減少、朝鮮の凶歉、内地の過剩、消費の減少等の問題があつたがこの保合圏内は出でなかつた。處が七月に入ると突然くづれはじめ試田の梅雨と冷氣も相場をさそふ原因なく遂に七月米には二十八圓三十五錢に殆ど飢合せする盛となつた。八月に入ると稻作の氣候に上向きはじめ折柄昭和三年中の東京期米の最大事件となつた濱口の買占めが初まり瀧轟全く一變して期米筋は猛烈なる買煽りの有様となつたが買煽り猛々猛烈となり九月初旬には遂に市場混亂となつて休會し、七日には買占め限月たる十月限りは卅八圓卅錢、先限は卅六圓七十錢の高値を現出した。この高値が最後としてどうしたものかさしもの買方も沈默し、長かつた暖天候も漸く恢復し相場もヂリヂリ下向いたのは在米の潤澤がこゝに現れ來たものであらう。十月に入つて發表された

第一回收穫豫想は六千百餘萬石

と何人も豫想しなかつた豐作數量であつたので需米筋の猛烈なる賣浴びせが始まつた。かくて地方からの新米は續々と出て來、八月以來十限一本を買ひ續けてゐた高値も遂に瓦落し、十月末には二十八圓六十一錢と六月末の安値近くにまで落した。然らば本年の供給量は如何といふに

前年度よりの持越高	[illegible]石
收穫高（第一回豫想）	[illegible]
鮮米移入推定額	[illegible]
外米輸入推定額	一、五〇〇、〇〇〇
臺米移入推定額	二、五〇〇、〇〇〇
合計	[illegible]

この內外米は輸入制限緩和と見ての推定であるが、相場の如何によつては或はこれ以上の數に上らう

とも限らぬ、臺、鮮米の移入は內地との値の多少によつて多くもなれば少くもなり、なほその他にも移入額の多少を左右する材料もないではないが、何といつても豐凶によつて大體の運命は決せられるものである。で臺灣米については二月に收穫される一期米の豐凶など勿論今から口にする譯は出來ないから昨年の作と大差なきものと見て二期米のみについて見ると第二回收穫豫想では豐額において僅々七萬石余の増收と殆ど同樣の作柄である。で内地への移出も大體前年と大差なく二百三、四十萬石見當と見てよいであらう。次ぎに朝鮮米であるが

朝鮮米は第二回豫想收穫高が

一千三百四十三萬石で昨年實收に比して三百八十六萬石も減少してゐる。この收穫高は五百九十萬石しか移入しなかつた昭和元年度の一千五百三十萬石にもたらないのであるから當然五百九十萬石以下でなければならないのである。まづ内地との價格にもよるが大體百五十萬石乃至二百萬石減少と見てよいであらう。續つて需要はどうかといふに消費高を大體七千萬石、輸移出高も百卅五萬石と見積ると需給七千百二十五萬石で、これを前述の供給量から差ひくと五百三十七萬石余となつてこれが明年への持越高となる譯である。處がこの消費高は既に人口の増加歩合をもつて推定する譯に行かぬ。本年は豊作に其氣が挽回して金融りがよくなるとは思はれないから或は七千萬石を幾分切り込むかも知れぬ。事に於て本年の需給は朝鮮が凶作であらうと外米制限が撤廢されやうと左程緩和の望はない。これ等の需給關係を基礎として推定すると本年の米價は大體昨年より幾分低になるであらうといふ事が出來るが、大體米相場を豫想するといつても四、五月までは何の新材料でもなく、その後は折々の天候が多分に織込まれて行く譯で、財界が不振で金融が容易に騰が上がりさうには見えない。といふは昨年十月限の激戰で東京に集められた

米の山は何處迄も重味を加へて

ある。これについて『關東大正相場』ではいはく、この低米を潤澤する為には少くも本年六月限までかゝるか或は本年一杯かゝるかも知れぬといひ『有松商店』もほぼこれと同樣の觀測をしてゐる。次ぎに需給する期米二百五十萬石の措置と米穀政策にを妨ぐものと思はれる。期米としては豐富の一が金融であるがこの金融は甚だ少く、銀行は米に對して依然たる低低狀態で貸出をさけない。要するに品物が多くて金が足りないのである。これでは騰がる理由がない。しかしすでに二十八圓臺の安値を見て來た米であり、品物は多いといつても賣りは少い、たゞ恐ろしいのは古米の限月の處置である。これが二月限の限月となつてどんな安値を出すか。しかして、梅雨期までは持越の多い年であるのと新米にしても地方によつては可成殘米不充分の場所もあ

相場が大きく動く事がない譯で

これのみでも相場が大きく動く事がない譯で、梅雨期を過ぎて稻つけられた稻も漸く丈が伸びてくる頃になると相場も出盛めといふ樣な時もある。昨年は高値といふ形が出來たからなどゝいふ切れ、あれは高値が買つて高かつたにあらずして高くなる時に高値が買つたに過ぎないのである。米は何時の時期の記錄によると高値を現す時機はとても古くから米の山に多いのである。昨年の高値よりそれだけ上に行くものでもといふ形が出來るであらう。昨年の高値は天候が主であるから何の位といふ事は出來ないが昨年より米が少いといふ點から見ればがぼつく相場の上に現れてくるのもこの頃からである。この時期の相場は何時も十一月限の三十六圓七十錢といふ處であつた。これよりも上とするとまづ三十八、九圓から四十圓見當かと思はれるがこれも實質を以て豫想するといふ譯には出來ない。要するに本年の米相場は前年見に角頭を上げる時がないといつて下値も期待出來ないから大騰きはあるまい。後半は豫測する限りではないが現在の處から見れば相當買はれる時がある樣に思はれる。

前途多端なる朝鮮の林政（承前）

山林部長　園田寛

しかしながら元來朝鮮は山林經營の好適地であるのである、氣候風土も林業上内地に讓るところ無く、樹木の成育則ち旺盛であつて天惠の豐なる土地である。から、經營宜しきを得れば林相の恢復迅速なるべきこと疑を容れぬ。今日荒廢の山野も多くを出でずして鬱然たる森林に化せむこと甚に多くの實例の存するところで必しも難事でなく其の成否は殆んど保護管理の如何にかゝるのである。然るに山林保護の狀況依然として今日の如くであれば多大の犠牲を拂つて砂防や造林を實施しても濫伐や盜伐の厄に遭ふて、再び原狀に復歸せざるを保し難く、從つて其の事業の効果は山林改善の根本觀念に行き得ぬ

と謂ふは當然であつて此の危機の下に官民相提携して積年の弊風を廢止することに力を致さねばならぬ

しかして保護管理の經營は森林組合と林野所有權の普及にまつところ甚大であるが、殊に國有林の現狀においては威力を以て取締りを勵行することが必要であり又やむを得ざることでもある。既に森林保護の完全を期することが急務である。既にこれが保護取締の組織として森林主事を配し、更に森林主事補を配し、國有林のみならず民有林の取締をも勵行せしめて居る。

國有林の事に特別の森林經營を樹て、朝鮮獨特の山林をも以て國家の福利に寄與せしめんとするが何れもなほ前途に属し十分にその効能を發揮し難い。今後大いにこれを完成して取締の徹底を期し大いに林業に貢獻するところあらしめたい考へである」

山火

と火田と害蟲とは朝鮮山林の三害物である。ありがたからぬものであるが害物といふに値するほどその被害は甚大であつて、林野の經營を阻害し山林の企業心を挫折することおびただしいものがある。これが防止なり撲滅なりの方法については朝野となく多年研究もされ又實施もされたが容易に根本の方策を見出し得ないところにわれくの大なる悩みがある。しかし大いに努をふるひ膿をこらしてこれが撲滅に當たらねばならぬ。

鐵道

國有林の林利の開發は年と共に著しい進展を見たのは慶賀に堪えない。事業量は昨年度四百萬尺締（立木）をこえ、その一半は官行斫伐に屬する。從來より運材、造林、造材、拂下に至るまで一手の企業としては極めて稀なる大規模のものとして世の注目をひいて居るが今後年々事業を擴張する豫定である。この擴張に要するため更新用の設施と監督の區域をはかる爲さきに林業經營鐵道敷設の計畫を立てた。十箇年に約千萬圓を投じて森林鐵道、軌道の敷設を行ひ又河川の流筏の施設に出でたものである。鴨綠江流域に四百里、豆滿江流域に二百里の敷設を見ることと豫期して居る。

經營上において特に一線たる森林鐵道の工事費中約七十萬圓が豫算に計上さるゝこととなつた。殊にしてこの計畫が確實に實施を見ることとならば、これは國有林の經營の基盤を築くるためのみでなく、鐵道の施設に貢獻すること大なるものがあらう。殊に注意すべきは森林鐵道の線路は大部分國境線に一致するものであることで、ある。何といつても奥地開發の進展に地帶の經營振興は交通の便をひらくを以て第一義とする

右述べた如き林政の進展に應じて砂防令をはじめ森林法規のすべてに亘りこれに法令の改正を要するもの多きに至つた。ため目下必要な制定をやる準備を行つて居る。時勢の進運に應する法令の整頓を見るのも遠いことではあるまい

二十一世紀の京城見物（十）

金平・頓子

秋洸生

（文中昔とは現代を指し、今とは二十一世紀、即ち八十年餘後の事）

ここの湖水は五階以下の便所や炊事場その他の汚水を凝して綺麗にして落し、幾度か濾過してゐるやうな不潔な水でなく、すべて新たな水の湖水である。しかしある時は五階以下の汚水の始末をしてゆく設備であるなんて誰は、そこが食堂であるだけ知らぬ方がきれいでいゝかも知れぬ

『ホーン、よう出來てるのう、エスカレーターかプレターかしらぬが、網といひ、三越といひ、これじや、人間も堕ないかいりやせん。取はずされるもんやつたら一寸うちに戻いて來るんじやがのう』

『でも器用戲戯の上下やら何やら單調じやないの』

『何、うちの玄關から自動車で乗つけるわい。』

『伯父さんも都に來て少々智慧がついたわ』

『馬鹿にするなよ、京城については、ちよつと一時間もそこらしかたつてからまだ、ちゑがあるとしたらそれは昔京城で生れた時からあつたんじや』

『ホ……面白いわ』

『處で、えゝと料理は何があるかの、はゝあかいてある、筍のデンガク、鯛の照燒、白菜の浸しきはまだしとして白鶏のソテーとか、シャチのカラシ漬、ニンジンの浸揚げなんて何かい、こう、うじやくと妙な食ひ物があるのう、この見出しのは……はゝあ今日の料理か……こう聞いただけでは何やら一向にわからん、うまいかまづいかはとてものこと、一寸も見當のつかない味のするものやら見當がつきよらんわい、わしなんか麥飯にトロロか冷飯に茶づけが丁度よいわい』

『そんな粗澤いふものじやないわ、そんなもの大抵ないのよ、獻立表には……特別注文になるととても高いの』

『はてさて都は不自由じやのう』

『普通定食があるのよ、それとも一品料理?』

『それく、その別嬪料理ちう奴がよからう』

『阿呆?』

『わしや紅色を好まんが、すけべな伯父さんは、いゝ年をして』

『まあ別嬪じやないの一品だわ』

『だつて瀧をかぶつてゐるから和食にしたんやぞ』

『だつて瀧をかぶつてゐるから、こんな時ばれるんでせう』

『頭角、わしや、こおらなりよつた、そのペツいやイツピン料理も、あまり妙なものを食はしてくれるな、たのむ』

『おかしな人』

『びつくりして腰が溝癒したらかへつて女房子供が笑といはり』

さすがに食堂に出入する人々もはなやかに、この大食堂も今は、テーブル一つあいてゐない。大方食堂で多合部には、澤山伴つてゐるであらう、直にテーブルにありついた二人は用がよかつたわけ。

料理を注文する時は、各食堂共料理の名をかいたメニユーボードといふものがテーブルごとについてゐて、自分の望む料理の望みの數に對するボタンを押させすれば臺下の料理場にあるメニユーボードに掲燈して何號のテーブルは何々の品何個を要求してゐるといふ事がわかり『料理が出來た、只今参つて行く』といふ場合は逆に料理場のボタンを押すと押したまゝの盤が元の位置にかへり以て『いま來るな』と待ちかまへるボーイが出來るから、ロ一つきくことさへいらず需要供給をみた非常にお互ひの手數がはぶけることになつてゐる。料理を運ぶのは男の給仕で、酒や飯のお酌をするのは女の給仕で何れも、十四五才から二十才位まで恐し其は二十四五才の者が多い樣である。お酒は一定のメートル以上は飲まぬ事にしてある。これも、そのメートル以上はバルブがしまつて出ぬ仕掛になつてゐるのだが詳しい事は後で語らう

訂正　第五回第一行七十七萬マイルとあるは七十方マイルの誤植、京城見物は七、八、九回とも第七回とせるは誤植七、八、九回と訂正す

信川郡守　李承九

信川　溫泉ホテル

京義線沙里院　日本齒科醫學士　大塚俊廣　大塚齒科醫院　電二四五

朝鮮京義線沙里院北里三三一番　田岡商會

沙里院　開業醫　平馬隆

恭賀新年

沙里院　井上醫院

本院　沙里院（電話一〇番）　分院　沙里院（電話二〇一番）　西川齒科醫院　院長　西川治希　東京齒科醫學士　山本

鳳山郡沙里院　沙里院穀物商組合

沙里院　田中留藏

沙里院　宮本荒太郎

朝鮮無煙炭礦株式會社　江西支店

釜山府協議會員一同

遂安新幕間　遂安平壤間　遂安中和間　補亭支線　遂安森自動車部　部主　森鍬市　外運轉手一同　電話六番

咸興貸座敷組合

元山綿布商組合（いろは順）
元山府本町二丁目（電話三五六番）　伊藤繁商店
元山府本町四丁目（電話五三九番）　中村久次郎商店
元山本町三丁目（電話五五番）　小林儀三郎商店
元山府本町一丁目（電話三五番）　木本商店

沙里院　阿波弘司

沙里院　中村伊之輔

沙里院　穀物商　保田敏男

太平郵便所長　佐藤重壽

鎮南浦　武本果樹園

太平金融組合理事　阿部鶴吉

三菱太平炭坑　坑長　高根榮五郎

朝鮮水電御視察には　松興旅館　咸南新興郡松興里

在間島　局子街總領事分館

在間島總領事館

在間島　頭道溝總領事分館

朝鮮水電株式會社指定　みしまや旅館　咸南新興郡松興里

謹賀新年　京城手形交換組合銀行

謹賀新年

鳥致院 朝永土地株式會社 電話二五番

清州 川島材木店 電話五七番

清州 御料理 六石庵 電話五二番

清州清水町 銘酒 五十嵐の花 五十嵐酒造場 電話四二番

清州 銘酒 高見の露 高見酒造場 ヤマコウ醤油 高見醤油醸造場 電話四四番

清州 御料理 ほへと 電話六三番

清州郡農會

清州 園長 立野新五郎

清州 閔泳殷

清州學校長會

清州 忠北無盡株式會社 電話一六二番 代理店忠州、槐山、永同、沃川

清州 御料理 銀杏 電話一〇一番

忠北道立清州醫院 職員一同

清州 朝鮮煙草株式會社 清州支店 電話四六番

清州 忠北土木建築組合

清安邑 横山龜太郎

下元楠馬 慶南巨濟邑内

巨濟漁業組合 慶南統營郡巨濟

巨濟金融組合 慶尙南道統營郡巨濟

統營郡廳

南浦漁業組合 慶南統營郡閑山村

朝鮮製網株式會社 慶尙南道統營港

統營運會 慶南統營港

統營貸座敷組合 慶南統營港

統營郵便局 局員一同 慶南統營港

統營無盡株式會社 慶南統營港

統營水産學校長 加來鼎
統營小學校長 岩永貞夫
統營普通學校長 西畑定治

大興電氣株式會社 統營支店 慶南統營港

統營面事務所 學校組合事務所 所員一同 慶南統營港

統營病院 慶南統營港

統營金曜會 慶南統營港

黃海道延安 廣德醫院

黃海道延安 延安汽船株式會社

黃海道延安邑 司法代書人 方承武

黃海道延安 御料理 丸金 館原英吉

黃海道延安 延安消防組

鮮滿開拓會社延安出張所 青柳保八

東拓會社沙里院支店 延安駐在員 志賀龜之進

黃海道延安邑 日用雜貨商 小西酒店

黃海道延安邑 穀物商 崔承潤

朝鮮圖書元賣捌會社 清州支店延安出張所 山北由之

延安公立農業補習學校 長谷川信一 保永清治

黃海道延安 笹屋旅館 電話三三番

延安金融組合 理事 清水宗基

延白警察署長 和田良一

仁川米穀株式會社 延安取扱店 鈴木商店回漕部 電話二二番

咸北羅南 羅南高等女學校 校友會一同

咸鏡北道廳 食堂員一同

咸北羅南初瀨町 協和無盡株式會社

咸北羅南 咸北土木建築協會

咸北初瀨町 北鮮醬油株式會社

咸北 羅南醫師會

咸北羅南 羅南酒造合名會社

咸北羅南 道立羅南醫院 職員一同

咸北會寧停車場構内 豆滿江林業株式會社

咸北會寧 近藤三千三

咸北會寧 會寧炭鑛所 米田實 電話四八番

咸北清津彌生町 松本組 電話四一番・二五番

咸北清津明治町 朝鮮電氣株式會社

御指定 羅南本町 鶴屋旅館 電話二十番

咸北清津 多田吉彌

咸北羅南生駒町 浦辻東策

咸北朱乙溫泉前 竹林仁三郎

北鮮羅南 朝鮮ツルチユク製造所 稻垣多四郎

咸鏡北道金融組合聯合會

咸北會寧 圖們鐵道株式會社 會寧支店

咸北朱乙溫泉 料理部 旅館部 千歲館 電話六番

生氣嶺粘土石炭株式會社 生氣嶺鑛業所

咸北清津 國際運輸株式會社支店 北鮮運輸株式會社 國際通運株式會社支店

咸北朱乙溫泉 鮮仙閣

咸北鏡城 和洋蔬菜種苗及果樹農園 大橋茂吉 電話七番

平安北道碧潼 吉田雅一

新義州 永井寬龍

新義州營林署長 伊藤重次郎

新義州 大舘宇三郎

新義州 神保信吉

新義州 足立秋生

江界電氣株式會社 社長 足立長吉

朝鮮圖書元賣捌株式會社 江界支店長 小畑豊次郎

鴨綠江採木公司 內藤確介

鴨綠江採木公司 橋本秀久

安東地方委員 新美平四郎

新義州木材商組合

安東縣大和橋六丁目 安東窯業株式會社

安東縣市場通三丁目二番地 合名會社 宮下洋行 電話二三番

京城府黃金町二丁目 石田建築材料店 電話本局一一六一番

京城府南米倉町 中央物產株式會社 電話本局二一六四番

沙里院 安田靜雄

黃海道沙里院 穀物商 藤本菊雄

朝鮮圖書元賣捌會社 沙里院支店 吉永嘉兵衛

沙里院 古田貫一

沙里院 穀物檢查所 藤井新藏

沙里院 金曜會

鳳城炭坑株式會社 鳳山礦業所

龍山五拾四番 戊辰會

沙里院 田北政治

載寧警察署 芦立安正

信川警察署

兼二浦 天野博樂園

兼二浦 合資會社 三益社 代表社員 林昌夏

兼二浦 三和勞働組合

兼二浦三和町 田中石炭商店 電話二三番

新案特許萬力底 各種洋靴防寒靴 新流行洋靴木型 新案特許折疊枕 新案特許洋煙竹
三成泰
本店 京城府黃金町一丁目一四三番地 電話本局三三二三
支店 仁川府外里三九番地 電話仁川八八七番

重田勘次郎

京城府西小門町三十七番地 第一生命保險相互會社 朝鮮支部長 渡邊退助 電話光化門六三〇番

載寧 安寧水利組合

寺尾猛三郎

株式會社北陸組 社長 松尾重信

沙里院昭和會

朝鮮鎭南浦後浦里八九番地 穀物貿易 委託販賣 肥料各種 和洋諸紙 平和商會 電話長六一五番 電信略號(ヘイ)又(ヘイ) 私書函鎭南浦局第二號

新春を迎へて

年頭の詞

慶尚南道知事　水口隆三

治平の御に御大禮の儀を目出度く了らせられて茲に昭和四年の新春を迎へましたことは洵に慶賀に堪へない次第であります

◇

惟みまするに神武天皇御建國以來二千五百八十九年連綿たる皇統の天地と共に窮りなきは世界に其類を見ざる所でありまして今上天皇陛下の御即位式當日賜りました勅語に『皇祖皇宗國を肇て民に臨むや國を以て家と爲し民を視ること子の如し列聖相承けて仁恕の化下に洽く兆民相率ゐて敬忠の俗上に奉し上下感孚し君民體を一にす是れ我が國體の精華にして當に天地と並び存すへき所なり』と仰せられたる如く列聖の盛德洪業と我等祖先の忠君愛國の精神の然らしめたものでありまして今や我國は世界三大強國の一に數へられ國威は日と共に四海に輝きわたつて居るのでありますが翻つて國内の狀勢を見まするに經濟界は尙不況の域を脫し得ず物資の供給は人口の增殖に伴はず同胞の中には不遇な狀態にあるものが尠くないのであります然るに往々己が分を忘れ浮華輕佻に流れ質實剛健の氣風を失ふものゝあることは洵に慨歎に堪へない次第でありまして經濟界思想界の憂ふべき現象は玆に胚胎して禍[illegible]を生むに至るものと思はれます

◇

日露戰役後　明治天皇は人心の浮華に陷るを憂へられ『華ヲ去リ實ニ就ケ』と戒め給ふたのでありますが歐洲戰爭の際我國は經濟上有利の地位に在り一時國富の增加しましたので奢侈に流れ安逸を貪るの徒續出し折角の富もいつしか流出してしまつたのであります申すまでもなく今日の世界は經濟戰の時代であり又文化向上に伴ひ際限なき物質を要求する時でありますから常に思を國家の前途に致し奢侈を戒め勤勞を奬め大いに治産を開發し和衷協同擧國一致以て國家の隆昌と民力の涵養とを計らねばならぬと思ひます我々が國家の基礎を益々鞏固ならしめ東洋の平和を維持すること之即ち世界の平和を維持し人類文化の發達に貢獻する所以でありまして今上天皇陛下が即位式の際下し賜はりました『夫レ浮華ヲ斥ケ質實ヲ尙ヒ模擬ヲ戒メ創造ヲ勗メ日進以テ會通ノ運ニ乘シ日新以テ更張ノ時ヲ啓キ人心惟レ同シク民風惟レ和シ汎ク一視同仁ノ化ヲ宣ヘ永ク四海同胞ノ誼ヲ敦クセンコト是レ朕カ最モ切ナル所ニシテ丕顯ナル皇祖考ノ遺訓ヲ明徵ニシ丕承ナル皇考ノ遺志ヲ繼述スル所以ノモノ實ニ此ニ存ス』との聖旨に副ひ奉る所以であると考へるのであります

◇

更始一年の新春に當りまして所感の一端を陳べて國家の隆昌を冀ふ次第であります

年頭之辭

平安南道知事　青木戒三

瑞氣乾坤に溢るる昭和四年の新春を迎へ萬民相共に謹みて天壤無窮の寶祚を壽ぎ奉り昭代の隆昌を樂しむ事と共に窮まりなき寶祚の隆昌を賀し奉り昭和の新政の光を得るのは誠に歡喜の至りに堪えない次第である

今や光輝赫々たる昭和四年の初頭に立ちて將來を想ふとき自ら強固なる一大決心の湧き出づることを感ずるのである

◇

吾が朝鮮の狀況を見るに庶政の改善著しく文化の進展の壯觀、產業の發達等一として年々其の面目を更めざるものはなつので[illegible]ある之れ偏に歷代總督の施政宜しきに依ると雖亦二千萬同胞の自覺に待つこと大なりと信ずるのである

◇

本道にありては本府の方針に遵由し道勢の進展擴充を圖り諸般の施設に努めつつあるのである即ち農村振興策として地力の回復、農法の改善、土地の改良、副業及特用作物栽培の獎勵、低利資金の融通及小農救濟の爲の少額生業資金の貸附等を實行し其の他民力の涵養充實に資する事項の施設に關しては日夜考慮して居るのである又普通教育の普及に努めつゝあるが本年度以後卒業生の指導宜しきを得ざるやの憾ありしを以て試に昨年度卒業休暇以後卒業生の教育的指導に努めたる所其の効果の著しきものあるを認めたるから本年は一層之か宗達を期し實施する考へである

其の他小作慣行の改善、堆肥の獎勵、道路の完備及道立醫院の充實等凡そ道民の福祉增進に關する施設に付ては年を新にすると共に益其の目的に向つて勇往邁進する覺悟である尙本年は既に喧傳せられて居る平壤及對岸區域里の工業的發展、大同江の改修並醫學專門學校の設立問題等に關しては一段の努力を拂ひ道民諸氏の後援を得て其の實現の速かならんことを期して居る次第である我が道民諸氏に於ても宜しく輕佻を斥け質實を尙び浮華を戒め游惰安逸を貪ることなく銳意として家業に勵しみ家運の興隆に努め以て國家の隆昌國民の福利增進の國策に副はれんことを切に希望して已まない次第である

慶尚南道

瓦電問題　第二回府民大會

六日公會堂で開催

波を越へた釜山府民の瓦電問題は遂に六日午後六時より公會堂において第二回の府民大會を開いたが最近料金値下げの機運がある者約一千五百名にたつし各辯士の熱烈なる演說があり大いに氣勢をあげて十一時散會したが各辯士と演題左の如し

▲不合理なる料金値下　谷川完一郎
▲府民の自覺　山本榮吉
▲最低料金の撤廢　大矢常松
▲府營促進に就いて　小坂唯太郎
▲國未定　金一明
▲香椎社長の反省を促す　島芳輔
▲國未定　竹下隆平
▲府營防衛　中島開太郎
▲瓦電會社健在なり哉　岩橋一郎
▲所感　小原島
▲此一服　池田隆次郎
▲老ひたるかな三瓦頭矢頭　伊吉
▲血路何處に求めん　西村静次郎
▲議文越へて　川島[illegible]
▲悲き眼へを眼へ　安武千代吉
▲國未定　坂田文吉

味の悪いほど沈默を續けて來た瓦電期成會陳所は五日午後一時から期成會長坂田文吉氏および川島、矢頭、西村、中島、竹下、井川の各氏と會社側から佐久間專務を招き、會議所よりは水野商議會頭のほかに小原、池田、東原、金、渡谷、五島、伊藤、立石、深山、内藤、富原、淺野、山村、石谷の各評議員と花輪副議長が出席して瓦電に關する期成會の意見について坂田會長の說明を聽取した同氏は電燈、電車、ガス等の經營と公營との得失について詳細に力說しその買收價格と會社の八百萬圓說等について約二時間にわたつて說明する處あり次いで常議員二氏より列席した佐久間瓦電專務に向つて會社側よりも確定の基礎について承はりたいと注文しこれに對し佐久間專務は取締役と打合せのうへ回答する旨答へたこの時川島委員は七日午後一時より會議所において會見の準備である會議所に向つて會社が八百萬圓說の基礎について說明をするのは今日と同様に期成會からも参加代表を認めて貰ひたいと申込みを試みて散會なく

商議の出動

注目さる今後の行動がみもの

釜山府民と瓦電會社とのにらみ合にまで化した府營問題について[illegible]

倉庫の裏に怪屍體

は顔る注視してゐる

屍體のにほひも放けぬ六日朝釜山大倉町四丁目共同倉庫の第七號倉庫の路地に白のシャツにズボンを穿いた三十歲前後の朝鮮人男の死體があるのを發見して大騷ぎとなり釜山署員および米倉等の鑑識を行ひ他殺の疑ひがあるので解剖に附することになつたが肝臓その他に多少の外傷があるのみで所持品は何物もなく顔とも判明せず窮衣の點から見て内地人へ朝鮮人とも想像され殊に附近一帶は倉庫ばかりで夜は人通りも少く死體を持ち込むには屈竟の場所であるから當局でも目下附近の朝鮮人飲食店について極力取調べ中である（釜山）

釜山消防出初式

釜山消防組の出初め式は例年の如く六日午前七時の警鐘を合圖に各本支部員は大正公園に集合し人員、機械、器具の點檢と分列式を行ひ次いで放水試驗に移り消防船の警察丸、釜山丸、救急丸[illegible]よりも[illegible]と呼應して一齊に[illegible]

慶尚北道

署長級大異動？

二署長の辭任を機會に

慶北安東署長矢田警部が辭職に決し出署長の退職と共に慶北道内警察署長級の大移動が豫想されて居る、後任の呼び聲の高いのは大邱署警務主任三木警部および須々木同署主任等である右につき蔭山警察部長吉村警視は次の如く語る、『道内の警察狀態は頗る順調であつて大異動を行ふべき何等の材料はない然し近く道内全部の巡視でも終つたら或は異動について考慮せなくてはならぬかも知れぬ』

慶北電氣創立總會

慶北電氣株式會社は昨年九月創立されたがその直後たまたま瓦斯問題にある爲手續を生じ行き惱みの狀態にあつたが今回會社内容を一變する爲に決し來たる十一日更に創立總會を開催直に事業に着手の計畫である因に同社事業所としては慶州市街を在地の營業所を據點とし約五百餘の需要を見込ほゞ決定した模樣である（慶州）

スケート大會

釜泉より仙台方に或は最惠國學校に涵養せる學生は冬期休暇に尾省中であるので去る三日普州旺高附近の水田においてスケート大會を擧行したが珍しき競技とて見物者が非常に多く極めて盛況であつた（金泉）

氷滑倶樂部設立

大邱はスケーター、スポーツに恵まれ[illegible]

日本海大荒れ

朝鮮海峡は近來にない日本海大荒れの爲六日朝八時十分釜山入港の關釜連絡船は激浪にもまれて難航を續け豫定よりも約卅分間しく貨物船も一時間餘の延着であつた（釜山）

新春の米況

出廻り鈍し

新義州における新春の米商況は米穀の豫想はづれ四十錢安である、そのため農家は惜み氣味で出廻り鈍いが中旬からはまた出廻り活潑を見るであらうと見られてゐる（新義州）

黃海道

判任官昇給發表

黃海道廳では三十一日判任官の昇給を左の如く發表した（海州）

三級俸	道屬	吉田榮一
同	道技手	廣瀨與三郎
同	同	鈴木昭太郎
四級	同	日笠理久太
同	道屬	淺川鋼象
同	同	西村[illegible]
五級俸	同	森山[illegible]
六級俸	同	安永[illegible]
同	同	入江鶴作
同	道技手	松坂正
同	府屬官房主事	內田[illegible]
七十圓	道屬	國府[illegible]
七級俸	同	岩下[illegible]
同	同	篠田久六
同	同	松浦雄見
同	技手	堀山茂雄
八級俸	道屬	佐々木三[illegible]
十級俸	道屬	和田良一
四級俸	同	及川[illegible]
五級俸	同	芦立安[illegible]
六級俸	同	渡邊元[illegible]
同	同	吉田文三[illegible]
七級俸	同	千葉太郎
六十圓	道屬	白元
五十三圓	同	城山[illegible]
五十五圓	同	中野秀雄
四十七圓	同	長谷川[illegible]
五十八圓	同	上田[illegible]
五十八圓	同	奧田[illegible]
四十三圓	同	庄司[illegible]
五十五圓	同	辻元[illegible]
五十四圓	同	實原[illegible]
四十五圓	同	杉內[illegible]
五十八圓	同	森本[illegible]
五十六圓	同	[illegible]
四十四圓	同	尾[illegible]

平安北道

新義州木商總會

新義州木材商組合は五日午後一時から三階樓で第十回總會を開催し左記事項を承認および決議し役員の改選を行つた
一、昭和三年度組合事務報告
二、同收支決算報告
三、組合加入申込者承認の件（田島秀男外一名）
四、組合設立十周年記念として組合員及店員表彰の件
五、組合會館建設に關する件
六、御大典記念殘餘支出報告

役員の選舉に移り從來は主として渡邊勝者、木材取扱業者、燃料取扱業者の三者より選舉に出すこととし改選の結果組合長は三浦[illegible]、吉田有年松、中込[illegible]、商小賀業者[illegible]を行つて[illegible]

婦人會の互禮會

大邱婦人會大邱支部は六日午後一時から武德殿で新年互禮會を催す事となつたが會費は五十錢とのことで余興等の催しがあると

四日大邱婦人會館に於てスケート倶樂部設立の議が起りスケート場の如き理想に近いものがありスケートマンも七百名以上にも達する盛況に鑑みこの際組織を整へ[illegible]（大邱）

普通學校新設

八年後には一面一校

八ケ年計畫で公立普通學校を百三校新設することとなつて平北道では昭和四年度に十三校を新設するはずである現在の普通學校九十校で普通の面は百九二面なれば八年後には百九十三校となり一面一校主義の實現を見るわけであるが新設の經費は四年度二萬二千圓の豫定は一校二千六百圓の豫定で國庫から一校について一千二百圓の補助があり其の他は寄附金と授業料等をもつて支辨することにし寄附金は地方民の寄附によるの方針であると（新義州）

海州消防組出初式

海州消防組は例年通り四日出初式を擧行した當日は午前八時に大[illegible]から[illegible]

鎭南浦の移出米

百萬石突破

鎭南浦港の昭和三年度移出米は百萬石を突破すること二千五百三十五石と[illegible]

平壤の火事

消防隊の活躍

六日午前六時平壤府[illegible]町[illegible]方から發火同家を[illegible]

モボとモガの駈落ち

六日午前十一時三十分新義州驛發の急行列車の二等車内にモダン型の若い女が一枚の毛布に足を入れて仲よく話り合つてゐる男子の如何にもかけ落者らしいので列車乘込の新義州驛署の鈴木刑事が取調べたところ男は京城府古市町遊廓外交員小野[illegible]と[illegible]

朴氏道議員辭任

後進に道を開く

平安南道評議員[illegible]

平安南道

勅語捧讀式

[illegible]

忽水城歌話初會

[illegible]

平澤消防出初式

平澤消防組は六日午前九時警鐘に依り平澤警察署に集合して[illegible]

京畿道

正月の氣溫

お正月の平壤の氣溫は一日零下十七度五分、二日十九度であつたがその後は十四度內外で非常に溫いお正月であつた（平壤）

飛行隊新入兵

平壤飛行第六聯隊の本年度新入兵二百十九名は[illegible]

地方人事

[illegible]

妻……伊藤秋畝畫伯筆

謹賀新年

丹陽警察署　署員一同

丹陽郡廳　職員一同

丹陽金融組合

朝鮮總督府元山鑛務所金山支店　森八朗

大田　自轉車・リヤカー・ゴム製品　百萬商會　倉元百一郎　電話一〇一番

大田本町一丁目　大田ゴム商會　兒玉長之助　電話三〇四番

大田本町二丁目　梅本洋服店

大田本町　活田太一

沃川郡廳　淵上旅館　淵上直記

沃川　瀧澤醫院　瀧澤武藏

沃川郡廳　職員一同

材木商　江島重太郎　大邱府七星町　長電話五一二番

江島商店出張所　京城府永樂町二　長電話本局二七七二番

成興本町　眞砂館　電話三六八番

秋風嶺公立普通學校　職員一同

京釜線秋風嶺驛前　㊤運送店　主　吉田重吉

湖南線鎭登　桐原彦吉

湖南線長城驛前　內科小兒科其他一般　金山醫院　院長　金炫圭　電話六五番

湖南線寶登驛前　醸造業　朴智根

全北益山郡益山面　荻原信雄

湖南線長城　長城金融組合　理事　石井清

湖南線長城　德川農場出張所

清州本町　松本酒店　電話一五九番

清州　井手醫院　電話一三一番

清州　新井田四郎

清州西町　かし〇水たき　立花

清州本町　藤田商店　電話三六番

清州本町　伊藤洋品店　電話六五番

清州本町　仕出し料理　たつみや　電話一四九番

清州清水町　畚田材木店支店　電話三〇番

清州本町　小田藥店　電話一六番

清州本町　青木藥店　電話四五番

清州本町　小木曾吳服店　電話三二五番

清州本町　小木曾清州造場

清州　龐寅赫

清州　清州旅館　電話六一番

清州本町　袴田商會　電話三〇番

南北綿花株式會社　清州支店　電話三三八番

木浦觀山町　特約店　澤の鶴、櫻正宗　岡村酒店　電話一六四番

全南繰棉検査所

木浦警友會

木浦　山野回漕部　山野石炭部

木浦　金高燮

木浦金曜會

木浦　虎屋旅館　國武旅館　三吉旅館　柴田旅館　木浦ホテル

木浦農談會

木浦穀物移出商組合（イロハ順）
井上留吉　遠藤役次
太田孫三郎　朝日精米所
直場健三　木下千重治
内谷萬平　森田泰吉
高津福太郎

泗川タービン式　撰穀機製作所　慶尚南道泗川

慶尚南道宜寧　宜寧郡農會

木浦常盤町　鐵鋼機械　工具類商　市來木浦支店　市來伊藏

木浦商町　山內商店　電話五五三番

木浦　務安金融組合

木浦郵便局電信局　秋山忠次

木浦本町　建築請負業　岡田松三郎

木浦　山野瀧三

木浦公立尋常高等小學校　職員一同

木浦　伊藤關太郎

スタンダード石油會社全南代理店　木浦米油組合

木浦　肥料　石炭　守田千助

全南道種苗試驗場　職員一同

木浦　高橋信一

木浦　中田孝之介

木浦測候所　原田昇一

木浦出張所　加藤寮平

木浦　渡邊彌太郎

木浦棉作支場　職員一同

木浦病院

賀正 1929

奉天 三等組合有志 金六、金城館 金龍亭、菊文 奉天券番

奉天 清水兵三

奉天 文泰善

奉天 吉植庄三

釜山 龍頭山神社 谷口芳春

釜山大新町 石鹸製造業 手島近江

釜山 武久捨吉

釜山富平町 加藤商店機械部 加藤商店洋蠟部 電話六八二番

木浦 內谷棉花部

木浦旭町 全羅南道評議員 文在喆

全北成悅 多木農場

湖南線裡里驛前 食料雜貨 江原商店 電話三五一番

熙川營林署

熙川公立普通學校 職員一同

延安邑 藥種商 仁和盛

延安邑 日用雜貨商 車允貞 電話一〇番

延安邑 ㊀共興釀造場 電話三六番

延安邑 中華料理 雙昇館 電話二五番

延安邑 延安食堂院 電話四七番

延安印刷所 電話四一番

延安邑 永野豊生

延安邑 米穀商 張錫 電話四四番

延安邑 司法代書人 劉貞夏

延安病院

延安邑 井上百貨店

延安邑 萬成永

延安邑 中華料理 永昇館

延安邑 清武初太郎

湖南線裡里 扇米助

全北益山郡大場村 田坂佐三郎

裡里料理屋組合

全北任實警察署長 森川茂作

木浦 運送店組合

木浦局友會

木浦 福田回漕部

木浦商業會議所 職員一同

木浦 農事經營 八木副太郎 電話四六四番

木浦 常設劇場 平和館 御料理 森の家 ミツワヤ 洗濯所 經營者 森本正二郎

木浦 鐵道病院 院長 宮崎速雄

木浦 南北棉業株式會社

木浦榮町 長門組

木浦榮町 木浦組

木浦金融組合長 松前義三

木浦穀物組合

木浦府廳 職員一同

木浦電燈株式會社

南川警察署 三好瀧次郎

坪山郵便所 佐久間松治郎

坪山公立普通學校 校長 小林正喜

谷山煙草耕作組合 理事 今關伊勢松

新溪警察署 署長 仙波太郎平

新溪公立普通學校 職員一同

新溪登記所 前田安次郎

遂安登記所 久保田武諳

新幕郵便所 所長 下川喜三郎

京義線新幕 金物雜貨 火藥商 丹生利 電話三六番

京義線新幕 藤林寫眞館

金川郡廳 職員一同

谷山警察署 署長 瀧澤弘由

遂安公立普通學校 職員一同

海州刑務所瑞興支所 所長 松井石太郎 外職員一同

瑞興邑 公醫 齋藤淨造 電話一五番

谷山郡廳 職員一同

新溪郡廳 同農會 同畜産同業組合 同森林組合 職員一同

遂安警察署 署長 畑山得壽 外職員一同

瑞興郡廳 同農會 同畜産組合 同森林組合 職員一同

遂安郡廳 同農會 同畜産組合 同森林組合 職員一同

春川 江原道土木建築請負業組合

江原道 金融組合聯合會 同所屬金融組合一同

林家蔘業部 林漢瑄

開城大和町 瓢

開城郡松都面滿月町八七七ノ一 開城電氣株式會社

黃海道建友會

燕岐郡農會 畜産同業組合 森林組合

日活直營 京龍館 練兵町停留場前

京城本町四 カフェーキング 電話本局一七一八番

京仁線朱安 米穀商 渡會儀市 電話一〇四八番

仁川本町 福島組 電話五五五番 五三六番

仁川花町 吉木善介 電話五三二番

滿洲銀行 長谷部正平

大連市 原田耕一

大連 和田敬三

大連濱町 滿洲ドック會社

大連火災保險會社

大連 富次素平

株式會社 進和商會 大連市佐渡町

大連埠頭 福昌華工株式會社 電話四五一〇番

大連出張所 三越

仁川支那町 洋雜貨 食料品 義生盛

仁川山根町 武藤千丈

開城西本町 開城券番

朝鮮總督府專賣局 開城出張所 蔘娛會

開城郡廳 開城農會 開城郡畜産同業組合 開城郡森林保護組合

黃海道載寧 載信水利組合 電話三三番

京城府本町三丁目 酒場 バッカス一同 電本一、七六四番

京城府太平通二丁目一三 蓄音機 小松商會 電話光化門一五六八番

京城旭町一 松井嘉一郎 （電本長一六〇四）

京城駐在所 藤村實英 電話本一七八七番

平山郡廳

平山郡農會

平山郡畜産組合

平山郡森林組合

職員一同

元山保險區 木庭了

元山府仲町二丁目 高野小間物店 電話五七番

元山府仲町 會田榮助

元山府 雜貨 貿易 小田村商店 電話三五四番

元山府旭町一丁目 御旅館 巴館 電話四五七番

國際通運元山支店

咸南文川 文川警察署 署員一同

內鮮運輸株式會社 春川自動車部

江原道春川 南相鶴

江原道 春川牛頭利水組合

春川電氣株式會社

江原道 春川金融組合

江原道 春川實業組合

江原道廳 食堂員一同

安東縣 日陞公司

間島中央學校 森新助

間島龍井村 鹽澤茂

間島醫院 職員一同

支那間島龍井村 東洋拓殖株式會社 間島出張所

支那間島龍井村 龍井村金融部

支那間島龍井村 茂利洋行 電話一五一番

間島總領事館 咸鏡北道々廳 朝鮮遞信局 御指定 名古屋館 支那間島龍井村 電話五六番

支那間島龍井村 富美洋行 電話三〇番

支那間島龍井村 山田洋行 電話一三三番 一五〇番

支那間島龍井村 間島旅館 電話一三四番 一三八番

支那間島龍井村 間島商業金融株式會社

支那間島龍井村驛前 國際通運間島支店 電話七二番 一二二番

光州金曜會

全羅南道廳 食堂員一同

全南蔚山 蔚山郡廳 職員一同

全南蔚山 蔚山自動車組合 蔚山營業所 電話五番

株式會社蔚山商業銀行 蔚山支店

慶北 善山郡森林組合

延白郡廳職員一同

延白郡農會職員一同

延白郡畜産組合職員一同

延安公立尋常高等小學校 田中久太郎 庄司武雄 山邊ウノ

延安公立普通學校 小栗信藏 古田格 上畝勝 小川寛

黃海道延安邑 ㊉森岡商店 電話二〇番

黃海道延安 海州 開城 延白自動車部 電話二四番

延安郵便所長 入江敎平

平南寧遠 南川俱樂部

陽德郡農會 陽德郡森林組合

平壤醫師會

平壤府旭町 高橋礦油 平壤出張所

平北定州面 職員一同

平北定州 郵便局員一同

安東縣 來栖健助

安東縣 福田菊次郎

光は東方より

室伏高信

南洋へ！

我國の經濟發展と南洋の重要さ

南洋協會副會頭　內田嘉吉

我國は少からざる人口の增加と消費の膨脹とを兼ねて居るに拘らず領土もせまく、天惠地味も豐かならざるため國民の日常生活に必要なる資料は勿論の事、他の諸工業原料についても常に多大の不足をつげ、これを海外よりの供給にまたざるを得ない情態にあるのであるが、我國經濟國策の主因も蓋しこゝに存するものといはねばならぬ。されば國內における人口の調節、生産の振興をはかると共に更に進んで海外における植民企業貿易を促進せねばならぬ。

即ち先づ第一　人口の調節と

貿易の擴張をはかり、第二に邦人の投資企業によって海外收入を增加し、第三に大いに所要原料を輸入しこれによって製造したる商品を海外に輸出し、以って國際貸借の均衡を計ることは我國經濟國策の最も重要なる政策の一である。然らば我國の移植民企業貿易を促進すべき相手をどこに求むべきか、勿論支那、シベリア、南米諸地、をもってこれが適地とすべきも、なかんづく南洋各地は最も有望であると稱する事が出來るのである。なぜならば

一、南洋各地は我國よりの距離も近く交通も至って便利で僅か十二、三日にして南洋の中心市場とも云ふ可きジャワのスラバヤに達し得可く

二、氣溫の恩惠による生産力は他に比較すべくもなく大なるものであって諸種の原料を世界の各地に供給して居る。

三、而して南洋各地の住民は邦人を同色同種の同胞と考へ非常な親しみを持って居る。

四、且つ政治的關係から見て南洋各地殊に蘭領東印度に於ては所謂門戶開放機會均等主義を採って居るので經濟的進展ならば何國の國民でも歡迎して居るのである。

五、而も南洋各地に於ては製造工業は甚だ幼稚であって日常の必需品からあらゆる機械器具の如き全部他國の供給に仰がねばならぬ關係にある。」

抑も我が國は　この南洋各地に

對し如何なる關係に立って居るか試みに我國對南洋貿易百分比を表示せば左の如し。（大正十二年末現在）

	國內消費百分比	輸入	輸出
粗製品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
食料品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
原料品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
半製品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全製品	一〇九、五%	一〇、九%	一〇、八%

即ち國內生産の總大なるものは半製品であって一一七、六九、輸出との差引は國內需要を超過し一七六九を海外に輸出してをり、全製品は同じく九、六二だけを輸出して居る狀況であって、國內生産に不足を生じて海外の供給を仰がねばならぬものは原料品であるといふ事を一目して知る事が出來る。しかして我國消費原料のうち三七、一四を海外よりの供給にまたねばならぬ事となってをり、この內國產原料品の輸入に仰がねばならぬものが三、〇〇、粗製品が同じく三、六一となってゐる。これの事實より見れば我國の企業貿易を促進すべき相手方としては南洋が最も適當であるといふ事が分明するのである。即ち我國と南洋とはいはゆる有無相通じ共存共榮を實現すべき關係にあるのである。然らば南洋における企業および貿易の狀態はどうなって居るかといふに、まづ世界列強の企業投資の方面を見るに、オランダが六億一千萬圓、英國が五億五千八百萬圓、米國が一億六千五百萬圓、佛國が六千五百萬圓、スイスが五百三十四萬圓、ドイツが八百萬圓、支那が百四十萬圓、デンマークが八百萬圓、その他として九百九十萬圓。

之に我が國の　一億一千餘萬圓

を加へて總計十五億四千三百萬圓となるが、我國は一億一千餘萬圓即ち總額に對して僅々七分強に過ぎないのである。これを地方別に見ればジャワにおいて一千三百萬圓、スマトラにおいて五百五十六萬圓、ヒリッピンにおいて一千二百萬圓、馬來半島において八千萬圓といふ割合になってゐるのである。なぜかくの如く我國の投資が僅少であるか。これには種々の理由もあるであらうが、諸國企業家の貿易業者において最も必要な企業資金融通の缺けてゐる事が最大の原因である。今後開拓すべき土地、開發すべき企業は多々益々多く、しかも何れも有利なる事はスマトラのハー、ベー、ヤ會社の蘭領成績が指示して居る通りである。問題は一にこゝにかゝって居るのである。たゞここに一言を要するは邦人經營のゴム事業のことである。他人は往々ゴム市價の變動があまり著しいとの理由からゴム栽培事業は極めて危險な投機事業であると見てしまってゐる。さりながら生産品市價の高低の烈だしいのは必ずしもゴムのみに限るものではない。又一方生産品處分の方法如何によってはかゝる危險もさける事が出來る。即ち英蘭人經營の會社は何れも製品の市價とその原價とを比較し適當なる利益を擧げうる場合にはどしどしこれを處分し、或は三ヶ年五ヶ年等の期間をして市價の騰落を見るも何等損失を被らず、相當の利益を持續しつつあるのである。邦人の栽培者においても上述の如き方法をとるならば同樣の成績を擧げられぬといふ理由はないのである。ゴム栽培事業は決して

投機事業ては　なく生産品處分

のよろしきをうるならば何等危險を感じない。好企業として大いに推獎すべきものである。その他台灣におけるコーヒー、茶、椰子、油椰子、シトロネラ等の栽培シャムにおける米、フイリッピンにおける麻の栽培等邦人の投資企業に適した有望な事業は少くないのである。これ等數多の企業を邦人の手において經營するならば、たゞに輸入の安定をはかりうるのみならず我國の支出は同胞に支拂ふ事となるからどれ程國際貸借の關係を增大するも結局海外投資の利益となって國家の損失とはならぬのである。最近に南洋を視察して來た井上雅之助氏は南洋各地は世界においても物資の供給地として最も好適し、近き將來において北米以上の發達をなすべしといってゐるがその通りである。更に貿易方面から見れば全世界と南洋各地との總輸出入貿易額は卅八億四千七百餘萬圓の多額に達してゐるが、我日本の輸出入額は三億六千八百餘萬圓即ち僅に百分の八に過ぎない。然しながら

一、我國輸出工業の根本的改善を斷行して品質の向上原價の低下を計る事

二、製造業者輸出業者に對し歐米諸國と同樣低利長期の營業資金の融通を與ふる事

三、南洋各地に邦人小賣業者を渡航せしめ其の手により消費者に對し直接日本品を供給せしめ我國商品の商權を獲得する事

四、オランダ本國に於ける有力なる會社を通じ南洋各地に於て我商品の販賣開拓擴張に努らしめる事

五、眼前の利害にのみたよる在留邦人の相互の競爭をさけしむる事

六、各市場の事情を研究し且に消費者の嗜好需要に適せる製品を選んで輸出し不適當なものを淘汰する事

七、將來有望な地方に航路を擴張し運輸の便を圖る事

等これ等の方法を講じ適當なる施設をなす事を怠らざるにおいては

更に連年　我國に必要なる

輸出を漸增しうべき事は極めて容易なるべく、いはゆる有無相通じ共存共榮の實を擧げうべく、しかも我經濟國策の有力なる作業となす事が出來るのである

各國の鐵道

我國は營業哩第七位　從事員待遇はわるい

鐵道國營と文化の向上とが密接な關係を持ってゐる事はいふまでもないが、我國の鐵道は明治五年東京、橫濱間に初めて鐵道が敷設せられてより以來今日までに目ざましい發達をとげ、特に國有鐵道は資本額廿九億圓、營業哩八千余哩といふ驚異の發展を示し、我國陸上運輸において今なほ獨占的地位を占めてゐる。從ってその設備、運賃、從事員の待遇は單に經營上の問題であるばかりでなく重要なる經濟上、政治上の問題であるからこれ等の點を今少しく各國鐵道に比較して見るのは興味あることであらう。先づ營業マイルと運輸收入從事員とを比較するならば

	營業哩	運輸收入	從事員
日本	八、一〇〇哩	五〇六、〇〇〇千圓	二〇〇、五〇〇人
英國	二〇、三九三	一、六五六、九七四	七〇二、〇六二
米國	二五三、四七〇	一二、七一六、五四四	一、八三二、三九八
獨國	三三、一四九	一、七八五、七七八	七〇七、五七〇
佛國	二七、七六〇	八〇〇、八八一	五〇七、二三八
伊國	九、八〇九	三三五、九六五	一七六、五五三
露國	四六、三六〇	一、一五四、一五七	一、〇四〇、二三七

即ち米國は何れにしても第一位であり、我國は營業哩第七位、運輸收入および從事員數は共に第六位である。更に一哩當たりの旅客、貨物の收入および從事員數の比較を試みるならば

	旅客收入	貨物收入	從業員
日本	三三、九三六圓	二五、六五七圓	二五人
英國	四〇、六四五	四〇、六〇七	三四
米國	八、四二五	四一、六七七	七
獨國	一八、九五七	四〇、六四六	二一
佛國	八、三三五	二〇、五三一	一八
伊國	一一、六九〇	二一、五四一	一八
露國	五、八九三	一九、〇〇三	二八

一マイル當たりの旅客收入は英國第一位であり、我國は第二位であるが、米國がいちじるしく少い。然るに貨物收入において米國が第一位に位するのは米國か如何に產業の發達において各國にすぐれてゐるかを示すものである。次ぎに從業員數は英國の三十人が最高で露、日、獨、佛、伊、米の順で米國の七人が最低である。更に給料の總收入並に營業費に對する割合を比較すれば

日本	二八パーセント	四九パーセント
英國	四八パーセント	五八パーセント
米國	四六パーセント	五七パーセント
獨國	（不明）	（不明）
佛國	五〇パーセント	五九パーセント
伊國	四〇パーセント	四二パーセント
露國	四九パーセント	五七

右に示す如く總收入および營業費に對する從業員給與の給料は何れも各國のそれに比し低率でこれは直に我國從業員の待遇が各國に比し劣等であることを示すものである。現に國有鐵道の從事員の年間收入は八百十二圓であるのに、米國は二千五百圓、英國は六千六百圓である。これは物價の關係にもよる事であらうが我國從事員の待遇の不良なる事は否定し得ない。その上勞働時間について見ると各國では八時間の勞働時間制を採用してゐるのに、我國では今なほ不實施の狀態で、從事員には非常に多くの勞働が強ひられてゐるからして今後の鐵道經營において從業員の待遇問題は實に重大なる問題であるといはれる所以であるから我國鐵道從業者の待遇は誠に心細い次第である

……河上鴻立畫伯筆……

鐵道を中心とした　滿蒙問題（三）

四、支那の鐵道計畫と日本の立場

國民政府が我抗議を無視して打通鐵道を敷設したことは明かに鐵道包圍政策を實現せんとする遠大な計畫の第一歩であることは既述の通り

これに對する日本のとるべき態度は一日も早く懸案の吉會鐵道を敷設するより外はない。これによって日滿交通の最短距離を完成し同時に擴大鐵道（長春—大賚）を敷設して、北滿の物資を吸收し雄基港（又は清津港）に吸收することになれば、朝鮮北部の繁榮を招來すると共に浦鹽港をして寂れしめるのである。實に吉會鐵道の意義は日本から見るとき極めて重大であると共に、支那にとっても朝鮮北部の價値を減殺するとともに、東支鐵道およびウスリー鐵道即ちロシア側としては吉會鐵道が全通した場合は浦鹽港の死活を脅かせられるためめつとしてゐられない。翻って目下敷設中の吉敦線又は安奉、吉敦鐵道あるひは松花江に沿ふてハルピンより扶餘に至る扶餘鐵道を敷設して滿鐵に對抗すると共に、吉會鐵道に對抗するため三一鐵道（三姓—一面坡）一五鐵道（一面坡—五常）等の鐵道を支那に強要するに至るであらうから、支那側としては日本の要求を容れる場合はロシア側の要求にも應じなければならぬだらう事情にある。こゝに吉會鐵道（二百六十二マイル）といってもすでに天圖輕便鐵道（會寧、圖們江）六十一マイル、吉敦鐵道百三十五マイルはすでに現在開通してゐるのであるから、

◇…朝鮮內部の　鐵道敷

設は何等問題なし殘るは天圖輕便鐵道を廣軌に改築することゝ、老頭溝—敦化間六十六マイルの鐵道敷設にあるのみである。この僅な鐵道敷設交渉が解決すべくして解決しないのは實に上述の如き日露支三國の複雜した利害關係によるのであって支那側が我國の既得權の鐵道敷設を有害にして荏苒延期せしめてゐるのも原因はこゝにあるのである。張作霖氏が最近『吉會交渉にはほとほと困り拔いてゐる』と國民政府に自己の立場の苦しさを訴へてゐるのも民衆の反日の運動に躊躇して猶豫ではなく、どの支那人も抱いてゐる心中を披瀝してゐるものと見るべきである。

然し滿蒙積極政策を標榜して立った田中首相は昭和二年七月山本滿鐵社長をして滿蒙交渉を開始せしめ當時北京にあった大元帥張作霖氏と滿蒙懸案の解決ゆはゆる滿蒙五鐵道協定に假調印を了した。かくて久しきにわたった懸案に解決の曙光が見出された矢先、張作霖氏の不慮の死に次いで滿蒙鐵道部の內紅で折角の協定鐵道問題は

◇…交涉中絕の　姿にな

つたのである。昭和三年七月張學良氏が東三省保安總司令として張作霖の後を繼ぐや、日本は再び滿蒙鐵道交渉を開始したのであるが國民政府の北伐完成後[illegible]たかまった東三省內の反日運動、鐵道交渉運動に妨げられ、未だに解決されずにゐる[illegible]國際化した山本社長の辭職をまって再び交渉は開始されることになってゐるが、吉會鐵道は既に[illegible]からしても是非共解決しなければならない問題である（完）

恭賀新年

銀行集會所

東洋拓殖株式會社

京城電氣株式會社

三井物產株式會社京城支店

朝鮮鐵道株式會社

朝鮮郵船株式會社

金剛山電氣鐵道株式會社

京城株式現物取引市場

倶樂部會社團

朝鮮火災海上保險株式會社

不二興業株式會社

朝鮮土地改良株式會社

朝鮮煙草元賣捌株式會社

木材　各種

新義州營林署

安東縣四番通六丁目一　金子商店
製粉、精糖、ドンス、ビスイ 和洋酒、米穀、海產乾物罐詰 紙類、食料品、化粧品、砂糖類 エジプト金口煙草 鷲印ミルク東邊總代理店
弊店にて御求め品中不良破損品有りたるときは御取り換へ致します
電話 日本七七〇番 中國四三一七番　振替 下關六六三五番 大連三五四〇番

安東縣五番通 日の出旅館　釘崎丑雄

滿洲安東縣市場通三丁目 醸造業 東亞商會　電話八十七番

平北 宣川警察署員一同

安東縣五番通 新明公司　主 李赫鎬　支店四平街　電話四八九番 長電話一二五番

安東縣 高等料理 東雲　電話四一七三八

新義州旅館組合

安東料理店組合

安東縣 金虎贊

國際運輸株式會社安東支店 支店長 北村文藏

安東縣 松村松助

朝鮮肥料株式會社

新義州商業會議所議員 竹重明衛

鎮南浦府三和町七八番地
朝鮮商工株式會社
取締役社長 川添種一郎
取締役 山口芳之
同 笠原種次
取締役支配人 大浦秋吉

新義州土曜會

新義州 國境林業組合

新義州學校組合議員 柴田祐光

安東驛前 安東ホテル

新義州料理屋營業組合

安東商工會議所會頭 高橋貞二

新義州商業會議所副會頭 長澤紀代司

南滿洲安東縣 鴨綠江採木公司

新義州稅關長 井上主計

盛岡時代追憶
啄木の初戀そのほか
板垣貞夫

一

卅余年の昔を語ることにつくづく私は私の無爲な四十年を振返らねばならぬ恥をも忍ばねばならぬのだが——啄木が生きておれば今年は正に四十四歳になるはずだ。今私の手もとには啄木に關する本一冊ある譯でもなく、書かれた何人の何物をも持ち合せなく、全く文字通りに、追想によみかへつて來る啄木を語らうとして居るのだから、少年時、否、私の幼年時の記憶の不確から起る凸々の思ひ違ひのあらうことは、大目に見て貰ひたいことをあらかじめお斷りして、サテ、啄木の年の四十四歳は私の姉と同い年であつたことの記憶の計算に基づくものであることを附記して置きたい。

私の記憶に殘る啄木の最も早い時代の彼の想ひ出は、彼が中學校の生徒としてゞあつて、いふまでなく彼は郷里の澁民村から盛岡に出て居る時で、中學の何年位であつたのかそれもはつきりしないが、現に角その近所に矢張り中學生で彼の上級生らしい人があつた故から考へると下級生であつたに相違ない。その頃彼は、盛岡の帷子小路といふ士族屋敷のあつた小路の角目の家に寄泊してゐた。その家は佐藤といふ姓の家で、彼とは如何なる關係のあつたものかは私には分らないし、從つて彼がその佐藤家に下宿して居たものか、それとももつと別の關係の下に居たものかも私には分らない。色の白い、頭の大きい、目のクリ〳〵して、すつきりした顔、笑へば顔の割合に大きい上前歯が見えて、不揃ひな他の歯並に愛嬌のあつた小柄な彼の姿、當時盛岡中學の制服であつた紺小倉のフック掛の短い上衣を着た可憐な美少年、それが後年の啄木の姿として私の追憶に浮かんで來る、が當時の彼は私達、少くとも私には啄木ではなかつた、彼は彼の生れながらの石川姓であり、親から名付られたであらう一であつて、私達は彼を『石川の一さん』と呼んだ。こゝで盛岡の方言を一つ御紹介して『石川の一さん』の當時の異名を附すのは、啄木の風貌態容を傳へることが出來て面白からうとも考へられるから、冗々しくはあるが、その事を許して貰はう。——

盛岡では（一體に東北、北海道の事でもあるが）名詞に『コ』をつけて、和かい感じを表はして居る例へば『馬コ』といへば『馬』といふよりも私達には温味が籠もつて聞こえる。それから小さい意味の時、少いことの場合にも矢張りこの『コ』が使はれる。『一』から『石川の一さん』はよく『一コ』とも呼ばれた。それは美少年であつた彼の可憐さをも偲ばせもする。又彼は『デピコ』とも呼ばれた。『デピ』は『デピ』であつて額の廣いの（おでこ）を意味ある。『デピ』とは本來どんな語源を有するかは知らないがつまり『出額』の意味から來たものであらう。で『デピコ』は啄木の愛くるしい廣白のおでこの少年を想像することが出來るであらうと信ずる。啄木は『デピコ』乃至は『一コ』で、決して嘲笑の意味を持たずになつかしまれて居た。嘲笑されなかつた『一コ』は親み愛敬されて居た、といふのは、彼は今日のやうに矢發しくなかつた關係から、附近

前に敗殘したものらしく、普通の中學生よりも年が若くて中學校の生徒であることが出來た『神童』であつたといふ評判がその因をなして居たとも思はれる。（おかしな事をいふやうだが、その頃は天才といふ言葉は余りはやらないやうだつた。だから啄木はよく出來る頭ち神童であつたのだ）

『しらぎぬ』の發刊

歌人丘草之助氏らは今度短歌雜誌『しらぎぬ』の發刊を企て二月一日創刊號を出すとなつて左の宣言を發すると共に一般から社友を募つてゐる（紹介は府內大和町三ノ四八丘草之助氏宛）

我々はもはや内地歌壇に追從し或は内地歌壇に目標を置くべき場合でない、已れを見つめて已れをつかみそして已れに生きて勇ましく進むべきである

ひるがへつて朝鮮の短歌雜誌を見るに果してこの點に目ざめて進みつゝあるものがあらうか

我々はいまこゝに大いなる希望と偉大なる努力を以て新らたに短歌雜誌『しらぎぬ』を發刊せんとするものである

即ち朝鮮に在住する人々のみを以て、打つて一丸とした半島唯一の純短歌雜誌社をつくらうとするのである

心ある方々は必ずしも一徒事とは思はれまい、敢へて他を排する狭量にあらず我々は半島の風景に觸れて生活する人々の個の感動の迸りを尊重し互に啓發しあつて、個に、我朝鮮歌壇を振興せんとするものである

我が愛する半島の歌作者たちよこの意を諒とせられて有志の方々は奮つて御入社あらんことを切に希望してやまない次第である

發起人　丘草之助　貝谷源三　石川源四郎　岩坪巖

新年文藝
短歌
題『春』　尾上柴舟選

○金堤　國宗鳴芳
野焼けあと黒きが中にところ〴〵青く芽ぶきて春立ちにけり
風いまだ寒き日あれどしかすがに春となりけりうぐひすのこゑ

○京城　栗田口秋水
山に來て春闌けし日のぬくとさに睡らねぶたし草に臥れば
春の野の夕べの風を欠伸してひんやりと我が吸ひにけるかも

○京城　貞弘わさ子
柴のわが肩にのみ降る雪を佐保姫の賜ぶ御手かとぞ思ふ

○京城　杉本靜夫
安らけく春こそ來つれ常盤木の色新たにも明け渡るなり

○龍山　中村正雄
春の陽さすがまに〳〵雪とけて水仙太く芽ぶきたる庭

○開城　石禾夕美
温突の焚口に居て初春のひとひやすけく過したりけり

○大田　河瀨謌美江
處女てふ日の短きを歎きつつ友と語りぬ逝く春の夜を

○東京　松本國雄
町人の町を忘れて集ひよる川の堤の櫻花かな

○光州　勝谷文武
何人もひとしくむかふ春なれどさぞや乙女のたのしからまし

○鎭海　盛岡桃紅子
山かげの彼岸の寺に穀物の小店も出でて春めきしかな

○龍山　照崎桃村
日暾ぎ上る朝日にうち向ひわが虔しくをろがみにけり

○京城　枡田海立
森ふかく籠へば啼きぬ初春の小鳥はいまだ影をみせねど

○京城　寺田光峯
山溪の底にも人の家ありて朝づく日の光あつめぬ

○春川　木内露凝
春の日のぬくとくさせば大河の氷音して流れそめたり

○新義州　横山時風
木の芽ふく山家の春をなつかしみはたく障子に朝の日のさす

○京城　柳田鹿野子
うつせみの若き生命を誇りつゝ靜かに春を待てるよろこび

○京城　今野千代丸
はりかへし障子にいくつも落葉影うつして暮れし拾月小春

○羅南　砥上榮次郎
多摺の河洲の蘆の根に生ふる芹のさ紅き莖につく露よ

○羅南　砥上孝晉
春早きこゝの狭庭にさきさかる山茶花の根に苔は生ひたり

○京城　堀井凝酩
ひつそりと如月寒き夜の干潟海女うづくまり淺蜊を掘り居る

○京城　西村直英
うるはしき簪持ち居りてわが處女笑ひさざめく春の宵かな

○京城　海谷秀子
久にして朝晴れたれば部屋にゐて思はぬに聞く春鳥の聲

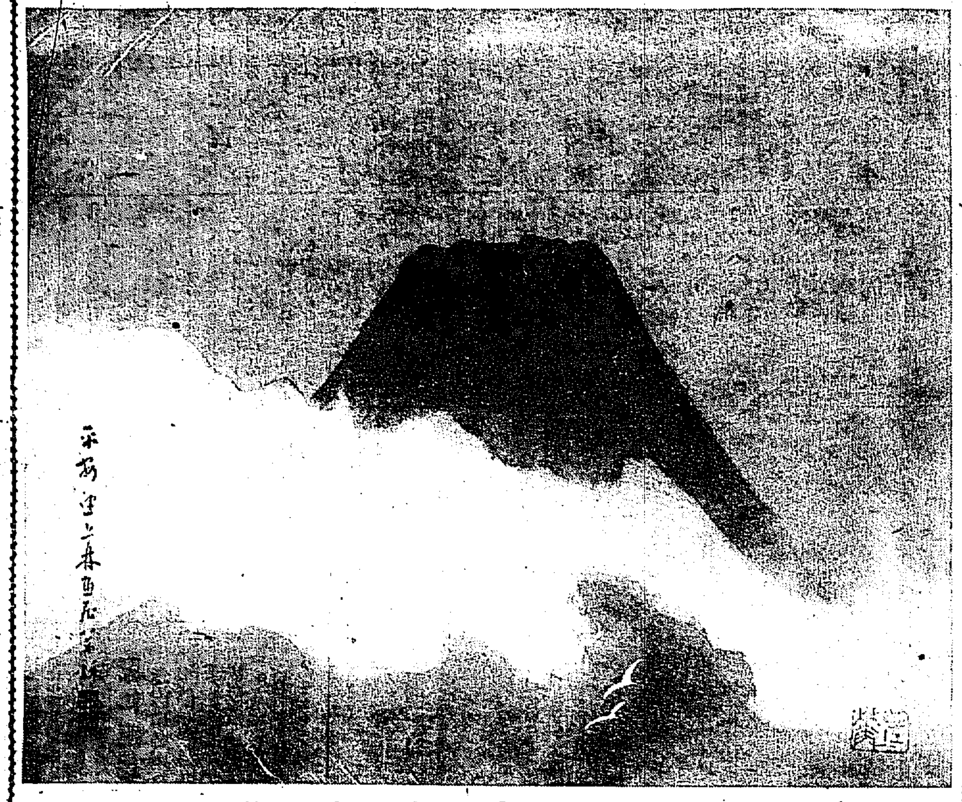
俳句
題『雜煮』　臼田亞浪選

ぞうにもちたべて身のさち思ひ見　大田　五月
夫のゐぬお雜煮の膳さびし　京城　扱倉さかえ
煮へてゆく雜煮に畑のしらみけり　京城　堀江信子
雜煮膳日の出見付けし裏戸かな　天安　識見正雄
居並びて雜煮の子等は靜かなる　京城　龍口辰夫
雜煮餅もてあましゐる兒のいとし　梁山　村瀨芳柳
梅匂ふ爲替しや居候膳　光州　高田一朗
若ら人や雜煮足らざる顔ばかり　鎭南浦　高岡かしく
雜煮餅買ふ兒の二人なり　京城　松岡錦翠
御雜煮の箸白き箸ふきながら　龍山　佐藤潮月
ふるさとの雜煮の味も忘れけり　京城　名取岳水
うつむけば雜煮の湯氣の顔に來て　京城　堤慈劍
雜煮食ふや軒には雀囀れる　京城　佐々木醉仙
海さちを念ずる娘の雜煮膳　京城　山崎秋蔭
船の雜煮風の大日の拜がみつ　新義州　山本白鷺
雜煮あかるき軒松かげに鳴く雀　久女
三ケ日雜煮も船の旅なりし　鎭二浦　岡本赤門
御雜煮祝ふ和やかなまどゐにて　新阿山　前田政次
雜煮祝ふ部屋の障子の明けそめぬ　光州　安東方子郎

會報欄

釜山明稲會（白頭選）
水仙や松風が打つ夜の玻璃戸　旭甫
藥屋の窓の日ざしや水仙花　たかし
炬燵の灰[illegible]居る雨の森　田津夫
水仙や丹の日筋に埃浮いて　白菡
水仙にほの〴〵窓の吹き晴れて　群人

銀杏明稲會（柔宮選）
冬木立鳥一羽の寒暮るゝ　鳴潮
冬木立風落ちて夜の雪となる　采峰
霧の鈴の音遠し冬木立　飛鳥
病む母の覗き得や冬木立　虎踏
鼻汁飛んで行く冬木立　兎川
冬木立田ん中の家が鳴る　宮采



初富士——上田萬秋畫伯筆

音樂と社會教育【二】
小松耕輔

健良な音樂は知らず識らずに人心を醇化し、趣味を向上せしめるが、反對に惡い音樂は人心を惡化し、感情を粗野にし、甚だしきに至つては犯罪性をさへ誘發せしめるものである。卑猥な歌謠や、猥雜な活動寫眞が、不良少年をつくるやうに働いてゐるのは、とりもなほさずこの方面の社會施設を當局者が閑却して積極的に何等の保護をも加へぬ結果に外ならない。惡い興行物を取締ることも無論必要だがそれに代るよりよきものを與へることが、それより百倍も必要であることが、どうしてわからないのだらう。既に取締的に、たゞ禁止主義でいつたんでは、いつまでたつても立派な國民娯樂など出現しやうはずがないではないか。子供におもちやを與へるにしても同樣だ。たゞそのおもちやが惡いからといつて取上げたばかりで代りのものをやらなかつたら、子供は一體どうしてあそべばよいのだ。

今の民衆に子供よりは余程複雑なこと位は誰よりもその道の人はよくしつてゐるはずだ。思想險惡であるとか。良心惡化だとかいつたつて、民衆の興へるものを與へないで、たゞ罪惡ばかり並べたのでは何にもなるまい。今日の人間は、飯と娯樂の區別位は皆心得て居る、今更說くまでもないのである。今日最も必要なことは、すべての人が樂んで遊ぶ事が出來るやうな社會施設を作つてやることである。あれ果てた心の野原に美しい花を植てやることである。年百年中渋滯の中をあるかされては、どんな人間でも少しは氣がへんになるものだ。

一體わが政府は（といつて政府ばかりせめたところが仕方もないが、煎じつめれば國民全體の責任によることではあるが）どの位の金を社會施設に使つてゐるかといふと例の、教化團體聯合として年額十三萬圓である。この金が即ち文部省所轄の思想善導費の總額である。これが、大にも小にも我大日本帝國が、七千萬の國民の音樂娯樂に使用する金の全部である。その外音樂に一文もだしておらぬ。

我國の一ヶ年豫算總額は、十六億圓である。それに比して十三萬圓といふ金は、けし粒は豆粒に等つたよりも小さい額ではないか。

この數字だけを見ても、いかに精神文化にたいして冷淡であるかといふことがわかる。そして我が唯一の音樂學校の經常費はどの位かといふに、經常費に六十八萬であるその內半分は中學教員であるから樂壇音樂に極く人は僅に三十人內外である。

この一班を以てわが國の文化を推測するとすれば、既に三等國以下であつても、決してのことはあるまい。うつかりするとアフリカ土人に近いかも知れない。

晩近藥物化學の進步

頭腦の改造藥 發表
神經系にエネルギーを附與せしむる燐劑の活性作用に就て

何病氣でも病氣に愉快な病氣はないが腦神經衰弱、婦人ヒステリー（血の道）位不愉快な疾病はない、その癖他人の目から普通の病位に見誤られ易く、現に罹つてゐる人自身でも氣付かぬ場合もあるから、次ぎの記事を精讀する必要がある

◆本病患者の徵候

何にしろ、この病氣の徵候ばかりは實に千差萬別であつて、この短い記事中ではトテモ充分なる說明は盡し難いのであるが、まづ第一にこの疾患に罹された人は、いくら明晰であつた頭腦でも次第に鈍つて來て、記憶力や思考力はだん〳〵減退し、人の名や物の名を胴忘れしたり、考へ事がテキハキ纏らぬやうになる。而して何仕事をしてもヂキ厭惡を催して根氣が續かぬ。その癖くだらぬ事柄を詮鑿してみたり心配してみたりする。それから睡眠が惡るかつたり夢ばかり見續けて熟睡の出來ぬ人が多い。こんな風であるから氣分は憂鬱して頭腦の裡は何時でもハッキリしないのである。尚これは看過出來ぬ問題であるが、どうも生殖器に故障が起きて快味減少または早漏といふ狀態になり易い、その他食慾不振や消化不良はこの疾病にツキモノのやうである。而して最後には發狂もするのだからこれ位厄介な危險な病氣はない。

◆治療方法に就て

何がダラシないと曰つても、この病氣の人ぐらひ決斷力の鈍いものはない。折角良い治療法を知つてもオイソレと實行に取掛るだけの勇氣が湧かない。それに本病者の常で朝に晩に意見がグラリ〳〵と變つて、円が惡いやうだと聞けば胃藥を服み能力が弱つたからとて滋養劑を買つてみるといふ有樣で、中々一ッの治療法に信頼するといふ念がないようである。しかし是非とも注意を促して置きたいのは本病のやうな神經系統の疾患には在來の頭式藥などは浴びる程服んでも殆ど効果はないといふ一事である。だから心ある醫師は、この病氣には服藥よりもむしろ轉地療養を勸告する。冷水治療法や轉地療養などは相當の効力が認められるのであるが専門醫指導の下に轉地治療を受るなども大に宜しい。

◆注意すべき讀者

然し、いくら轉地療法が一番だといつたとて、職務の都合や家庭の事情で自宅を離れ難い人が澤山ある。さういふ事情の人が無理に轉地をすると、轉地先で心配ひが絶えないから諸治療の目的は叶はずに反つて病勢を亢らせる場合もある、自宅に居ながらアッサリ手數も要せずにこの厄介病を追ひ拂ひたいとは誰しもの希望であらう。所が最近藥物化學の進步は實に驚くべきもので、茲に大福音が本病患者に齎される事になつた。

既に斯界の權威者として知られた増田醫學士は畢生の苦心慘憺を重ねて遂にレーベンなる一權威劑を發表するに至つた、本劑に對して內地の岡田、福田、伊藤三醫學博士の效驗證明せらるゝばかりでなく、遠く米國醫界の泰斗たるドクトルロビンソン博士すら推奨辭を寄せて賞嘆してをられる。

◆溶解性ある燐劑

生理學の知識に富む人は既に知悉してゐる事であらうが、腦髓や脊髓は多量の燐成分から構成されてゐるので、もし燐成分をウマク體內に透附與せしめ得たならば、いかに疲勞した神經系でも忽ち組織的に恢復されるのである。恰度渇いた咽喉に冷水を通したやうに甦つた譯である。此原理に從つて近頃ドイツの家庭ではオートミル（燕麥）菠薐草のやうな燐成分含有の食料品を喰るのが流行になつて來た。

然乍ら攝取に、レーベンといふ藥劑は服み易い錠劑につくられてゐて、此の錠劑中の主成分たるリンサンは獨特なる化學合成であるから、腸壁より血管內にグン〳〵浸透してゆくのである、だから服用者の神經は夢の間に疲勞物質を排除して自分でも氣の付かぬ中に病氣が快くなり憂鬱な感が一掃されて、ビックリする事がある。

◆頭腦生活の快味

何時までも治療法を講ずる氣のない人は論外として、一時も早く故障のある頭腦を改造したき人は近處の藥店でレーベンの一瓶を買ひ求めすぐ頭腦改造の第一步に着手せられよ。多くの全快者の談を聽くと、憂鬱な氣分を一掃して、元氣と享樂の湧き出でたる觸へ切れぬ欣喜と同時に、何故モット早く本劑を選擇しなかつたらうと悔む氣がするさうである。本劑は[illegible]店でもない限りは本劑を常備してゐる。他藥を勸めるやうな事はないが、レーベンの詳細と本病の最新智識及び治療上の諸注意を知りたき人は、『最新療法書を送れ』とハガキに書いて左記に申込まるゝがよい。弘濟醫院は一般民間醫學思想の向上に資する目的で増田醫學博士等の審査になる冊子一部を無代でドシドシ進呈する、しかし本書は薄ッペラな藥品の說明書などとは異るから本病者以外の人には御斷りをする。

‖價‖ 一圓、二圓、三圓、五圓、（徳用）十圓（試用）五十錢

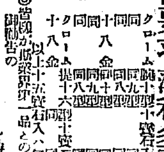
▲世界到る處の信用ある藥店にあり品切れ等の地は發賣元へ ……送料無料……

發賣元
東京市銀座弓町二三 弘濟藥院 中南定太郎 振替東京七七七番 電話京橋三〇八番
大阪天王寺上汐町六 弘濟藥院 中南定大郎 振替大阪三四番 電話南三〇八番

日英米佛四ヶ國特許
池田理學博士發明
あらゆる料理を美味しくする
味の素

時計と眼鏡
京城府本町一丁目本局前
中村眼鏡店
電話本局壹壹壹七番

天辰齒科醫院
東京齒科醫學士 天辰親夫
仁川本町三丁目 電話九六八番



應時代要求 薄利多賣（販賣創立明治二十八年 特價提供）

クローム側十型 十型石入アンクル 五圓八十錢
同 同 八圓六十錢
同 同 九圓八十錢
十八金 同 十二圓五十錢
同 同 十四圓八十錢
同 同 十六圓五十錢
クローム提 十六型十五石入ハ向レモ 十九圓八十錢
十八金 同 [illegible]
小包代引料送料五十錢要 但シ前金ノ不要
◎皆様が販賣界第一品との御好評で販賣せんかと御勸告の

ロンドン萬年筆
を特約販賣致しました販路擴張の爲各種共一千本限り定價の一割五分引にて提供致します
右ノ外各種定價表御申越次第無代送呈
京城黃金町二丁目（電本長一〇一五番）
時計御用 Ⓚ 喜多金光堂 通信販賣部
振替口座京城七八二番

新玉の春
目出度く
申納めて候
どうぞ〳〵
一層
御愛用候へ
ホーサン入
牛乳石鹸
N.S. 80

己巳新年紙上名刺交換會

相場清 支那間島龍井村	飯田巖 支那間島龍井村	平康郡各種産業團體	[illegible] 支那間島龍井村	關水武	[illegible] 支那間島龍井村	青木長藏	毛利松吉 支那間島頭道溝	釜山 山本榮吉	福井[illegible] 支那間島龍井村	本多[illegible]家 支那間島龍井村
美座流石	東仁[illegible] 支那間島龍井村	[illegible] 支那間島龍井村	釜山酒造組合長 安河内千吉	小笠原[illegible] 支那間島龍井村	釜山 西本榮一	入江千治 支那間島龍井村	國際運輸釜山支店 白垣善四郎	山田[illegible] 支那間島龍井村	田中作 支那間島局子街	釜山 內藤八藏
[illegible] 支那間島龍井村	[illegible] 支那間島龍井村	馬山 弘清三	松本伊織 朝鮮總督府	釜山 上杉古太郎	平康 李寅鎔	釜山 望月瀧三	[illegible]	馬山 板垣只二	[illegible]	[illegible]
[illegible] 支那間島龍井村	廣安重都	[illegible] 支那間島龍井村	豐[illegible]豐	江原道鐵原 平井義一	草間秀雄 朝鮮總督府	片桐和三	辻本嘉三郎	[illegible]	山崎新	[illegible] 釜山
江原道鐵原 金剛山電鐵技師 小川内乙七	[illegible]	綾田豊 東洋拓殖株式會社	井邑 柳種燮	張稷相	江原道鐵原 長野虎海	藤貞市	[illegible]	元山 小林良一	伊達四雄	根岸欣三 支那間島龍井村

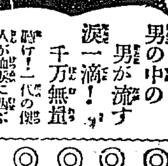
お待兼の

今や國を擧げて『朝日々々』と大熱狂！

「朝日」は――
日本の雜誌！
日本人の雜誌！

第二號
ますく面白くなつた！
ご覽下さい、この內容！どこを讀んでも面白く、
老若男女誰にでも無限の感動を與へる大雜誌！

悲絶壯絶 男兒の涙

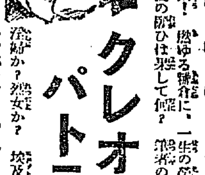


男の中の男が流す涙一滴！千万無量
聽け！一代の傑人が血涙に咽ぶ悲壯斷腸の物語

◎田中總理大臣の涙（部下の誠忠に思はず落涙！）
◎大谷嘉兵衛翁の商魂（涙を呑んで決死の大取引！）
◎山下源太郎將軍の一言（光榮の裏にこの悲慘事！）
◎尾上菊五郎涙の才覺（舞台の上ならぬ大悲劇！）
◎犬養毅三代羽織の嘆き（巨人犬養氏の苦學時代！）

◉大人物立志の動機
（[illegible]天下の大人物が立志の動機こそ、青少年必讀の大文字！）

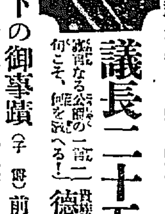
驕婦淀君　矢田挿雲
恨は長し大阪城！所謂る淀君の最後の願ひは果して何？一生の榮華と共に一握りの灰となつた淀君の悲しくも美しい[illegible]に訴へるその戀よ！



クレオパトラ　小松 緑
埃及女王クレオパトラの戀物語
淫婦か？烈女か？

◇スポーツと人生（醫學博士）東 龍太郎
◇日光陽明門に就ての迷信（工學博士）大澤三之助

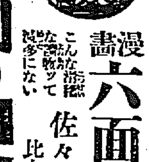
妖婦 楊貴妃　池田桃川
一世の美姫楊貴妃の在りし榮華を偲んで、語るは二人の老宦官、哀しくも哀なる物語



議長二十五年（貴族院議長 公爵）德川家達
誠實なる公爵の一言一言、何ぞそ、[illegible]

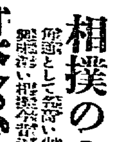
◎尊き兩陛下の御事蹟（子爵）前田利定
◎我が苦難の時代……（前總理大臣）若槻禮次郎
◎革命の導火線……（前滿鐵社長）山本条太郎

德川慶喜と伊藤博文　子爵 澁澤榮一
[illegible]



漫畫 六面相　佐々木邦　比左良畫
こんな面相な人物ってざらにない

英吉利の田舍
[illegible]そこにはどんな生活があるでせう？
（經濟學博士）太田正孝



相撲の今昔
[illegible]

世界山水巡禮（海外興業會社々長）井上雅二
「世界を自分の家」として五十年、全世界の都といふ都に古跡といふ古跡を隈なく訪れた體験の興味深き記録！

◎家庭愛兒の爲めに（醫學博士）岡田道一
（愛し兒を持つ人も持たぬ人もぜひ必讀！）
◎有鉛無鉛お白粉の研究（醫學博士）牛山 勇
（お子様に害なき白粉の研究こそ見逃せぬ）

◎海外ニュース……田川大吉郎
◎いくらで世界一周出來る……山中忠雄

回 參謀総長鈴木莊六　鳴弦樓主人
[illegible]

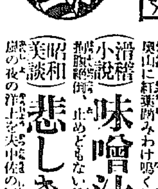
堂々たる大家の傑作

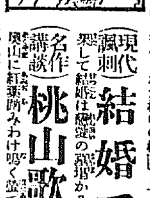
（長篇小說）見果てぬ夢……三上於菟吉
（冒險長篇）大東回天記……山中峯太郎
（家庭小說）隅の卓……加藤武雄
（時代傳奇）惡靈……土師清二
（長篇小說）大勝利者……近藤經一
（名人物語）三代目菊五郎……松居松翁
（怪奇探偵）孤島の鬼……江戸川亂歩
（名僧傳記）道元禪師……中村吉藏

◇四錢の扶助料
（[illegible]に勝つて四錢の扶助料とは 英國珍聞）
▲列國大統領の高官俸給調
▲平賀源内の奇智
▲文々世界一の摩天樓
◇黄金の誘惑 館山秘話（渡邊博士）
▲將棋指酒落言葉番附
▲和歌の夫婦喧嘩
▲新作落語・初雪や
異樣の學科
◇世界各國が視える無線遠視（相尾年正）
◇大發明はどうして出來たか？

人相早見 鼻と性質
こんな顔物山ほど滿載！

帝國憲法起草に纏はる秘話　子爵 金子堅太郎
帝國憲法の眞相が密裡に隠つた事を國民は知つてゐるだらうか？金子子爵が特に寄せられた秘中の秘話



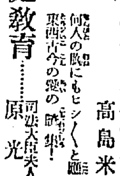


（現代諷刺）結婚受難……長谷川淸志
（名作講談）桃山歌合せ……大島伯鶴
（滑稽小說）味噌汁物語……園城寺 健
（昭和美談）悲しき抱擁……岸本直治

天佑俠豪快物語　內田良平
日清戰爭の導火線、天佑俠の志士達の大活躍！一讀大和男兒の血肉躍る大痛快物語

家庭讀物選集
◇面白い童話……
◇謎々十一題……
◇かげ繪さまぐ……
◇家庭衞生……
◇困つた父さん……
◇家庭川柳帖……
◇世界各國貯金競べ……
◇家庭[illegible]の話……

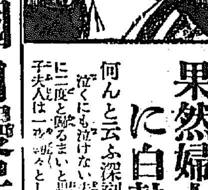
◎お正月の遊戲……鈴木亦馬
◎玩具と子供の年齡……[illegible]寬之



愛の格言　高島米峰
何人の胸にもヒシヽと應へる東西古今の戀の雋集！

◎私の郷里に於ける家庭教育……原 光子
◎胎教ロマンス……（醫學博士）高田義一郎
◎お料理の呼吸……（女子師範學校教授）龜井まき子

天下熱狂 黄色い窓
細田民樹先生傑作



果然婦人女學生間に白熱的大歡迎!!
何んと云ふ深刻な愛慾描寫でせう！泣くにも泣けない夫の非行、あの低層に潛む慾はしき我家に二度と歸るまいと思つても、あゝ愛兒の泣聲が……夫人は一ヶ月々としてどこに姿をかくしたのでせう？

大附錄
【第一】お國自慢民謠繪双六
【第二】大日本人傑出生地圖
……とてもエライ評判ですから一刻も早く書店へ！

定價五十錢（送料三錢半）
東京市小石川 博文館（振替口座東京二四〇番）

海外短信

英國首相の家庭幸福の秘訣

【キツダーミンスター（英國）同盟合】英國首相スタンレイ・ボールドウイン氏の家庭生活は幸福そのものだとして一般から羨まれてゐる。ところが最近キツダーミンスター市長はその幸福の秘訣を發見したと報じて大いに得意である。それは最近ボールドウイン夫妻が絨氈製造で名高いこの町を訪れた時のこと同市はボールドウイン氏に對して自由市民權、同夫人に對しては二百年も由來のある絨毯を贈つた。そして市長がこれを贈るため同氏夫妻を訪れるとその居間において枠に入つた座右の銘を發見した。

「毎晩就床したら先づその日に行つた各種の行動に就いて十分に考へよ。若し過ちを犯したと氣がついた行ひがあつたら今後は絶對に犯さぬやうに注意せよ」といふのである。市長は歸宅してから「幸福の秘訣はあれだ、あれだ」と鬼の首でもとつたやうに家族一同に吹聽した

アメリカの空中郵便物

【カンサス、シテイ（米國カンサス州）發電】前米國郵便次官で現在全國航空輸送會社の支配人たるポール、ヘンダーソン氏は最近米國における民間航空事業の將來について講演した中に「十一接期も一九三八年には航空郵便物輸送費が一オンスにつき四錢位になるであらう」と語つたなほヘンダーソン氏の豫言によると今から五年以内に米國の空中輸送は現在の十倍に發展しその速力は一時間百五十マイル以上になる。更に五年を經れば各重要都市が定期航空路によつて連絡され五人以上三十人の乘客を輸送する飛行機が一時間百十マイル乃至百六十マイルの速力で飛ぶことになるであらうと

ラヂオの擴聲器取締り

【シレーヴポート（ルイジアナ州）發聯合】ラヂオも撒初の中は各家庭で歡迎されたが近頃はソロ／＼あきが來て中には騒音で耳がガン／＼するから何とか取締方法を講じてほしいと當局へ陳情する向きも少くない。そこで最近當市の市會では協議の結果三十呎以上に響き渡る擴聲器の据付を禁止を可決した

自動車を破壊する女房

【フレスノ（カリフオルニア州）發聯合】此町のエスペランザ・ヴアレジョ夫人は最近自宅で自動車をぶち壊して良人の前に……引張られた。その際警察の訊問に對し夫人の返答によると良人が自動車を買つてから此方屢々他の婦人を乘せてドライヴを試みる。これは私を侮辱した行動で斷然自動車を絶つ目的から手斧を振つてあたら買立ての自動車を滅茶滅茶に打ちこわしたのだとのこと。警察ではこれを狂氣の沙汰として拘留に處した

煉瓦を携し帶て禮拜へ

【ボルテールズ（ニュー、メキシコ州）發聯合】この町にあるメソヂスト教會の建物は大分古くなつて殊に信徒の數も殖へたため擴張の必要に迫つてゐるがさて經費が不足である。そこで信徒の間に相談の結果日曜の禮拜に出かける都度一ケ宛くはニケの煉瓦を持つて行くことにした。中に多少餘裕のある信徒は一車寄附したのもある。然しこんなことではなかなか埒が明かないので近く大々的の寄附を募らうといふ說がある

一枚の切手が二千圓也

【ニューヨーク發聯合】今回當地において世界各地の稀なの珍しい郵便切手が競賣されたが一九〇七年英國政府が中央アフリカに於て發行した四片（約十六錢）の切手が一枚二千二百四十圓で賣れた。これは恐らく世界的最高價格であらう。この切手は黒色と綠色で美術に脱離されたもので世界に十六枚しかなくその内四枚は切手蒐集に興味を御持ち遊ばされる英國皇帝陛下の御手許にあるとの事である

トロツキーの秘書憤死

【ベルリン發聯合】ドイツ共産黨機關紙フオルクスツアイレ紙の報道によると露國反幹部派主領レオン、トロツキー氏の秘書ボウトツフ氏は最近政府の處置の闘遁に憤慨し本國の獄舎においてスターリン一派を呪つて憤死を遂げたと。

五百萬人の眸て電燈一つ

【ニューヨーク發聯合】世界の電話の元祖ベル電話會社附屬研究所主任ハーヴエー、フレッチャー博士の研究によると五百萬人の人間が一時に集まつて普通の調子でしやべつてゐる音波をかへて電力にして見ると十燭光の電球タッタ一個にしかあたらないとはさてもなさけない話

千圓で版本　デツケンスの初

【ロンドン發聯合】英國文豪チャールズ、ヂツケンスが一八三六、三七年に書いた有名な「ピイクウツク・ペイパーズ」の初版本が一部七千圓で當地のオークションで販賣された。

百十九時間を續けて飛行中

【ロスアンゼルス六日發聯合】去る一日以來耐久飛行を續けてゐるアメリカ陸軍飛行機エスシヨンマーク號は六日朝六時四十二分迄に約百十九時間の新記録を出しあらゆる航空機のすべての記録を破り（なほ同機は飛行繼續中）

次期國際競技の冬期競技場　ヨセミテ國立公園で開くことに決定か

【ワシントン發聯合】次ぎの第十回國際オリムピック大會は來る一九三二年（昭和七年）米國ロスアンゼルスにおいて開催に決して居るがそのウインター、スポーツ競技の開催地については目下論議中で大體ヨセミテ國立公園に決定を見る形勢である。この際に際し内務省國立公園局では本問題はすでにヨセミテ公園々長とオリムピック大會役員との間に交渉進行中でこれが實現のためヨセミテ附近からグレイシアー、ポイント（氷河岬）まで立派な道路を敷設する必要があるからこれに要する經費の提出についても目下準備中であると發表された。なほ本年度のウインター、スポーツは近年にない盛況を呈する見込で各地國立公園の約定數以上はすでに開場してゐる

ニコラス太公ニースにて薨去さる

【ニース六日發電】フランスに亡命中のニコラス太公は肺炎にて本日薨去された

甲子倶樂部新築

甲子倶樂部では同倶樂部の發展に伴ひ事務所新築に決定したが工費二萬五千圓建築の様式は鐵筋コンクリート三階建で三階は會議室二階は事務所階下は貸し店事務所は明年公論社七十七坪に建築竣工組に

遭難者歸らず　凍死したか

【松本電報】遭難者を捜索した非上松本高校教授附田代氏一行の行方捜査は六日來大雪の一行の行方捜査は吹雪に隔てられてゐるが同日夜來吹雪はだしく隊員等は四尺を踏へ捜査隊は手がかりもなくしてゐるが一行はすでに雪中に埋もれ凍死したのではないかと見られてゐる……解氷と同時に遭難七月の豫定だと

東洋横斷の新航空路を作る　米郵便飛行の權威バシキー中尉來朝

【上海電報】米國郵便飛行界の權威たる飛行中尉アール、フレデリック、バシキー氏は支那を中心に東洋横斷の飛行のため七日午前八時ダラー汽船ゼーファーソン號で來滬から横濱に入港したが中尉は語る

最近民間から米國に飛行機製作注文が非常に多くなつてゐるがその今回渡日上海間に旅客輸送をなすことゝに決定したので非の機體を携へて行く途中である。これを機會に支那横斷と日支間の處女航空路を開拓して見るつもりである

減つて來た石炭の不正商　しかし檢査は止めぬ　商工課分室の意向

……メートルトンは一噸一千六百六十斤であり從來の一千六百八十斤より量がへつて居り値段もドがつてゐる筈だから一般家庭は留意されたい、不都な點があれば本分室に問合して下されば すぐ之に應じます

石炭の需要期に入りそれにからむ不正業者の横行を一掃するため昨年十一月中旬から商工課商工分室が主動となり府内各署の應援を得て燃料商に關所を設けて不正商を……

消防手死亡す

府内鍾路五丁目一九京城消防組員……は六日午後十一時より十二時まで勤務中出張所に詰消防手保管……十一時五十分ごろ消防手出張所……が交代のため發樓に登つたところ十一時五十分ごろ消防手出張所中に……てゐるので他の消防手を呼びかへおろして休憩室にはこび京城醫師の應急手當を受けたが七日午前四時死亡した病名は脳溢血で死體は解剖開くして直ちに死體解剖……では同消防手に對する手當支給につき詮議中である

田家の朝のこゝろを　おきあまる霜はたの露にあさひさし　村ゆたかなる日となりにけり　尾上柴舟

大阪の「日本一」を始め各府縣力を入れる　大した朝鮮博の人氣

本府商工課の牧山技師語る

朝鮮博覽會の準備その他の用務を帯び内地出張中であつた本府商工課牧山技師は内地における朝鮮博覽會の評判などをホクホクしながら左の如く語る

盛ん

なので千二百坪にしようと思つたが、各府縣の意氣込がトテモ盛んで内地府縣館は千坪の豫定であつたが、いま又千五百坪にしようといふ議がおこつてゐる位である、どの府縣にいつても『うんと力を入れます』といふ挨拶で二三當つて見ただけでも、石川縣では一萬圓の經費で四五十小間の要求し、新潟縣は八千圓の經費で四十小間、福岡縣は一萬圓で五十小間、富山縣は九千圓で五十小間、奈良縣は六十小間を要求してゐる

大阪

は二百坪のものを作り陳列に堂々に『アットいはせる趣向で日本一』といふ看板でやるとの事であつた、京都は五萬圓の特設館を計上し、東京は二萬五千圓を計上してるた。更に府内地にあつてはある府縣が力を入れると、その隣近の府縣も放つて置けず互に大いにやるといふ具合で各府縣は一府四十八縣がこぞつて朝鮮博に力を入れる

機運

がうかゞはれた、また朝鮮博なども相當に知る府縣がある反面内地にあつては朝鮮博を機會に朝鮮に販路の擴張を更に又朝鮮を知らぬ府縣は、マアー度見て置こうといふ手合が非常に多い様である、朝鮮としては朝鮮を内地に紹介するのに誠によい機會であるから折角來た内地の御客さんに失望させぬよう我等が十分考慮して置かなければならぬと思つてゐる

フランスからも出品の申込み　都合では外國館特設

朝鮮博覽會に對し京城駐在佛國總領事は本國および佛領印度より出品すべくかねて總督府に對し照會中の處總督府においてもなるべく參加を慫慂するため在京城佛國總領事館の系統なる佛國大使館をはじめ各國の總領事よりの出品申込みに對しても喜んでこれに應ずる意向であるしかして出品の多い場合は外國館を特設してこれ等外國からの出品を大いに歡迎するはずである

支那街の新正月　穏かな龍井

【國島特電】朝鮮人が押しつまるにつれ極度の經濟界不況にくれようとした龍井も大晦日の銀行窓口からみればさまでの不況とも思はれず

……から避難民の新年をまつて殺到することが氣遣あることとだとの懸念あつたため大統一この點に極き元旦は、新國旗掲揚に止まり緊急にみうけられた、けだし新年を占はめておだやかな形式的の新年の氣分にみうけられた、けだし新年の福裕を祝ふ者は新年の慣習上よほど至難であつたさうだ

御講書始　講師控仰付

【東京電報】宮中新年の御儀式たる講書始の御儀式は二十日頃行はせられる御豫定であるが當日御進講の光榮に浴する講師は左の如く仰付られた

和書　文學博士　三浦周行
漢書　文學博士　服部宇之吉（?）
洋書　文學博士　……

……御歌會始と共に新年の大典として行はせられたが本年は陛下の御服喪中のため文學博士の……が御進講を……ることとなつた

……元旦は、客官衛にて御拜賀式あり引續き聯井にては官民合同の新年拜賀式を擧行更に夜の祝宴が各家庭を訪れた……二十九日の萬國日旗掲揚につき新年は元旦より宗成的飛行の演説會等が催されるはずであつた

刀を揮つて警官に抵抗す　少女凌辱の犯人鄭山明捕はる

【平壤特電】昨年六月以來十二月廿八日までの間に平壤府近く大同郡内で強盗少女凌辱未遂等をはたらいた平南大同郡の鄭山明（三十）が客月卅一日午後十時中和郡祥原面方面に潜伏中大同警察署の刑事一名がこれを探知し逮捕に向つた際郷は更に一尺余の刀を揮つて抵抗し僅刑事はピストルをうつて威嚇して逮捕し郷は七日送局された

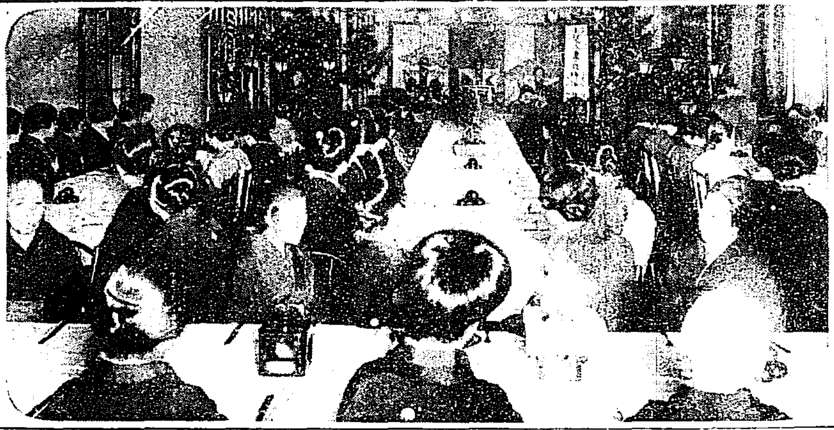
獻上の名馬七頭を天覽に　七日吹上御苑内で

【東京電報】御服喪中の御儀式のため御延期された宮中の獻上馬の天覽は七日午後一時から吹上御苑において御馬拜觀を行つてゐたが七日午後一時天皇陛下が吹上御苑に出御遊ばされ宮內省主馬寮において天覽に供した

大倉男爵獻上ハンガリー産ギドラン種リイエ
同保國産アングロアラブ種リレー
宮崎縣獻上内國産洋種第一ロンダトム
鹿兒島縣獻上内國産洋種アリスフ
帝國馬匹協會獻上内國産サラブレツド種昭風
同内國産洋種五郎

釜山の大火　卅餘戸を焼失し尚ほ盛んに燃ゆ

【七日釜山特電】七日午後零時四十分釜山府富平町二丁目某家より失火し火勢は折柄の烈風にあふられて未だ盛んに燃えており附近には富平市場、西本願寺別院、近く隣寺の大建築物が多く目下焼死となつて消防につとめてゐるが、原因は現場の住居にあてた火災につき保安組合に避難にあたるので被害の不しまつらしく損害は莫大に達する見込である



愛婦會員の新年宴會

アナウンス

朝鮮洋畫界の閨秀畫家佐藤九二男氏と東都の新進作曲家で……の結婚が近くきこえてゐる山本常浩氏との結婚の噂は▲かつて朝鮮ホテルのバルコンから巷にひろがつてゐたが▲噂はまことに▲昭和三年末▲薔薇や……で▲めでたく新婦さま上と今は▲京城の西城▲……時山下に新居を構へ和として睦い新婚、も、實

……かく暮してゐるとの仰せ▲さて話は代りまして▲朝鮮昌太郎氏といへば本職の……高等の先生として嘱望されてゐるが▲このマラソン王が統ずる所あり▲最近お料理を始めた▲掲近だけは、お料理を少しづゝ貯めて食込んだが犬を飼ふのはうるさいといふ▲借りものゝ犬を先頭に立てゝ▲あることはさすがにお手のもので衛際に走り回る▲だが困は……▲しかし本人は、百里だよと雌ろぎけんでのせ（写眞は佐藤九二男氏）

聞くも痛々しい　『文藝倶樂部』の事實綺談！

妻吉懺悔

ざつこいふ物音、ぬらりと何か生温いものが飛んだと思つて眼を覺ましたら、隣りに寝てゐた姐さんの生首がころ／＼と轉げて――と思ふ間もなく誰が動かすともなく朱塗りの枕がフラ／＼と動く――

あの有名な堀江の六人斬の當時、あたら鶴の腕を兩腕を斬られて生涯の不具者となつた名妓妻吉が哀傷みなき聞きも語るも涙の懺悔話！

日蝕皆既殺人　異聞

明治の仇討銀座街頭の大惨劇

時は明治初年、騒然たる世の中に起つた狂人同志の不思議な物語悲愴凄惨！御獄山仇討秘録！

白刃悟道（猶猪の胸をかきむしるやうな戀と劍の修業秘史）細谷茂傳次

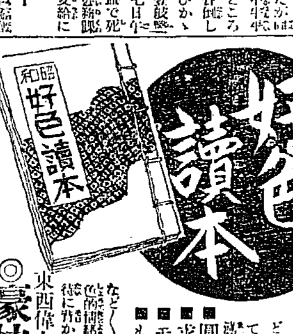
◎半人半獸と荒鷲の闘ひ（賞金百萬圓）
◎不良の群に咲く可憐の花（長篇實金）
◎千代田城双生兒の秘密（鈴假面小說）
◎涙に輝く血染の認識標（戰爭美談）
◎俎上にのぼる純情の乙女（悲麗の叛れ）
◎異國の空に眠る大和魂（六尺城悲話）
◎日本一の評判小說（鳴門秘帖）

渦巻く情痴　艶麗の筆致！

どうで實物を手にして、心ゆくばかり御就覽の程を！

■圓タク専門娘
■求紳士……
■モダン奥様風
■もてたのか……

好色讀本



なとく企高にたよよふ好色的情緒は必ず讀者の御期待に背かぬものと信じます

東西偉人◎豪快物語　肉湧き肉躍る大讀物！

玉の輿物語！

をんな氏なくして

彼女達は決して美しいばかりで出世したわけではありません
そこには涙ぐましい苦勞とけなげな奮鬪の跡がある。

●映畫女優より素封家夫人へ……
●タイピストより復興局長官夫人へ……
●カフエーの女給より公爵令息夫人へ……
●文具店の娘より政治家夫人へ……
●聲樂家より舊大名令息夫人へ……

明治大正に跨る

政界藝界花柳界裏面史

素晴らしき新實小說！登場人物はこれ悉く名士美人（艶話夜話）

◎肉つきの面　一念恐ろし名人の仇討！
◎蜆賣り姉弟　人情の機微を穿つ孝女美談
◎復活の誓ひ　血湧き肉躍る成功美談！
◎出世看護婦　涙ぐましき奮闘の賜！

この他、まだ／＼面白い讀物實に山ほどあります！

二月號！　僅か五十錢（送料三錢）

文藝倶樂部

東京市小石川　博文館（振替東京二四〇番）

御見舞　御土産　ニモ　鑛泉應用ノ銘菓

朝鮮ヤマ　宗山の雪　蜂蜜松の花入　各地菓子食料品店ニテ御求メ下サイ

看護婦　産婆　及見習　急募集　趣川渡邊北町　趣川看護婦會　會長　佐藤梅代　電話二四〇番

唯一の犬雜誌ドッグ　新年特別增大號　名犬寫眞記事　愛犬家必讀　一部五十錢（?）　大阪港區八幡屋町　犬之世界社

醫學博士　二宮亮吉　産科婦人科　二宮病院　京城旭町一丁目（電本局二〇四）

男女防疫ゴム　本邦唯一の精良品　サック
○上製　一打卅八錢　三打一圓六打……
○特製　一打五十五錢　……
○特上　一打七十五錢　……
○別誂　一打一圓　……
○舶來別選　……
○女用　一個七十錢　……
目立ぬ様個人名儀で御送します他品と比較乞ふ　郵送料十二錢郵券五分增
東京銀座新橋町八　振替東京七〇九　丁子堂
大阪支店　西區新町通一丁目二　電話新町四五七番　振替大阪百六番

樂譜　唱歌・合唱・ピアノ・オルガン・ヴイオリン・マンドリン・ギター・ハーモニカ・尺八・長唄樂譜　目録進呈　東京銀座尾張町二丁目　共同樂譜販賣所

京日案内
五號活字十五字詰一行一回　送金……　前納ノ事

バー　至急入用
台所の服務を兼ねる廿五才以上にして人品の良い人本人來談あれ　電話本局七四〇番へ

融通　月收の御方へ極秘迅速信用貸　一覽御伺上　京城本町三丁目　三和下……　電話本局七六番　起木屋

女中入用　年齢十六才より廿五才迄　朝鮮神宮參道路入口　西澤旅館

採用　女事務員可成勉強の心得あるもの履歴書持參　日本生命ビルディング鳳山炭坑出張所

株式　公債債券現物勉強　京城貸金町三　若草町　佐野義平次　電本七六……

恩給　の御方は御相談に應ず　秘密御用立　京城府和泉町三番地　三澤商會

ほね　つぎ　うちみ　くじき　一切治療依頼に應ず　明治町交番より入る　柔術道場

恩給　年金扶助料等に對する立替……　京城府三井物産……

天帝一揆 (49)

佐藤惣之助作　多田穀三畫

49 蛇と蛙

縣村における一揆の動揺は、上總三左衛門や齋藤の鎮撫で、やつと良心を内に追めることが出來たが、一方鶴江村における首田三平は、齋藤からの諭もあり、いろいろ考へた末、肝心の百姓をことごとく内々で一味させ、衛までを此儀は平和を計つてゐた。

殊に天草の一揆と一つになるは、相應の功名をしなくては男が立たぬばかりか、あなどられては、といふので、彼は一つの計畫を立て、まづ兵糧銀を預る代官の窓行、中尾甚太夫、山脇七左衛門の二人をたづねた。

話はすぐと一揆に對する批評やら噂ばかりであつた。中尾も山脇も折角の一揆の狼藉を見てゐるので、何か前後策もと三平に相談するげかりでなく、自分がやがて危くなるといふことに腹を立ててゐた。

『それにもう一揆は三萬人近くとあつまり、又近々戰機の風聞も天草へ消えるといふので大騒ぎです。殊に島原村の湯遊小左衛門、上津浦の佐治木佐右衛門も一揆の大將に押してしまつたので、私の村は三方を圍まれてしまつて今日明日にも一揆が攻め寄せて來やうと生きた心地もないくらいです』

三平は眉を顰してゐた。

『そこでいよ〳〵人のことより我身のことになつて來たので、あなたがたのお身の上も考へて何とか工風がありさうなものと思ひますが。』

『左樣』と申したところで、隣はわれも心細いのだ、私共の城中ではぴつたりと門をとしてしまつて何の返答がないので困つて居る。』

『まさかわれ〳〵を見殺しにする譯でもあるまいが、肥後のお米藏をどう考へてゐるのか、御城代も何とした事とかと、今も中尾殿と御話してをつたところだ。』

兩人はかへつて三平に相談するやうな始末になつた。

『いや私の村方も兩樹で日々一揆へ組する叡慮があつて、どうも私などをねらつてゐるようでよい氣味は致しません。この上は何とか御加勢を願つて力を合して一揆方と一合戰致さねばなりますまい。と申したところで、われわれどころがなかなか松倉公のお手際でもしづまりかねる勢ひでやがては九州を打なびけ、天下の御處使を引受けても、まつ五六度は勝負もあらうと存じます。そこで貴は一揆方へ組さうか、いかゞ致したらと御相談に上がりましたが』

『いや、待て〳〵、さう直と一揆に組するといふ譯にもゆくまい』

『では官軍に從つて一合戰致しませうか、と申したところでとても勝目はありません。まづ證金の方は一揆に組するより道がないと存じますが、お兩人樣はいかゞなものでか……』

『左樣、われ〳〵とてもみすみす勝目のない合戰をして、犬死致す了簡はない。』

『それはお目出で、官軍の陣に向つて先に討死致されるのもよし、一揆に從つて身の安全を計られるのも、たゞ兩人樣のお心次第です』

『しかし……』

『若もうこうなつては、村中の者が承知致しませんので、いづれにしても私初めお兩人樣も遅々にまい。さうして詮議で犬死致すのがロやしいと存じますが……』

三平の口調ははや〳〵威嚇の氣味に變つて來た。

新らしい出版物

◇世界文學と無產階級（メーリング著　川口浩譯）著者はドイツ社會主義運動の理論的權威者として知られた人で本書は一八九〇年から一九一三年の間にドイツ社會民主黨機關誌『ノイエ・ツァイト』に發表したマルクス主義的唯一最良の理論的作家論及び作品論を蒐輯したもの、貴重な文獻である（東京市牛込區神樂町二ノ一二　改造文閣九十錢）

◇社會思想全集（第三十五卷）本卷はラッセルの『社會改造の原理』……諸原理コールの『帝國主義論』の三種を收録。何れも吾々には親しみのある研究であるが同時に貴重な文獻として一般思想と社會の研究者の重寶とするものである（東京市麹町區下六番町一〇平凡社豫約價一圓）

▲雄辯（新年號）本號は特大號として田中首相、徳川公爵、濱口、元田、床次、尾崎諸氏の『新年の頭の第一聲』、三世界三大文豪（千葉龜雄氏）アルベール・トーマ立志傳（浅利順四郎氏）、日本人バード中佐（宇澤惣氏）其他の讀物の外、ユウモリスト漫談會（漫談）金一平、生蜂、彼邦、邦、路氏、全國道中青年處女新年雄辯大會等の記事を收め別冊『世界大雄辯物語集』を附錄に添へてある。例に依つて内容豐かな（東京市本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社本號壹八十錢）

▲八代（新年號）高橋是清、中村孝也、太田正孝、前田多門、高田早苗、下村海南、永井柳太郎、田中、濱口、宇之吉諸氏の論説、田中、濱口、床次三氏激賞の『天下の興隆』……野間社長『人間學』、米國新大統領出世物語（木下乙市氏）ガリバルヂ（澤田謙氏）を始めとして、澁澤子爵の『九十年の足跡』、頭山滿翁の『三井傳』等々煌い金玉の文字、ムッソリーニ原作『供まぬ人』は谷崎潤一郎氏の流麗な翻譯に田中良氏の插繪を添へ、吉川英治氏の長編戲曲『一本杉』には齋藤五百枝氏の挿畫があり、小說には細田源吉、加藤、邦、新井（紀一）諸氏執筆、伊東深水、山六邦、吉田（紘）、人類の父リンカーン（深田頭氏）や『父を語る』には大谷男、堀越蛸子、兒玉伯、加藤伯、近藤公、小泉三雄、森律子諸氏筆を執り、『名首名何を生んだ大場』に高木智夫、小酒井不木氏其他數氏執筆して居り、『現代文明大觀』は別冊にして折込添附してある（東京市本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社六十錢）

▲婦人倶樂部（新年特大號）口繪には伊東深水氏『霧の夜』ディフレッガー『母の懐』を始めとし『見合ひ、結納、結婚、新婚』結婚式一切の實用寫眞、全國美人選第一回發表の寫眞其他を收め……（東京市本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社六十錢）

▼コドモノクニ（一月）本號は岡本歸一、初山滋、清水良雄、川上四郎、岩岡とも枝、武井武雄諸氏の童畫、野口雨情、奧田耕一氏の童謡、中山晉平氏の曲譜（東京市京橋區……）

▼教育社會（一五六六號）東京市麴町區三番町六三開發社十八錢

▼實業之日本（二月）藝術と映畫

▲木舞（新年號）岡崎市寺吉波河遁四の三四四木舞發行所二十五錢

▼青年（新年）京城南米倉町二〇五青年發行所三十一錢

▼道しるべ（七號）東京市外高田町雜司ヶ谷六八共社十錢

▼寶あかるた（野口雨情作）ひら假名カタ假名兩樣本田一帖

▼朝鮮財務（十二月）朝鮮總督府財務局内朝鮮財務協會

▼東洋協會報（十二月）大阪市東區內淡路町二の五共社三十錢

▲カトリックタイムス（二〇〇號）東京市麹町區下六番町三公教青會

▼大日本國粹會關東本部會報（創立十週年記念號）東京市赤坂區表町一の三大日本國粹會關東本部非賣品

▼俳諧雜誌（新年號）東京市京橋區尾張町二の六俳諧堂五十錢

▼世界之教育（一月）本誌は發刊以來世界教育の新思想を迅速正確に紹介し我國教育の進展に寄與するの綱領を着々實現しつゝあるが、本號に於ては特に顯著なる進境を見せ、現代心理學批判（ドリッシュ）フレーベルの教育思想（高橋視聽）新らしい算術教授（ジーアヒーズ）新らしい歷史教授（ミチエル）新らしい理科教授（ベーレー）新らしい地理教授（タイムス）カリカック家（ゴッダード）等の價値ある研究を掲載してある（東京市牛込區天神町一番地世界之教育社四十五錢）

▲新田（新年號）石を愛するもの（新田留治）吉村謙司、新田雜誌其の他（兵庫縣武庫郡西灘村上野の五共社編輯部三十錢）

▼東洋臨牀（新年號）本號は頁數を増大し大いに新年紙裏の生氣を撒揮し『支那問題と日英關係』其の他名論文を滿載（東京市芝區田村町七明德會川服部十錢）

▼新民（七二月）〇文、新民評壇その他（京城府若草町九十八共鳴社）

▼實業之世界（新年號）英傑久原を語る、東京朝日新聞の思想談、各務翁を國外に放逐せよ、その他特別讀物満載（東京芝區愛宕町共社三十錢）

▼映畫教育（第十輯）兒童映畫『美しき朋輩たち』その他（大阪市北區堂島大阪毎日新聞社十錢）

▼創友（十二月）京城若草町一〇七本願寺別院文書傳道部十錢

▼初冠（十二月）東京市麻生區谷町竹馬吟社出版

▲兒童生活（創刊）兒童の校外生活（倉橋惣三氏）子供と文明との關係（上野陽一氏）兒童遊園と公園との關係（井下清氏）童謡『上り目下り目』（水谷まさる作中山晋平曲）其他（東京市麹町區東洋ビル中山文化研究所內日本兒童遊園協會三十五錢）

▲康民金融（新年・東京市神田區北神保町八康民金融研究所五十錢）

▼早稻田學報（十二月）東京市牛込區早稻田大學校友會非賣品

▼俳句と渓（十二月）東京市本所區向島請地町一二共社四十六錢

▼東京市政調查會（十二月）東京市政調查會非賣品

▲新文藝（新春號）禪正平文、澤正の外、伊原青々園、大佛次郎其他の諸氏執筆。尚ほ吉田絃二郎氏原作澤田正二郎氏脚色の『二つの心』を掲せてある（東京市下谷上野櫻木町四五新國劇事務所二十錢）

▼新道の宮（一月）正月非常特輯號（東京市牛込區天神町三五叡人社本號特價二十錢）

▼鉄心（創栄號）京城初音町一九朝鮮兒童協會三十錢

▼女人藝術（新年號）米國と英國（山川菊榮氏）ロシアの農村婦人（神近市子氏）農民自治とは何ぞや（松本正枝氏）社會時評（大木耳子氏）等の外、例の『男性訪問』には西條八十氏（英美子氏）安藤硬雄氏（八木秋子氏）が俎上に置かれ特別附録として『藝上露理』に赤松明子、平林たい子、神近市子、新妻伊都子、金子しげりの諸家が氣焰を擧げてる（東京市牛込區左内町三二共社四十錢）

▲國際協會全報（六一號）中央……

讀者らん

▲戰友（一月）東京市牛込區市谷三ノ八帝國在郷軍人會本部十錢
職業紹介事務三非賣品

▲二十九日『子供の父』樣御相手いたしませう御住所と御姓名とをお報までおしらせください。もし御差支がございましたら京日讀者欄で小生の住所をお調べください（〇生）▲廿九日の子供の父さんへ（代數のお相手を致したうございます本年內地の高工を出まして暇に興味をもつてをりますなほ多少經驗もあります（M生）▲二十九日小供の父樣　當方確鐵ある職業探官職並め人其の御住所御姓名を示はりたし（吉野町生）▲十二月二十九日の『子供の父』樣（私は高工の生徒ですがお子供のお相手を致しませう（電本一〇九五、高工生）▲八幡小學校卒業頭城三氏の住宅は通知田川郡方城村弥城寺迄にあります（一讀者）▲神田生へ明治卅六年三月廿三日は陰曆二月廿五日ですなほ干支は庚戌『かのえいぬ』にあたります（中島生）▲散票遊詠者總御廳りして頂きたいのですが手數ですが遠細本局二三三に御知らせ下さいませ（お願生）▲先般舞踊の歌謡を共にされたき方につく住所を本欄まで（舞踏狂）▲舞子様御教へ下されたく御願ひ申しあげます御住所を紙上或は御大門鑑便局留置にてお願ひ申します（渡川美好）▲創作時代同志へ渡本正男は活字の誤り思本正男です住所は太平通り二丁目二七〇番地です御都合あつて當分御面談出來ねますが文通だけ願ひます（正男生）▲二十七日の望ある三人の御方左記まで御通り受けたき（坡州郡州內面漁里々在胤）

中央館

バヤノ主演

あれ

全七卷
八日より一週間特作品あれ御覽に入れます本作品は……
（他の人々が有する……）

青春の喜び

全八卷
新粉十六スター……正活劇

浪花館

（春の大興行は大阪より）

若手花形揃大一座

東亞倶樂部

狂戀呪文

八卷

田園なつかし

九卷

京龍館

彗星の勇者

全八卷

大正館

緋鹿子草紙

全十卷

街頭の騎士

七卷

喜樂館

渦紋流し

九卷

落花剣光録

十卷

激流

後篇

趣味の貯蓄

二月の幸

第七十六回（三千圓）割増金一圓　金七圓八拾錢
第七十八回（同）同　金七圓九拾錢
第八十七回（五千圓）同　金九圓五錢

その他二月鐵物澤山あり、尚趣味と實益の大なる左記各種債券御利用を乞ふ（案內書進呈）

債券相場

此相場本月十七日迄
（勸業債券月報（號外付）半年分一圓八〇一分年一三分八號外一文六錢）

此相場は仲値ですから賣買の際の賣買値は十圓券十五錢上下で有ます●債券送料一口十三錢●即ある分御買受の際は勝社の都合により右相場値動より開き大なること可有之候

日本勸業證券株式會社
東京市麹町區內山下町（日本勸業銀行構內）
九州支店　福岡市博多下奥町　電話福岡一二五ヨリ一四三八マデ　振替東京一八九五五〇番
福岡支店

新フォード新スター新シボレー其他各車の實習と理想設備を見よ
日本自動車學校
東京、蒲田町、ハガキにて申込次第學則案內書八十頁を無代呈上す

橫濱火災

火災保險 ◆ 海上保險 ◆ 運送保險 ◆ 信用保險

支店　京城鍾路一丁目

クスリハ山岸

卸ト小賣
合資會社 山岸天佑堂
京城府本町一丁目
電話本局三七二・二一〇四　振替京城二〇三三番
每月營業報發行

俺は神經衰弱だ！不眠症だ！
さくよくなさる　それはいけない　まづ早起き！なさい　運動！なさい　日に三度　赤玉！お飲みなさい　即簡易自宅療法！

赤玉ポートワイン

宣傳用　卓上瓶　金五十五錢

いつもなら洗面器の水をぶッ掛けるのに……
今晩して見た歯並の色ー　いつそスモカを買はうかと思ふ矢先きに頭めの「カオ〳〵」で　アイロ〳〵

タバコのみの

歯磨スモカ

標準　雜貨化粧品店　販賣十五錢

船舶出帆

森信汽船仁川出帆
江華島行　延安行　唐津行　瑞山行　牙山行
仁川船舶所（電話一六三七）
森信汽船株式會社

仁川出帆
阪神航路　富士丸　鹿島丸　二月二十日
山下汽船株式會社　協同海運會社

嶋谷汽船仁川出帆
○清津浦・天津、大連、金山、浦頭、群山、木浦、釜山、敦賀、新舞鶴、大阪、神戶、○各船共電話二千噸以上ノ優秀客船
電話六八二〇番
協同海運會社

仁川發
北海道・樺太行　南浦行（鎮南浦發）

大連天津直行

仁川發
大長成丸　平成丸

朝鮮郵船
○各船共無電裝置アリ
仁川代理店　仁川港
京城代理店　國際運輸株式會社

大阪商船株式會社
○神戶大阪行（釜山木浦經由）
基隆丸　大和丸　蘇州丸　湖南丸　一月十日

內地各港出帆主要航路
○歐洲航路　南米行

仁川出帆
高杉回漕部

博多航路
◎清津丸　◎昌慶丸　一月九日　一月十二日

仁川出帆（代理店國際運輸支店）
○京城行　天安丸
○大阪行　常昭丸
○東京行　長白山丸
○元山出帆（代理國際運輸支店）

朝鮮汽船出帆
釜山出帆（取扱店大池回漕店）
○日本郵船出帆
歐洲行　照國丸　一月十七日
印度行　郡山丸
濠洲行　安藝丸

仁川汽船出帆
福州行　延安行　仙衆行　能島行　能相行　外浦行　再山行
仁川汽船株式會社
仁川港町荷揚所（電話六〇一番・一四〇番・一〇五八番）